

平成28年度 浦和区決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 世代や文化、地域を超えた多様な交流のあるコミュニティづくりを推進
 - ① 浦和区市民活動ネットワーク登録団体の活動を支援しました。
 - ② ごみゼロ運動(清掃活動・キャンペーン)を実施しました。
- (2) 文教都市などの「浦和ブランド」を活用した魅力のあるまちづくりを推進
 - ① 「浦和のうなぎ」のPRを実施しました。
 - ② 浦和駒場スタジアムを会場に女子サッカー教室を開催するとともに、小学校サッカー大会に「サッカーのまち浦和区賞」の贈呈等の支援を行いました。
 - ③ 「浦和区文化の小径マップ」を活用したウォーキングイベントを開催するとともに、マップの修正・増刷等を行いました。
 - ④ 浦和区絵画作品展を開催しました。
- (3) 東西が連携し、一体性と「にぎわい」のあるまちづくりを推進
 - ① 多世代交流の活性化を目的に、市民団体、企業、行政による実行委員会形式で、区民による、区民のための「浦和区民まつり」を区内8会場で開催しました。
 - ② 「サッカーのまち浦和」のフラッグを作製し、商店街に配付するとともに、浦和駅西口駅前のイルミネーション看板を点灯しました。
- (4) ひとにやさしい誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進
 - ① 防犯意識を高める防犯講演会を開催するとともに、区民主体の防犯パトロールの活動を支援しました。
 - ② 通学路点検に基づき、交通事故等危険箇所を記載したマップを作成しました。
 - ③ 区民の身近な生活環境を維持するための道路の緊急修繕を実施しました。
 - ④ 老朽化の著しい蛍光灯から省電力・長寿命型のLED灯への切り替え等を実施しました。
- (5) 緑豊かな美しい街並みとゆとりある住環境を創出するまちづくりを推進
 - ① 区内JR3駅周辺で区の花ニチニチソウ等を区民との協働で植栽活動を行い、花と緑に出会う機会を創出しました。
 - ② 区の花ニチニチソウ普及活動として区内公共施設等へ苗の配付を行いました。
- (6) 健康で共に支えあうまちづくりを推進
 - ① 生活習慣病予防等を目的としたウォーキング教室を開催しました。
 - ② 心と体の健康について考える機会となるような体験型の健康まつりを開催しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
14款	2,095,000	0	0	2,095,000	1,371,771	1,371,771	0	0
17款	0	52,000	0	52,000	52,067	52,067	0	0
21款	20,201,000	0	0	20,201,000	16,654,392	16,654,392	0	0
区合計	22,296,000	52,000	0	22,348,000	18,078,230	18,078,230	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	243,223,000	△ 2,717,000	0	0	240,506,000	232,595,499	0	7,910,501
区合計	243,223,000	△ 2,717,000	0	0	240,506,000	232,595,499	0	7,910,501

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 14款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	2,095,000
歳入名称 行政財産使用料	補正予算額	0
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター	繰越財源充当額	0
<主な成果> 行政財産目的外使用料として収納しました。 [参考] 事務所使用料 1,358,859円 自動販売機設置使用料 12,912円	予算現額	2,095,000
	調定額	1,371,771
	収入済額	1,371,771
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	2,053,123
	増減	△ 681,352

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 17款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	0
歳入名称 財産貸付収入	補正予算額	52,000
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/コミュニティ課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 普通財産貸付料として収納しました。 [参考] 土地 52,067円(1件)	予算現額	52,000
	調定額	52,067
	収入済額	52,067
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	52,067

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	20,197,000
歳入名称 施設光熱水費等負担金	補正予算額	0
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター	繰越財源充当額	0
<主な成果> 施設光熱水費等負担金として収納しました。 [参考] 施設維持費負担金 5,665,447円 光熱水費負担金 10,980,823円 損害保険料負担金 3,142円	予算現額	20,197,000
	調定額	16,649,412
	収入済額	16,649,412
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	31,281,349
	増減	△ 14,631,937


(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	4,000
歳入名称 その他雑入	補正予算額	0
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター	繰越財源充当額	0
<主な成果> 公衆電話使用料として収納しました。 [参考] 公衆電話使用料 4,980円	予算現額	4,000
	調定額	4,980
	収入済額	4,980
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	5,570
	増減	△ 590

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	6,437,000
局/部/課	浦和区役所/くらし応援室	補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	6,437,000
		支出済額	6,436,440
		翌年度繰越額	0
		不用額	560
		前年度支出済額	6,436,440
		増 減	0
<主な事業の成果> 1 浦和区役所総合案内業務 6,436,440 [参考] 来庁者の用件・問合せに関する区役所各課(室)への担当窓口案内を行いました。 情報公開コーナーにおける行政資料の整理、閲覧及び貸出し、行政資料等の有償又は無償の頒布を行いました。			
			
		浦和区役所情報公開コーナー	


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区役所管理事業（総務課）		当初予算額	16,052,000
局/部/課	浦和区役所/区民生活部/総務課	補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理及び運営を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	16,052,000
		支出済額	15,309,065
		翌年度繰越額	0
		不用額	742,935
		前年度支出済額	9,325,125
		増 減	5,983,940
<主な事業の成果> 1 区役所庁舎等維持管理事業 9,413,496 [参考] 区役所を適切に維持管理するため、宿日直の業務委託等を行いました。			
			
		浦和区役所(仮配置棟)	
2 区役所の事務経費 541,854 消耗品費等の区役所運営に係る事務経費を支出しました。			
3 区役所の移設経費 5,353,715 市役所本庁舎の耐震補強工事に伴い、仮配置棟を区役所として使用するために文書棚や保管庫などを設置しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区役所管理事業（保健センター）		当初予算額	57,807,000
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費		概要(当初)P. 447	
<事業の目的・内容> 浦和区における保健業務の実施拠点である保健センター庁舎の維持管理等を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	57,807,000
		支出済額	53,051,068
		翌年度繰越額	0
		不用額	4,755,932
		前年度支出済額	76,564,309
		増 減	△ 23,513,241
		<不用額の理由> 光熱水費について、当初の見込みを下回ったため。 修繕料について、契約差額が生じたため。	
<主な事業の成果> 1 施設の運営及び維持管理 53,051,068 [参考]			
保健センター施設を適切に運営・維持管理するため、警備、清掃、各設備の保守・点検及び修繕等を行いました。また、大規模改修に伴う躯体の健全性調査を行いました。			
		浦和区役所保健センター	


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（くらし応援室）		当初予算額	136,296,000
局/部/課 浦和区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 447	
<事業の目的・内容> 住民参加による区の特性を生かしたまちづくりのため、秋のごみゼロ運動を行います。また、区民の満足度アップを図るとともに、ひとにやさしい誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するため、交通安全施設整備(道路照明灯、路面表示等)や道路等の緊急修繕などを行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	136,296,000
		支出済額	135,234,798
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,061,202
		前年度支出済額	132,097,776
		増 減	3,137,022
		<主な事業の成果>	
1 土木緊急修繕等事業 95,958,972	4 交通安全啓発事業その他 3,252,089		
道路の緊急的な修繕や下水道管の清掃を行いました。 ・道路の緊急修繕 240件 ・下水道管の清掃 12件	地元住民からの要望に基づき、道路の危険個所に注意喚起の電柱幕を設置しました。また、小学校4校の通学路点検に基づいてヒヤリハットマップを作成し、児童生徒に配布しました。		
2 交通安全施設維持管理事業 34,067,563	5 公衆便所維持管理事業 457,108		
道路照明灯、道路反射鏡、路面表示等の修繕を行いました。 ・道路照明灯 1,254件 ・道路反射鏡、路面表示等 138件	区内6か所(21件)の公衆便所の緊急修繕を行いました。		
3 衛生害虫駆除事業 1,051,838	6 浦和区秋のごみゼロ運動事業 447,228		
ハチの巣の駆除を行いました。 ・アシナガバチ・ミツバチ等 73件	区内82団体(5,733人)にご参加いただき清掃活動を実施し、3,440kgのごみを回収しました。 浦和駅東口・西口駅前にて、ごみゼロ運動キャンペーンを実施し、啓発品を配布しました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（総務課）			当初予算額	1,979,000	
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/総務課			補正予算額	0	
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 448	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 区政運営に当たっての目標や取組姿勢をまとめた「区長マニフェスト」を策定し、また、区民との協働などにより、防犯のまちづくりを推進します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	1,979,000	
			支出済額	1,873,892	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	105,108	
			前年度支出済額	1,704,948	
<主な事業の成果>			増	減	168,944
1 区長マニフェスト策定事業 486,500			[参考]		
区政運営に当たっての主要な取組を示した区長マニフェストを策定しました。また、前年度の実施事業について区民アンケートによる外部評価等を行い、区長マニフェスト評価書を策定しました。					
2 防犯啓発事業 1,387,392			浦和区防犯講演会		
防犯意識を高めるため、防犯講演会の開催やふれあい会食における振り込め詐欺防止対策の啓発活動を行いました。また、防犯パトロール用ベストや防犯看板の配布を行い、区民主体による防犯活動の支援を行いました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（地域商工室）			当初予算額	3,787,000	
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/総務課地域商工室			補正予算額	△ 1,180,000	
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費		概要(当初)P. 448	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 浦和区の地域振興のため、浦和ブランドである「浦和のうなぎ」や「サッカーのまち浦和」といった地域資源を活用し、商店街の活性化と地域観光を推進します。「浦和のうなぎ」については、リーフレットや啓発品の配布等によるPR活動を行い、「サッカーのまち浦和」については、区内商店街街路灯等へのサッカーフラッグの掲出や浦和駅西口駅前にサッカータウンのイルミネーション看板を設置するなど、浦和らしさをアピールし、市役所の玄関口としてのにぎわい創出を図ります。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	2,607,000	
			支出済額	2,517,618	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	89,382	
			前年度支出済額	2,377,251	
<主な事業の成果>			増	減	140,367
1 うなぎのまち浦和PR事業 698,842					
「うなぎのまち浦和」をPRするため、リーフレット5,000部などを作成し、市内外のイベントなどで配布しました。			商店街のサッカーフラッグ		
2 商店街活力創出事業 1,818,776					
商店街活性化と来街者へのアピールのため、「サッカーのまち浦和」のフラッグ1,500枚を作製し、商店街に配付しました。また、サッカータウンのイルミネーション看板を点灯し、まちのにぎわいを創出しました。					


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（コミュニティ課）		当初予算額	19,671,000
局/部/課 浦和区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	△ 1,537,000
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 449		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、浦和区の個性を生かしたまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	18,134,000
		支出済額	17,026,235
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,107,765
		前年度支出済額	17,214,785
<主な事業の成果>		増減	△ 188,550
1 浦和区民まつり 7,220,843 浦和区内8会場で多世代交流の活性化と、多くの区民が参加できる、区民による、区民のためのまつりを実行委員会形式で開催しました(来場者数延78,000人)。	4 浦和区絵画作品展 1,209,600 区内公民館で活動する絵画グループの作品及び区学区内の小学校・中学校の児童・生徒の作品を、うらわ美術館で展示しました(合計240点)。		
2 浦和区文化の小径づくり推進事業 887,907 文教のまちづくり推進のため、「浦和区文化の小径マップ」を活用したウォーキングイベントの開催(年2回開催、参加者合計1,236人)、「浦和区文化の小径マップ」の修正・増刷を行いました(4,000部発行)。	5 花とみどりの豊かなまちづくり推進事業 1,473,687 区民及び障害者との協働により魅力あるまちづくりを推進するため、区内3駅周辺で花の植栽活動を行いました。また、区の花ニチニチソウの普及活動として区内の公共施設や学校、保育園へ苗の配付を行いました。		
3 区民会議の運営及び市民活動の支援 5,048,838 世代や文化、地域を超えた多様なコミュニティづくりを推進するため、浦和区市民活動ネットワーク連絡会の活動及び広報の支援を行いました(イベント1回開催、広報紙年2回発行)。また、区民会議運営等を行いました。	6 サッカーのまちづくり推進事業その他 1,185,360 地域資源を活用し魅力あるまちづくりを推進するため、浦和駒場スタジアムで女子サッカー教室を開催しました(年2回開催)。また、小学校サッカー大会へ「サッカーのまち浦和区賞」の贈呈等の支援を行いました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和区まちづくり推進事業（保健センター）		当初予算額	1,194,000
局/部/課 浦和区役所/健康福祉部/保健センター		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 449		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 浦和区民が心と体の健康に関する情報を得るとともに、健康維持・増進の意識を高める機会となるよう、体験型の健康まつりとウォーキング教室を実施します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,194,000
		支出済額	1,146,383
		翌年度繰越額	0
		不用額	47,617
		前年度支出済額	928,712
<主な事業の成果>		増減	217,671
1 浦和区健康まつり 711,783 [参考] 市民活動団体や企業等の参加団体ブースにおいて、区民が健康に関する測定や体験を行い、健康維持・増進の意識が高まりました。			
2 浦和区ウォーキング教室 434,600 生活習慣病予防等へとつながる運動の習慣化を図る機会を区民に提供することができ、参加者のウォーキングに対する意識が高まりました。			

浦和区健康まつり

平成28年度 南区決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 南区の特色を生かした協働によるまちづくりの推進
- ① ふれあいのあるまちづくりに貢献している団体の役員に対し、日頃の活動や長年の功績に感謝の意を伝え、その功績をたたえるため顕彰を行いました。平成28年度については、自治会活動を通じて貢献された77人に感謝状を贈呈しました。
 - ② 「楽しもう！ふれあい世代間交流」をテーマに、第14回南区ふるさとふれあいフェアを開催しました。ブース出店や各種アトラクションなど、世代を問わずに楽しめるイベントを実施し、約58,000人の来場者がありました。
 - ③ 健康維持や参加者間の交流推進のために、ウォーキング教室とジョギング教室を各1回開催するとともに、市民活動団体と協働でウォーキングイベント3回、ジョギングイベント1回を開催し、ウォーキング・ジョギングの効用を体験していただきました。また、JR東日本との共催で「南区駅からハイキング」を開催し、区の魅力を発信しました。
 - ④ 区民が主体となり、地域の諸課題について協議する区民会議の運営を行ったほか、市民活動の活性化及び市民活動団体との協働を推進しました。
 - ⑤ 区の花「ヒマワリ」に親しみをもってもらうため、市民活動団体との協働による区役所周辺への「ヒマワリ」の植栽(6月)や、「ヒマワリ」をモチーフとした絵画のパネル掲出(8月)、転入者へのミニヒマワリ栽培キットの配布(3月)を行いました。
 - ⑥ 花と緑に触れるきっかけづくりとして、ガーデニング教室を区内全域で5回開催しました。
- (2) 安全・安心なまちづくりの推進
- ① 交通事故の防止を図るため、児童のためのヒヤリハットマップの作成や交通安全啓発活動を実施しました。
 - ② 災害時に備え、南区自主防災組織連絡協議会と連携し、防災展を開催したほか、地域防災力向上の活動に対する支援を行いました。
 - ③ 地域での防犯活動の促進を図るため、講演会を開催したほか、南区防犯パトロール協議会の活動に対する支援を行いました。
- (3) 身近なくらしの環境の維持
- ① 区民の身近なくらしの環境を維持するため、道路や道路照明灯等の不具合箇所の修繕を行いました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計


<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2款	229,316,000	△ 4,052,000	0	0	225,264,000	221,836,413	0	3,427,587
区合計	229,316,000	△ 4,052,000	0	0	225,264,000	221,836,413	0	3,427,587


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 南区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	13,544,000	
局/部/課	南区役所/くらし応援室	補正予算額	△ 2,690,000	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 455	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	10,854,000	
		支出済額	10,854,000	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	0	
		前年度支出済額	12,312,000	
<主な事業の成果> 1 区役所総合案内事業 10,854,000 [参考] 来庁者の用件・問合せに関する区役所及び本庁の各所管等への案内を行いました。また、情報公開コーナーにおける行政資料の整理、閲覧、貸出し及び頒布を行いました。		増減	△ 1,458,000	
				
		南区役所総合案内		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 南区役所管理事業（総務課）		当初予算額	9,456,000	
局/部/課	南区役所/区民生活部/総務課	補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 455	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 複合公益施設サウスピア内にある南区役所の適切な維持管理等を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	9,456,000	
		支出済額	8,502,288	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	953,712	
		前年度支出済額	7,679,193	
<主な事業の成果> 1 区役所維持管理 6,799,121 [参考] 南区役所を適切に維持管理するため、電話交換機の非常用蓄電池の交換など電話設備の保守や、備品の管理等を行いました。		増減	823,095	
2 区役所の事務経費 1,703,167 区役所の連絡調整や事務遂行に当たり、必要な庶務(旅費の支給や消耗品の購入等)を行いました。				
		南区役所(サウスピア4階～7階)		


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 南区まちづくり推進事業（くらし応援室）		当初予算額	184,705,000
局/部/課 南区役所/くらし応援室		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 456		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 身近な生活環境を保持するため、道路等の緊急修繕や交通安全施設の維持管理を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	184,705,000
		支出済額	183,830,274
		翌年度繰越額	0
		不用額	874,726
		前年度支出済額	182,895,874
		増減	934,400
<主な事業の成果>			
1 土木緊急修繕等事業	134,623,999	4 公衆便所維持管理事業	616,081
道路等の緊急的な修繕及び清掃を行いました(350件)。		区内3か所の公衆便所の維持管理を行いました。	
2 交通安全施設維持管理事業	41,658,396	5 交通安全啓発事業その他	6,040,798
道路の照明灯(1,991件)、反射鏡(88件)及び路面表示(10件)の修繕を行いました。		交通事故防止を図るために、街頭キャンペーンによる交通安全啓発活動や小学校14校のヒヤリハットマップの作成を行いました。	
3 衛生害虫駆除事業	891,000		
ハチの巣の駆除を行いました(101件)。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 南区まちづくり推進事業（総務課）		当初予算額	1,858,000
局/部/課 南区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 456		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区の将来像「あなたが主役 住んでよかったまちづくり」の実現に向けて、防災や防犯をはじめ、長く住み続けたいと思えるまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,858,000
		支出済額	1,712,060
		翌年度繰越額	0
		不用額	145,940
		前年度支出済額	1,573,393
		増減	138,667
<主な事業の成果>			
1 区長マニフェストの策定	209,952	3 南区自主防災推進事業	499,294
区の将来像の実現に向けて、区政運営に関する考え方や主な取組内容、区民サービスの具体的な目標を掲げた区長マニフェストを策定しました。また、前年度区長マニフェストの取組を検証するために、区民アンケートを実施し、評価書を作成しました。		災害時に備え、南区自主防災組織連絡協議会と連携し、防災展を開催したほか、地域防災力向上の活動に対する支援を行いました。	
		[参考]	
			
2 南区地域防犯推進事業	1,002,814	南区防災展(南区自主防災組織連絡協議会と共催)	
地域での防犯活動の促進を図るため、講演会を開催したほか、南区防犯パトロール協議会の活動に対する支援を行いました。			

事務事業名 南区まちづくり推進事業 (コミュニティ課)		当初予算額	19,753,000
局/部/課 南区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	△ 1,362,000
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 457		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区民会議や市民活動団体等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	18,391,000
		支出済額	16,937,791
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,453,209
		前年度支出済額	16,842,521
		増減	95,270
<主な事業の成果>			
1 第14回南区ふるさとふれあいフェアの開催	7,759,340	4 区の花を生かしたまちづくり事業	1,774,611
世代間地域交流をテーマに、南区ふるさとふれあいフェア実行委員会と共催で浦和競馬場で開催し、約58,000人の来場がありました。		区の花「ヒマワリ」の花苗及び種を配付したほか、区役所西側ヒマワリ通り沿いのフェンスへ、ヒマワリをモチーフとした絵画のパネルを設置しました。	
2 南区ウォーキング・ジョギング普及事業	896,335	5 魅力あるまちづくり推進事業	2,520,000
区設定のコースを会場に区主催の教室を2回開催しました。さらに、市民活動団体と協働でウォーキングイベント等を4回開催しました。また、JR東日本との共催で駅からハイキングを開催し、1,866人の参加がありました。		市民活動団体や実行委員会など、7団体の事業を支援しました。	
3 区民会議の運営及び市民活動の支援	2,583,956	6 南区まちづくり功労者顕彰事業 その他	1,403,549
地域特性を生かした参加と協働による区政を実現するため、区民会議の運営を行うとともに、市民活動団体の育成支援を目的とした研修会の開催、事業後援等を行いました。		自治会活動を通じて、まちづくりに貢献された77名の方へ感謝状を贈呈し、顕彰しました。その他、植栽団体と協働による「花と緑のまちづくり推進事業」、南区をPRする「南区情報発信事業」を行いました。	

平成28年度 緑区決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 郷土愛を育てるまちづくり
 - ① 「日光御成道 美園 大門宿まつり」や「緑区かかしランド」など、地域資源を活用し、区民の相互交流を促進するとともに、緑区お宝100選を活用した「緑太郎ロード」を周知することで、緑区の魅力や特性を区内外に発信しました。
- (2) 安全な住みよいまちづくり
 - ① 避難場所運営訓練、地域安全講演会、青色防犯パトロール等を実施し、防災・防犯の意識を高め、安全な住みよいまちづくりを推進しました。
- (3) 自然と共生するまちづくり
 - ① 区民の皆様との協働により、見沼田んぼキレイきれい大作戦や不法投棄防止対策運動を実施し、豊かな自然環境の保全と意識啓発を図りました。
- (4) 生活環境の整ったまちづくり
 - ① 交通安全施設の適切な維持管理、交通事故防止や道路の緊急修繕など安全で安心して暮らせる生活環境の維持を行いました。
- (5) にぎわいのあるまちづくり
 - ① 地域の活性化を図るため、緑区オープンガーデン、東浦和駅前クリスマスツリーなどのイルミネーション点灯を実施し、活気のあるまちづくりを推進しました。
- (6) 区役所庁舎の適正な維持管理
 - ① 設備等の不具合により来庁者に不快感や不便さを感じさせないよう、庁舎出入口の自動ドア修繕等を実施し、適正な維持管理を行いました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
14款	507,000	0	0	507,000	577,776	577,776	0	0
17款	1,147,000	0	0	1,147,000	1,147,637	1,147,637	0	0
21款	941,000	0	0	941,000	891,576	891,576	0	0
区合計	2,595,000	0	0	2,595,000	2,616,989	2,616,989	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	257,645,000	△ 939,000	0	0	256,706,000	251,267,638	0	5,438,362
区合計	257,645,000	△ 939,000	0	0	256,706,000	251,267,638	0	5,438,362

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 14款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	507,000
歳入名称 行政財産使用料	補正予算額	0
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 区役所庁舎等の行政財産目的外使用料として収納しました。 [参考] A T M設置 116,796円 郵便差出箱設置使用料 1,000円 電柱設置使用料 20,660円 広告用モニター設置使用料 175,200円 広告付マット設置使用料 117,660円 パネル広告設置使用料 146,004円 共架電線使用料 456円	予算現額	507,000
	調定額	577,776
	収入済額	577,776
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	507,780
	増減	69,996

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 17款 財産収入/1項 財産運用収入/1目 財産貸付収入	当初予算額	1,147,000
歳入名称 財産貸付収入	補正予算額	0
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 公募による自動販売機及び広告付き地図案内板の設置場所の貸付料として収納しました。 [参考] 市有財産一時貸付料(自動販売機) 407,064円 (広告付き地図案内板) 740,573円	予算現額	1,147,000
	調定額	1,147,637
	収入済額	1,147,637
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	1,147,637
	増減	0

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	241,000
歳入名称 施設光熱水費等負担金	補正予算額	0
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 区役所庁舎等の光熱水費等負担金及び損害保険料として収納しました。 [参考] A T M機電気料負担金 34,141円 自動販売機電気料負担金 121,773円 広告用モニター電気料負担金 25,910円 広告付き地図案内板電気料負担金 4,158円 各種損害保険料 3,516円	予算現額	241,000
	調定額	189,498
	収入済額	189,498
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	237,091
	増減	△ 47,593


(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	700,000
歳入名称 その他雑入	補正予算額	0
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 広告用モニター放映料、パネル広告掲出料等として収納しました。 [参考] 広告用モニター放映料 320,904円 パネル広告掲出料 365,544円 公衆電話使用料 15,630円	予算現額	700,000
	調定額	702,078
	収入済額	702,078
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	703,848
	増減	△ 1,770

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 緑区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	5,880,000
局/部/課	緑区役所/くらし応援室	補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	5,880,000
		支出済額	5,879,304
		翌年度繰越額	0
		不用額	696
		前年度支出済額	5,879,304
		増減	0
<主な事業の成果>			
1 区役所総合案内事業		5,879,304	[参考] 
(1) 来庁者の用件・問合せに関する区役所及び本庁各課(室)への担当窓口案内を行いました。			
(2) 情報公開コーナーにおける行政資料の整理、閲覧及び貸出し、行政資料等の有償又は無償の頒布を行いました。			
(3) 記念樹の配布を行いました。			
情報公開コーナー			


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 緑区役所管理事業（総務課）		当初予算額	66,110,000
局/部/課	緑区役所/区民生活部/総務課	補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	66,110,000
		支出済額	64,060,543
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,049,457
		前年度支出済額	68,152,968
		増減	△ 4,092,425
<主な事業の成果>			
1 区役所庁舎等維持管理事業		63,671,021	[参考] 
施設を適切に維持管理するため、施設の整備点検、清掃、警備等の業務委託や修繕等を行いました。			
2 区役所の事務経費		389,522	
職員の研修旅費、一般事務消耗品等、区役所運営に係る諸経費を支出しました。			
緑区役所			


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 緑区まちづくり推進事業（くらし応援室）		当初予算額	163,306,000	
局/部/課 緑区役所/くらし応援室		補正予算額	0	
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 464		前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するとともに、区民満足度アップを図るため、生活に身近な道路の緊急修繕や交通安全施設整備(街路灯、路面表示等)を行います。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	163,306,000	
		支出済額	161,844,381	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,461,619	
		前年度支出済額	158,507,105	
<主な事業の成果>		増	減	3,337,276
1 土木緊急修繕等事業 125,112,665 道路の緊急的な修繕等(379件)を行いました。	4 交通安全啓発事業その他 1,277,988 交通安全の啓発活動(23回)を実施するとともに、歩行者や自転車・自動車等に注意を促す立看板の設置等を行いました。 [参考]			
2 交通安全施設維持管理事業 34,127,614 街路灯(1,487件)、道路反射鏡(67件)、路面表示等(16件)の修繕を行いました。	交通安全啓発活動			
3 衛生害虫駆除事業 1,326,114 ハチの巣の駆除(145件)を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 緑区まちづくり推進事業（総務課）		当初予算額	1,703,000	
局/部/課 緑区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0	
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 464		前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 区の個性を生かしながら魅力あるまちづくりを区民との協働により進めるため、区長マニフェストを策定して区民ニーズに応じた区独自事業を展開するとともに、区民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	1,703,000	
		支出済額	1,404,724	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	298,276	
		前年度支出済額	1,325,624	
<主な事業の成果>		増	減	79,100
1 区長マニフェスト策定事業 321,224 区の個性を生かした魅力あるまちづくりを進めるために区長マニフェストを策定しました。また、前年度の区長マニフェストの成果を評価書にまとめました。	2 防犯啓発事業 1,033,500 地域の防犯意識の高揚を図るため、地域安全講演会の開催や防犯安全マップの作製、地域防犯リーダーの養成等を行いました。	[参考]		
3 防災啓発事業 50,000 地域の防災意識の高揚を図るため、自治会等の地域住民を対象に地域安全講演会を開催しました。				
		地域安全講演会		

事務事業名 緑区まちづくり推進事業 (コミュニティ課)		当初予算額	20,646,000
局/部/課 緑区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	△ 939,000
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 465		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 区民会議や市民活動ネットワーク等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	19,707,000
		支出済額	18,078,686
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,628,314
		前年度支出済額	17,429,011
		増減	649,675
<主な事業の成果>			
1 区民まつりの開催	6,412,987	4 まちづくり推進事業	8,463,261
ふれあいのある地域社会の形成を図るため、区民と協働で区民まつりを開催しました。		コミュニティの醸成と区のみちづくり推進を目的とした事業を行う団体に対して補助金を交付し、区の特徴を生かした講演会やイベント等を開催しました。	
2 緑区お宝散策の実施	455,827	5 区の花・木・鳥啓発事業、花と緑のみちづくり推進事業、その他	336,267
区内の歴史ある文化財や美しい自然に触れ、緑区の魅力を知っていただくとともに、健康づくりのきっかけとなるウォーキングイベントを実施しました。		区の花「サクラ」・木「ハナミズキ」・鳥「シラサギ」の啓発事業として職員用ネックストラップを作成しました。また、区民との協働により、区役所敷地内の花壇の植え替え等を実施しました。	
3 区民会議の運営及び市民活動の支援	2,410,344		
参加と協働による区政運営を図るため、区民会議を開催し、会議での意見を協議報告書としてとりまとめを行いました。また、市民活動ネットワーク登録団体への支援を行いました。			

平成28年度 岩槻区決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 区民主役のまちづくり
 - ① 区民の参加と協働による魅力あるまちづくりを推進するため、区民会議を開催しました。
 - ② 区民と協働のまちづくりを進めるため、市民活動ネットワーク登録団体が行う各種事業を支援しました。
- (2) 魅力とにぎわいを創出するまちづくり
 - ① 地域経済の活性化及び郷土への関心を高めるため、「城下町岩槻鷹狩り行列」を開催しました。
 - ② 区の様々な歴史・文化資源を巡る「城下町岩槻歴史散策」を実施しました。
 - ③ 岩槻区観光PR映像を作成しました。
 - ④ 区民との協働により、地域の特性を生かした「岩槻やまぶきまつり」を開催しました。
 - ⑤ 岩槻の観光資源を活用した「人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり」の開催を支援しました。
 - ⑥ 健康増進と区の魅力のPRのため、健康ウォーキング講習会及びウォーキングイベントを開催しました。
- (3) 安全・安心で暮らしやすいまちづくり
 - ① 道路照明灯、道路反射鏡、路面表示等の修繕を実施しました。
 - ② 道路、その他土木施設の緊急的な修繕を実施しました。
 - ③ 警察署や関係団体等との連携により、街頭キャンペーン等の交通安全啓発活動を実施しました。
 - ④ 防犯連絡協議会との協働により、親子向け防犯教室等の啓発事業を実施しました。
 - ⑤ 障害のある方の支援に携わっている事業所や法人等の関係機関の支援に関する専門性を高めるため、「岩槻区顔の見えるネットワーク会議」を開催しました。
 - ⑥ 高齢者を支援する各種団体等と連携し、高齢者の健康づくりを目的とした笑いを取り入れた健康体操のサポーターを養成しました。
- (4) 区民に親しまれる区役所づくり
 - ① 区役所庁舎(ワッツ東館3階・4階)及び別館施設の維持管理等を行いました。
 - ② 区役所総合案内及び情報公開コーナーにおける各種サービスの提供を行いました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

(単位：円)								
<歳入>								
	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
14款	1,174,000	0	0	1,174,000	1,174,738	1,174,738	0	0
21款	562,000	0	0	562,000	489,380	489,380	0	0
区合計	1,736,000	0	0	1,736,000	1,664,118	1,664,118	0	0
(単位：円)								
<歳出>								
	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	444,289,000	0	0	△ 32,000	444,257,000	436,171,836	0	8,085,164
区合計	444,289,000	0	0	△ 32,000	444,257,000	436,171,836	0	8,085,164

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 14款 使用料及び手数料/1項 使用料/1目 総務使用料	当初予算額	1,174,000
歳入名称 行政財産使用料	補正予算額	0
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 行政財産目的外使用料として収納しました。 [参考] 事務所使用料 1,142,018円 電柱設置 29,220円 公衆電話機設置 2,500円 郵便差出箱設置 1,000円	予算現額	1,174,000
	調定額	1,174,738
	収入済額	1,174,738
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	1,215,437
	増減	△ 40,699

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	547,000
歳入名称 施設光熱水費等負担金	補正予算額	0
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 施設光熱水費負担金として収納しました。 [参考] 光熱水費負担金 397,593円	予算現額	547,000
	調定額	397,593
	収入済額	397,593
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	436,199
	増減	△ 38,606

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	15,000
歳入名称 その他雑入	補正予算額	0
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課	繰越財源充当額	0
<主な成果> その他雑入として収納しました。 [参考] 公衆電話料金 31,350円 拾得物 60,437円	予算現額	15,000
	調定額	91,787
	収入済額	91,787
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	24,720
	増減	67,067

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区役所管理事業（くらし応援室）		当初予算額	12,354,000	
局/部/課 岩槻区役所/くらし応援室		補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 472	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な対応を行います。		流用額	△ 2,364,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	9,990,000	
		支出済額	9,990,000	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	0	
		前年度支出済額	11,664,000	
増減	△ 1,674,000			

<主な事業の成果>**1 区役所総合案内事業 9,990,000**

来庁された方の様々な用件に対し担当窓口への案内等を行いました。また、隣接する情報公開コーナーにおいて行政資料の整理、閲覧、貸出し等を行うとともに、出生、新築及び婚姻に伴う記念樹の交付を行いました。



岩槻区役所総合案内

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区役所管理事業（総務課）		当初予算額	207,922,000	
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/1目 区政総務費	概要(当初)P. 472	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 来庁者や職員の安全を確保するとともに、施設の効果的な活用を図り、区民生活に密着したサービスを提供するため、区行政の拠点である区役所庁舎・別館の維持管理を行います。 また、区行政の円滑な運営を図るために必要な事務経費を支出します。		流用額	△ 8,960,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	198,962,000	
		支出済額	193,323,335	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	5,638,665	
		前年度支出済額	193,411,741	
増減	△ 88,406			

<主な事業の成果>**1 区役所庁舎等維持管理事業 192,533,260**

区役所庁舎(ワッツ東館3階・4階)及び別館施設の維持管理(保守・修繕等)を行うとともに、区役所庁舎の賃借料及び共益費その他必要な経費を支出しました。

2 区役所の事務経費 790,075

職員の旅費や一般事務消耗品等の区役所運営に係る事務経費を支出しました。



岩槻区役所正面玄関

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（くらし応援室）		当初予算額	190,351,000	
局/部/課 岩槻区役所/くらし応援室		補正予算額	0	
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 473		前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 区民のニーズに迅速に対応するため、道路、その他土木施設の緊急修繕、交通安全施設修繕、衛生害虫駆除及び交通安全啓発活動を行い、身近な生活環境を維持して安心・安全で暮らしやすいまちづくりを進めます。		流用額	11,292,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	201,643,000	
		支出済額	201,209,296	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	433,704	
		前年度支出済額	190,823,593	
<主な事業の成果>		増	減	10,385,703
1 土木緊急修繕等事業 163,331,060 道路、その他土木施設の緊急的な修繕を479件行いました。	4 交通安全啓発事業その他 1,847,123 交通事故防止を図るため、警察署や関係団体等と連携して、春夏秋冬街頭キャンペーンや自転車安全利用の日キャンペーンなどの交通安全啓発活動を行いました。また、その他各種事業の物品購入等を行いました。			
2 交通安全施設維持管理事業 35,166,956 道路照明灯、道路反射鏡、路面表示等の修繕を2,146件行いました。 ・道路照明灯、公衆街路灯 2,003件 ・道路反射鏡、路面表示等 143件	5 公衆便所維持管理事業 223,020 区内駅前4か所の公衆便所のうち、2か所の公衆便所について、ドア等の緊急修繕を6件行いました。 ・東岩槻駅北口公衆便所 3件 ・東岩槻駅南口公衆便所 3件			
3 衛生害虫駆除事業 641,137 ハチの巣の駆除を53件行いました。 ・アシナガバチ 47件 ・ミツバチ 6件				

(一般会計・歳出)

(単位：円)


事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（総務課）		当初予算額	2,100,000	
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課		補正予算額	0	
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 473		前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 区の特性を生かしたまちづくりを積極的かつ効果的に推進するため、区の運営方針等を示す区長マニフェスト及び評価書を作成します。 また、犯罪を防ぎ、明るく住みよい地域社会を実現するため、防犯啓発に取り組むとともに、区民に親しまれる明るい区役所づくりを進めます。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	2,100,000	
		支出済額	1,953,472	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	146,528	
		前年度支出済額	1,991,094	
<主な事業の成果>		増	減	△ 37,622
1 区長マニフェスト作成事業 387,536 区の運営方針や具体的な取組等を示す平成28年度区長マニフェスト及び平成27年度マニフェスト評価書を作成しました。				
2 防犯啓発事業 1,116,118 防犯連絡協議会との協働により、親子向け防犯教室(2校)や防犯の集い等の啓発事業を行いました。				
3 区民に親しまれる明るい区役所づくり 449,818 区役所庁舎内で、岩槻人形の展示、赤ちゃん写真の展示、市や区のイベントポスター等の掲示を行いました。				



親子向け防犯教室

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（観光経済室）		当初予算額	14,549,000
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/総務課観光経済室		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 474		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 岩槻の歴史や文化を生かしながら、交流やにぎわいを創出し、住む人・訪れる人が岩槻の良さを共感できる事業を展開します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	14,549,000
		支出済額	13,339,064
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,209,936
		前年度支出済額	11,971,116
		増減	1,367,948
<主な事業の成果>			
1 城下町岩槻鷹狩り行列事業 9,920,322			
11月3日(祝)に「城下町岩槻鷹狩り行列」を開催し、約15,000人の来場者がありました。徳川家康が鷹狩りの際、岩槻を訪れたときの行列を再現し、地域のにぎわい創出及び郷土への関心を高めることができました。			
2 城下町岩槻歴史散策事業 1,960,343			
区内の歴史、文化及び伝統産業などを巡る城下町岩槻歴史散策を13回実施しました。また、文化財などの観光スポットや通り名を紹介する木製案内サインを10か所に計14枚設置しました。		城下町岩槻鷹狩り行列	
3 岩槻観光案内所整備事業 1,458,399			
岩槻駅東西自由通路に開設された観光案内所などで放映する観光PR映像を作成しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（コミュニティ課）		当初予算額	16,517,000
局/部/課 岩槻区役所/区民生活部/コミュニティ課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費 概要(当初)P. 474		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 様々な事業を通して、区民との協働を進め、区の特性を生かしながら多世代が交流できる住民参加のまちづくりを推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	16,517,000
		支出済額	15,880,335
		翌年度繰越額	0
		不用額	636,665
		前年度支出済額	16,206,923
		増減	△ 326,588
<主な事業の成果>			
1 区民まつり事業 8,804,535		4 人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり支援事業 1,000,000	
10月16日(日)に「岩槻やまぶきまつり」を開催し、約55,000人の来場者がありました。149団体が出店(展)及び出演し、多世代の交流、にぎわいの創出を図ることができました。		2月25日(土)～3月12日(日)に開催された「人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり」を支援しました。開催期間中には約40,000人が会場を訪れ、岩槻の中心市街地の活性化が図られました。	
2 健康ウォーキング推進事業 335,361		5 少年少女サッカー教室の開催その他 1,005,649	
「ウォーキング講習会&健康ウォーキング」を2回、「城下町岩槻健康ウォーキング」を1回開催し、延べ345人の参加がありました。参加者の健康への意識の向上が図られたほか、区の魅力もPRできました。		大宮アルディージャと連携して、岩槻区内の小学生を対象とした少年少女サッカー教室を開催しました(参加者147人)。また、区の花「やまぶき」の啓発等を行いました。	
3 区民会議の運営及び市民活動の支援 4,734,790			
区の魅力あるまちづくりを推進するため、区民会議を7回開催し、協議結果報告書をまとめました。また、区民と協働のまちづくりを進めるため、市民活動ネットワーク登録団体が行う事業を支援しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（支援課）			当初予算額	172,000
局/部/課 岩槻区役所/健康福祉部/支援課			補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費	概要(当初)P. 475	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 障害のある方やその家族が必要と思われる高品質なサービスの提供ができるよう、関係機関職員のスキルアップを図るため、情報交換や専門講師による学習会を実施し、障害のある方が安心して暮らせるまちづくりを推進します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	172,000
			支出済額	157,734
			翌年度繰越額	0
			不用額	14,266
			前年度支出済額	171,565
増	減	△ 13,831		

<主な事業の成果>**1 岩槻区顔の見えるネットワーク事業 157,734**

障害のある方の支援に携わっている事業所、法人等関係機関の支援に関する専門性を高めるための会議を4回開催しました。障害福祉サービス事業所、教育機関、医療機関等の連携が図られました。



岩槻区顔の見えるネットワーク会議

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 岩槻区まちづくり推進事業（高齢介護課）			当初予算額	324,000
局/部/課 岩槻区役所/健康福祉部/高齢介護課			補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/5項 区政振興費/2目 区民まちづくり推進費	概要(当初)P. 475	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 高齢者を支援する各種団体等と連携して笑いを取り入れた健康体操のサポーターを養成し、身近な地域で高齢者でも無理なく健康づくりができるような地域環境の整備を推進します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	324,000
			支出済額	318,600
			翌年度繰越額	0
			不用額	5,400
			前年度支出済額	0
増	減	318,600		

<主な事業の成果>**1 岩槻区高齢者健康づくり事業 318,600**

サポーター養成講座を開催し、18人のサポーターを認定しました。認定したサポーターによって、高齢者を対象とした笑いを取り入れた健康体操が各地域で94回開催され、延べ2,489人の参加がありました。



高齢者を対象とした健康体操

平成28年度 消防局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 消防力を充実強化するため、計画的に消防署所・人員を整備
 - ① (仮称)見沼区片柳地区消防署の建設実施設計及び岩槻消防署移転整備に係る建設基本設計を行いました。また、中央消防署移転整備に係る用地取得を実施しました。
- (2) 地域防災の中核的存在である消防団の充実強化
 - ① 消防団車庫及び資機材の整備を行うとともに、消防団員の確保のため、啓発活動を実施しました。
- (3) 消防通信体制の充実強化
 - ① 平成29年3月に新消防緊急情報システムの運用を開始しました。また、消防救急デジタル無線の維持管理を実施しました。
 - ② 老朽化した衛星地球局の更新整備を実施しました。
- (4) 市民への住宅防火に対する意識の高揚や査察業務の充実
 - ① 各区における住宅防火モデル地区の指定や様々な広報媒体を活用して、住宅防火対策をはじめとする火災予防を推進しました。また、市内事業所の防火管理者等を対象とした防火管理技術講習会を開催したほか、法令改正対応及び違反是正を実施するための査察業務の充実を図りました。
- (5) 応急手当実施率の向上
 - ① 市民の応急手当講習受講を促すために、市報やホームページを活用した広報に加え、自治会へのリーフレット回覧や、各種イベントへ参加して講習案内を行い、広報活動を強化しました。
- (6) 人材育成を主眼とした職員の研修及び健康管理の実施
 - ① 職員の知識及び技能の向上を図るため、資格取得研修や教育機関へ派遣するほか、専門的な研修を実施しました。
 - ② 職員のメンタルヘルス不調を早期発見・予防するため、産業医による心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック)を実施しました。
- (7) 警防力の向上
 - ① テロ災害等の特殊災害に的確かつ迅速に対応するため、各種資機材の整備を実施しました。
 - ② 震災等の大規模災害に対し的確に対応するため、小型動力消防ポンプの更新整備を実施しました。
- (8) 火薬類及び高圧ガスに係る受け入れ体制の整備
 - ① 関係例規の整備及び研修等による人材育成を実施し、新たな火薬類事務の執行体制を構築しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
14款	5,456,000	0	0	5,456,000	5,484,388	5,484,388	0	0
15款	922,000	0	0	922,000	115,000	115,000	0	0
16款	6,548,000	0	0	6,548,000	6,081,027	6,081,027	0	0
17款	28,462,000	0	0	28,462,000	28,761,724	28,761,724	0	0
21款	72,531,000	△ 13,705,000	0	58,826,000	63,313,405	63,313,405	0	0
局合計	113,919,000	△ 13,705,000	0	100,214,000	103,755,544	103,755,544	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
9款	3,499,337,000	730,093,000	131,822,920	0	4,361,252,920	3,943,212,131	220,024,000	198,016,789
局合計	3,499,337,000	730,093,000	131,822,920	0	4,361,252,920	3,943,212,131	220,024,000	198,016,789

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 14款 使用料及び手数料/2項 手数料/7目 消防手数料	当初予算額	5,300,000
歳入名称 危険物関係手数料	補正予算額	0
局/部/課 消防局/予防部/査察指導課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 危険物等の申請にかかる手数料として収納しました。 [参考] 危険物関係申請手数料 317件 5,325,450円	予算現額	5,300,000
	調定額	5,325,450
	収入済額	5,325,450
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	4,544,100
	増減	781,350

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 県支出金/2項 県補助金/5目 消防費県補助金	当初予算額	6,548,000
歳入名称 伊勢志摩サミット消防・救急体制整備費交付金	補正予算額	0
局/部/課 消防局/警防部/警防課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成28年5月に開催された伊勢志摩サミットにおいて、万全な消防・救急体制を確立するために派遣された部隊(2隊20名)に係る交付金が交付されました。 [参考] 資機材購入費 4,082,400円 派遣人件費等 1,998,627円 合計 6,081,027円	予算現額	6,548,000
	調定額	6,081,027
	収入済額	6,081,027
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	0
	増減	6,081,027

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	31,113,000
歳入名称 消防団員等公務災害補償等共済基金交付金	補正予算額	0
局/部/課 消防局/総務部/消防団活躍推進室(消防総務課)	繰越財源充当額	0
<主な成果> 消防団員等公務災害補償等共済基金と締結している共済契約に基づき、交付金等が交付されました。 [参考] 消防団員遺族補償年金等 4,236,266円 消防団員退職報償金 24,284,000円 消防団員公務災害補償費 6,373,642円 合計 34,893,908円	予算現額	31,113,000
	調定額	34,893,908
	収入済額	34,893,908
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	36,330,730
	増減	△ 1,436,822

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	7,244,000
歳入名称 高速道路救急業務交付金	補正予算額	0
局/部/課 消防局/警防部/救急課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 高速自動車国道における救急業務に対し、東日本高速道路株式会社から支弁金が交付されました。 [参考] 東北自動車道 6,384,375円 東京外環自動車道 851,250円 合計 7,235,625円	予算現額	7,244,000
	調定額	7,235,625
	収入済額	7,235,625
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	8,522,600
	増減	△ 1,286,975

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防業務推進事業		当初予算額	8,973,000
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 消防局の表彰事務、文書事務等を、円滑かつ効率的に執行するための管理運営を行います。 また、新指令センターの開所に伴う落成式及び平成28年度全国消防長会技術委員会第2回常任委員会を開催します。		概要(当初)P. 484	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	8,973,000
		支出済額	8,214,109
		翌年度繰越額	0
		不用額	758,891
前年度支出済額	8,974,567		
増減	△ 760,458		
<主な事業の成果>			
1 消防業務の推進		8,018,629	
表彰事務、局共通の郵便料等の執行管理を始めとする文書事務など、消防局の管理運営を行いました。			
2 新指令センターの落成式開催業務			
新指令センターの開所に伴い、式典開催の予定を変更し、関係者への周知に留めました。			
3 平成28年度全国消防長会技術委員会第2回常任委員会開催事業		195,480	
平成28年度全国消防長会技術委員会第2回常任委員会を開催しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防局運営事業		当初予算額	125,456,000
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	補正予算額	△ 4,400,000
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 消防局及び消防署所の執務環境を維持するための複写機や仮眠用寝具の借上げ、消防活動に必要な防火服を含む消防活動用被服等の調達を行います。		概要(当初)P. 484	0
		流用額	△ 118,000
		予備費充用額	0
		予算現額	120,938,000
		支出済額	118,572,853
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,365,147
前年度支出済額	123,747,916		
増減	△ 5,175,063		
<主な事業の成果>			
1 執務環境の維持管理		18,076,134	[参考]
消防行政の円滑化を図るために、消防局及び消防署所の執務環境の維持に必要な、複写機や仮眠用寝具の借上げ、共通備品の払出し等を行い、職務に専念できる環境を整えました。			
2 事務・活動環境の維持管理		100,496,719	
事務執行に必要な消耗品の調達や、消防活動を安全かつ円滑に遂行するための消防活動用被服等の給貸与、救急活動に必要な通信費用の管理を行いました。			



消防活動に必要な防火服等

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防署運営事業		当初予算額	6,584,000
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 消防署所における、消防事務の執行、適正な執務環境の維持に必要な物品の調達等を行います。		概要(当初)P. 485	
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	6,584,000
		支出済額	6,121,759
		翌年度繰越額	0
		不用額	462,241
<主な事業の成果> 1 消防署所の執務環境の維持管理 6,121,759 消防署所における執務環境を維持するため、24時間の勤務体制に必要な消耗品・庁用備品の調達を行い、消防行政の円滑化及び職員の勤務意欲の向上を図りました。		前年度支出済額	6,336,802
		増減	△ 215,043

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防企画管理事業(消防企画課)		当初予算額	1,532,000
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 火災・救急をはじめ、大規模化、多様化する災害に対し、的確かつ迅速に対応するため、消防力の充実強化を図ることを目的に、「さいたま市消防力整備計画」を定め、これに基づき、災害活動拠点施設となる消防署所の整備を進めるものです。 また、消防法に定められている消火、救助、救急活動等に起因する損害賠償保険に対応する事務を行います。		概要(当初)P. 485	
		流用額	118,000
		予備費充用額	0
		予算現額	1,650,000
		支出済額	1,649,180
		翌年度繰越額	0
		不用額	820
<主な事業の成果> 1 損害賠償事務 1,649,180 消防業務遂行に係る損害賠償保険に加入しました。		前年度支出済額	1,516,150
		増減	133,030

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防企画管理事業（消防施設課）		当初予算額	1,495,000
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課(消防企画課)	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 火災・救急をはじめ、大規模化、多様化する災害に対し、的確かつ迅速に対応するため、消防力の充実強化を図ることを目的に、「さいたま市消防力整備計画」を定め、これに基づき、災害活動拠点施設となる消防署所の整備を進めるものです。 また、消防法に定められている消火、救助、救急活動等に起因する損害賠償保険に対応する事務を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,495,000
		支出済額	1,494,720
		翌年度繰越額	0
		不用額	280
		前年度支出済額	118,225,490
増減	△ 116,730,770		
<主な事業の成果> 1 消防署所の整備 1,494,720 中央消防署移転整備に伴う用地の不動産鑑定を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 職員研修事業（消防職員課）		当初予算額	51,392,000
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 職員が、職務の遂行上必要な知識、技術等を修得し、更に市民ニーズに応えられる職員の育成を図ることを目的として消防職員研修を実施します。 また、安全運転管理体制の推進等についての事業を実施します。		流用額	△ 141,000
		予備費充用額	0
		予算現額	51,251,000
		支出済額	49,310,805
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,940,195
		前年度支出済額	48,832,249
増減	478,556		
<主な事業の成果> 1 研修事務 48,989,445 自己能力、実務能力及び知識の向上のため、各種研修を実施しました。 (1) 自己研修 126人 職員が個人又はグループで新しい考え方や知識を学び、自己の能力の向上のために自主的に行う研修 (2) 局内研修 3,904人 消防局各課がそれぞれの所管業務について、職員の実務能力及び知識の向上のために行う研修 (3) 局外研修 482人 国及び他の地方公共団体その他の研修を実施する外部の団体等に委託し、又は職員を派遣して行う研修			
2 安全運転管理事務 321,360 職場における安全運転を確保するため、安全運転管理者を選任し、安全運転の徹底を図りました。 (1) 安全運転管理年会費対象者 12人 (2) 安全運転管理者講習受講者 27人			

(一般会計・歳出)



(単位：円)

事務事業名 職員管理厚生事業		当初予算額	13,052,000
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進することにより、市民に安心して暮らせる環境を整備することを目的に、局内の衛生管理、職員の予防接種の推進等について事業を実施します。		流用額	141,000
		予備費充用額	0
		予算現額	13,193,000
		支出済額	12,145,141
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,047,859
		前年度支出済額	12,282,673
		増減	△ 137,532
<主な事業の成果>			
1 衛生管理事務 8,214,883		2 予防接種の実施その他 3,930,258	
(1) 消防局及び消防署の産業医11人による健康相談を実施しました。 ・健康相談人数 1,663人		(1) 災害現場で活動する職員に対し、予防接種を実施しました。 ・予防接種者数 417人	
(2) 職員の心の健康保持増進のため、心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック)を実施しました。 ・ストレスチェック実施者数 1,264人		(2) 平成28年10月及び平成29年4月新規採用者に対する採用時健康診断を実施しました。 ・採用時健康診断受診者数 56人	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防装備運営事業		当初予算額	349,000		
局/部/課	消防局/警防部/警防課	補正予算額	0		
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0		
<事業の目的・内容> 全国消防長会は、消防組織相互の融和協調を図り、情報交換を行うとともに、消防制度及び技術の総合的研究を行い、全国の消防行政の健全なる発展に寄与することを目的として7つの事業推進委員会が設置されており、各委員長は政令指定都市から選任され、本市は「技術委員会」委員長都市を担っています。		流用額	0		
		予備費充用額	0		
		予算現額	349,000		
		支出済額	312,552		
		翌年度繰越額	0		
		不用額	36,448		
		前年度支出済額	681,400		
		増減	△ 368,848		
<主な事業の成果>					
1 技術委員会の開催 312,552		[参考]			
全国消防長会技術委員会及び常任委員会を開催し、消防機械器具の改善等について審議しました。					
<ul style="list-style-type: none"> 第94回全国消防長会技術委員会 平成28年 5月12日 京都府城陽市 常任委員会 平成28年 5月12日 京都府城陽市 11月10日 さいたま市 主な議題 「救急自動車等に備え付ける反射材について」 「消防車の排出ガス浄化装置の弊害について」 					
				第94回 全国消防長会技術委員会 (京都府城陽市)	

事務事業名 災害対策事業		当初予算額	500,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
		概要(当初)P. 487	
<事業の目的・内容> 消防の広域援助体制として「緊急消防援助隊」が法制度上明確化され、本市では現在41部隊を緊急消防援助隊として登録しています。 派遣部隊は、ライフラインが寸断された被災地において、72時間以上活動することを可能とするために必要な輸送・補給活動等を行うことを求められているところであり、出動の求めに即応する態勢を整備します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	500,000
		支出済額	20,945
		翌年度繰越額	0
		不用額	479,055
		前年度支出済額	226,637
増減	△ 205,692		
<主な事業の成果> 1 広域消防応援に要する物品等の調達 20,945 [参考] 出動部隊が応援活動に必要な燃料を確保しました。			
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度中の出動 平成29年3月27日、28日 栃木県那須町(雪崩事故) 消防庁長官の要請により、本市から緊急消防援助隊(3隊10名)が出動し、消防活動用偵察システムを活用した上空からの人命検索活動を実施しました。 		 	
緊急消防援助隊の活動状況(栃木県那須町)			

事務事業名 警防業務推進事業		当初予算額	39,809,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
		概要(当初)P. 488	
<事業の目的・内容> 社会構造の発展による都市構造の変化や市民の生活様式の変化に伴い、年々多様化する消防への市民ニーズを的確に把握し、より高度かつ先進的な消防体制の構築のため、教育訓練を実施し、部隊活動能力の向上を図るとともに、計画的に装備の充実を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	39,809,000
		支出済額	37,880,434
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,928,566
		前年度支出済額	36,239,886
増減	1,640,548		
<主な事業の成果> 1 消防部隊の育成・強化 3,841,651 [参考] 隊員の育成、部隊活動の強化を図るため、各種研修及び訓練を実施しました。			
<ul style="list-style-type: none"> 大隊長研修 各隊別技術研修 特別研修(洞道火災対応) 消防部隊活動訓練 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練(栃木県) 国際消防救助隊連携訓練(さいたま市) 		 	
消防部隊活動訓練			
2 消防活動に必要な資機材の点検・整備 34,038,783 各種資機材を効果的に活用するため、点検・整備を行いました。			
<ul style="list-style-type: none"> 空気呼吸器点検、高圧ガス容器再検査 潜水器具点検、小型船舶検査 		国際消防救助隊連携訓練	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 救急業務推進事業		当初予算額	37,571,000
局/部/課 消防局/警防部/救急課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
		概要(当初)P. 488	
<事業の目的・内容> 救急活動に必要な資器材の充実を図るとともに、救急現場において、タブレット型情報端末を有効に活用した医療機関情報の把握など、効果的な救急サービスを提供することで、市民の安全安心を確保します。 また、救急自動車の適正利用など救急需要対策を推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	37,571,000
		支出済額	36,714,663
		翌年度繰越額	0
		不用額	856,337
		前年度支出済額	40,431,582
		増減	△ 3,716,919
<主な事業の成果>			
1 救急資器材の維持管理		36,600,777	[参考]
安全確実な救急活動を行うため、救急自動車に積載している救急資器材の点検整備を実施するとともに、救急活動に使用する消耗品等の配備を行いました。			
2 救急車の適正利用		113,886	
救急自動車の適正な利用を促すため、ポスター等を活用した広報を各区役所や公共施設のほか、大型商業施設等で実施しました。			



救急自動車積載資器材

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 救急高度化推進事業		当初予算額	26,670,000
局/部/課 消防局/警防部/救急課		補正予算額	△ 3,800,000
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
		概要(当初)P. 489	
<事業の目的・内容> 市民等の救急要請に際して、高度な救急サービスを提供するため、病院前救護体制の強化を図ります。 また、市民に対する応急手当の正しい知識と技術の普及を推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	22,870,000
		支出済額	21,511,747
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,358,253
		前年度支出済額	19,741,502
		増減	1,770,245
<主な事業の成果>			
1 病院前救護体制の強化		12,797,760	[参考]
救急医療機関との連携を図るとともに救急隊員の知識・技術の維持・向上のための教育をはじめ、救急救命処置範囲の拡大に伴う救急救命士の育成を推進しました。			
2 AED等の維持管理		3,630,096	
迅速な救命処置が実施できるよう、消防庁舎及び消防自動車に配備しているAED等の維持管理を行いました。			
3 応急手当普及啓発の推進		5,083,891	
市民や事業所などを対象とした応急手当講習及び応急手当普及員の育成を推進するとともに、視聴覚教材を取り入れた講習指導など、より市民が理解しやすい応急手当指導に取り組みました。			



応急手当講習の様様

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 指令業務推進事業		当初予算額	483,018,000
局/部/課	消防局/警防部/指令課	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 消防業務の基幹である消防緊急情報システム(指令システム・支援システム・画像伝送システム等)と無線設備の維持管理を行い、指令管制業務を確実に実施します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	483,018,000
		支出済額	480,707,184
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,310,816
		前年度支出済額	526,406,575
		増減	△ 45,699,391
<主な事業の成果>			
1 消防緊急情報システムの維持管理 461,466,827		[参考]	
消防緊急情報システムの維持管理を行い、システムの最適化を図りました。			
2 無線設備の運用保守 19,240,357			
指令センターと消防車両間等における消防・救急活動の情報伝達、指揮、連絡を円滑に行うため、無線設備の更新整備及び維持管理を行い、万全な通信体制を維持しました。			
			
指令センター			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防システム推進事業		当初予算額	280,645,000
局/部/課	消防局/警防部/指令課(指令課システム企画室)	補正予算額	△ 3,675,000
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 消防業務の根幹を支える消防緊急情報システムは、平成28年度に耐用年数を迎えることから、効率的な消防活動を継続させるため、東日本大震災の教訓を踏まえて最適なシステムを構築します。 また、消防救急無線については、デジタル方式への移行が完了したため、無線設備の維持管理を適切に行い、万全な通信体制を確保します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	276,970,000
		支出済額	273,144,030
		翌年度繰越額	0
		不用額	3,825,970
		前年度支出済額	176,521,521
		増減	96,622,509
<主な事業の成果>			
1 新消防緊急情報システムの整備 177,210,712			
新消防緊急情報システムは、指令センター、各消防署所、消防車両など機器の整備対象が多岐にわたることから、平成27年度から28年度の2か年で事業を進め、平成29年3月から運用を開始しました。			
2 消防救急デジタル無線の運用保守 84,431,318			
平成27年度に整備が完了した消防救急デジタル無線について、無線運用を円滑に行うため、保守業務による適切な維持管理を行いました。			
3 衛星地球局の整備 11,502,000			
現行の衛星地球局の老朽化が著しいことから、更新整備を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 火災予防推進事業（消防総務課）		当初予算額	7,714,000
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課(予防課)	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 490		流用額	0
		予備費充用額	0
<事業の目的・内容> 住宅防火対策を始めとした各種火災予防対策の推進及び火災原因究明のための調査技術の向上を図るとともに、市民や事業所の火災予防思想を普及啓発し、火災発生防止や火災による被害の軽減を図ります。 また、積極的に消防広報を推進し、市民や事業所の火災予防に対する理解を深めます。		予算現額	7,714,000
		支出済額	7,403,213
		翌年度繰越額	0
		不用額	310,787
		前年度支出済額	6,742,332
		増減	660,881
<主な事業の成果> 1 消防広報業務 7,403,213 [参考] 消防音楽隊として、年間42回出場し、消防広報を実施しました。			
			
		第15回 さいたま市消防音楽隊定期演奏会	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 火災予防推進事業（消防企画課）		当初予算額	447,000
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課(予防課)	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	前年度繰越額	0
概要(当初)P. 490		流用額	0
		予備費充用額	0
<事業の目的・内容> 住宅防火対策を始めとした各種火災予防対策の推進及び火災原因究明のための調査技術の向上を図るとともに、市民や事業所の火災予防思想を普及啓発し、火災発生防止や火災による被害の軽減を図ります。 また、積極的に消防広報を推進し、市民や事業所の火災予防に対する理解を深めます。		予算現額	447,000
		支出済額	424,357
		翌年度繰越額	0
		不用額	22,643
		前年度支出済額	438,163
		増減	△ 13,806
<主な事業の成果> 1 消防広報業務 424,357 市民の消防に対する理解を深めるため、消防の組織や業務について紹介するパンフレットを作成しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 火災予防推進事業（予防課）		当初予算額	26,603,000
局/部/課 消防局/予防部/予防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 490		流用額	0
<事業の目的・内容> 住宅防火対策を始めとした各種火災予防対策の推進及び火災原因究明のための調査技術の向上を図るとともに、市民や事業所の火災予防思想を普及啓発し、火災発生防止や火災による被害の軽減を図ります。 また、積極的に消防広報を推進し、市民や事業所の火災予防に対する理解を深めます。		予備費充用額	0
		予算現額	26,603,000
		支出済額	25,736,357
		翌年度繰越額	0
		不用額	866,643
		前年度支出済額	26,405,480
		増減	△ 669,123
<主な事業の成果>			
1 火災予防の推進 6,497,411		4 火災調査業務 12,958,393	
広く火災予防の普及啓発を推進するとともに、各区に住宅防火モデル地区を指定し、12,903世帯に対して住宅防火をはじめとした火災予防思想の高揚を図りました。		類似火災の発生を防止するため、火災調査に必要な資機材を整備し出火原因を究明しました。なお、製品火災において、構造上問題のある製品の製造業者等に対し4件の改善要望等を行いました。	
2 消防広報業務 2,819,930		[参考] 	
消防サマーフェアや各種イベントを開催し、市民に対して火災予防をはじめとした消防広報を広く実施しました。なお、消防フェアについては、雨天のため中止しました。			
3 防災センター防災展示ホールの運営 3,460,623		防災展示ホールの来館者15,143名に、煙・消火・地震などの各種体験施設の利用を通じて、防火、防災に関する知識及び技術の習得を図りました。	
		消防サマーフェア	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 予防規制等推進事業		当初予算額	4,549,000
局/部/課 消防局/予防部/査察指導課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 491		流用額	0
<事業の目的・内容> 消防法及び関係法令に基づき、建築確認に伴う消防用設備等設置に係る消防同意事務、危険物施設及びガス・火薬類の許可等の審査事務並びに防火対象物等への立入検査及び違反処理を行い火災予防の徹底を図ります。		予備費充用額	0
		予算現額	4,549,000
		支出済額	4,146,342
		翌年度繰越額	0
		不用額	402,658
		前年度支出済額	3,512,612
		増減	633,730
<主な事業の成果>			
1 消防同意・検査等事務 1,098,135		4 査察違反処理事務 1,501,368	
建築確認申請等の消防同意等に必要審査、消防用設備等の検査及び設置に関する指導並びに届出書の受付処理を行いました。(消防同意件数 2,255件)		防火対象物及び危険物施設への査察の企画立案及び立入検査を実施し、消防法令違反に対する警告、命令による違反処理を行いました。(査察総件数 23,402件)	
2 危険物規制事務 693,814			
危険物施設の設置等に係る許可等について、法令に適合するよう審査及び届出の処理を行いました。(申請届出件数 770件)			
3 ガス・火薬類等規制事務 853,025			
液化石油ガス設備等の立入検査及び届出の受付処理、特例条例による火薬類の許可申請に伴う審査及び立入検査を行いました。また、第5次地方分権一括法(権限移譲)に係る火薬類事務の体制を構築しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防団運営事業		当初予算額	235,380,000
局/部/課	消防局/総務部/消防団活躍推進室(消防総務課)	補正予算額	0
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/2目 非常備消防費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 地域防災の中核的存在である、消防団の運営を適切に推進していくために報酬等の支給や活動環境の維持、団員確保対策等の各種事業を行います。 また、自警消防団の運営を支援するため助成金を交付します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	235,380,000
		支出済額	228,738,855
		翌年度繰越額	0
		不用額	6,641,145
		前年度支出済額	230,137,676
		増減	△ 1,398,821
<主な事業の成果>			
1 消防団組織運営の維持	53,090,930	4 消防団員を確保するための広報	556,632
消防団の運営及び活動環境維持のために、運営費の交付、公務災害補償に関する事務及び消防団員研修等の事務により、消防団組織の円滑な運営を行いました。		消防団の周知及び消防団員を確保するため、リーフレット、ポスター等を作成し、啓発活動を行いました。	
2 消防団員の処遇に係る報酬等の支給	170,490,852	5 消防出初式の開催	2,800,441
年報酬、災害出動等の費用弁償及び退職報償金の支給事務を行いました。		消防団員の士気高揚を図り、消防行政に対する理解と信頼を深めることを目的として、消防出初式を開催しました。	
3 自警消防団への助成	1,800,000		
市内に組織された自警消防団の運営に必要な助成金の交付を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防施設等維持管理事業		当初予算額	854,166,000
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課	補正予算額	△ 149,374,000
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	前年度繰越額	9,581,000
<事業の目的・内容> 消防庁舎及び消防団施設等を対象に、建築物の維持管理に関する法令等を遵守し、安全で衛生的な環境を確保するため、適正な保守点検、修繕、改修等を行うことにより、突発的な事故を抑制し、職場環境の安全性向上を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	714,373,000
		支出済額	476,741,710
		翌年度繰越額	168,812,000
		不用額	68,819,290
		前年度支出済額	535,492,743
		増減	△ 58,751,033
<主な事業の成果>			
1 消防施設の維持管理	175,159,713	4 消防施設の予防保全	167,351,360
施設の維持に必要な消耗品の調達、光熱水費等の管理、敷地及び施設の維持管理を行いました。		消防庁舎の中規模修繕等に係る工事、設計及び調査を行いました。	
2 消防施設の保守管理・法定点検	103,545,684	5 消防署整備用地の維持管理	1,393,200
建築物の維持管理に関する法令等を遵守し、安全で衛生的な環境を確保するため、清掃、施設等の保守管理及び法定点検を行いました。		(仮称)見沼区片柳地区消防署整備用地等の維持管理を行いました。	
3 施設修繕	29,291,753		
災害対応及び防災の拠点施設となる消防庁舎の機能を維持するために必要となる維持管理修繕を行いました。			


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防施設等整備事業			当初予算額	392,429,000	
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課			補正予算額	897,342,000	
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 492	前年度繰越額	122,241,920	
<事業の目的・内容> 消防体制の充実強化及び消防署所を計画的に整備するため、(仮称)見沼区片柳地区消防署の設計等を行います。 また、消防団の充実強化に係る事業を推進するため、消防分団車庫の建設工事及び設計業務等を行います。		概要(6補)P. 25	概要(12補追2)P. 2	流用額	0
					予備費充用額
			予算現額	1,412,012,920	
			支出済額	1,315,230,813	
			翌年度繰越額	51,212,000	
			不用額	45,570,107	
			前年度支出済額	2,878,677,011	
			増減	減 △ 1,563,446,198	
<主な事業の成果>					
1 (仮称)見沼区片柳地区消防署の整備	58,749,360	4 (仮称)見沼区片柳地区消防署の設計業務等を行いました。	4 消防分団車庫の整備	142,403,388	
2 岩槻消防署の移転整備	26,632,800	岩槻消防署移転整備に係る設計業務等を行いました。	5 その他	124,445,265	
3 中央消防署の移転整備	963,000,000	中央消防署移転整備に係る用地取得を行いました。	上木崎分団車庫及び柏崎分団車庫の建設工事、慈恩寺第1分団車庫の設計業務ほか増強分団車庫の用地取得、設計業務等を行いました。		
		緑消防署の移転に伴い、旧庁舎の解体工事等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防水利整備事業			当初予算額	148,815,000
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課			補正予算額	△ 6,000,000
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		概要(当初)P. 493	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 消防水利の基準(消防庁告示第7号)に基づき耐震性防火水そう及び消火栓の設置を行うとともに、常時使用できるように維持管理を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	142,815,000
			支出済額	112,698,719
			翌年度繰越額	0
			不用額	30,116,281
			前年度支出済額	109,277,582
			増減	減 3,421,137
<主な事業の成果>				
1 消火栓の設置及び消防水利の維持管理	49,191,934	2 耐震性防火水そうの整備等	53,750,164	
2 防火水そうの維持管理	5,907,977	3 耐震性防火水そうの設置工事及び環境事前・事後調査		
3 消防水利黄線焼付修繕	3,848,644	4 耐震性防火水そうの設置状況		
上水道配水管の新設及び布設替えに併せて消火栓の整備を行うとともに、既存の消火栓は常時使用できるように適正に維持管理を行いました。		耐震性防火水そうの設置工事及び環境事前・事後調査を行いました。また、平成29年度に整備する耐震性防火水そうの設計業務を行いました。		
市内に整備されている防火水そうの修繕及び防火水そう用地の維持管理を行いました。		[参考]		
消防水利の位置を示す黄線を引き直す修繕を行いました。				

耐震性防火水そう設置状況

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防装備等維持管理事業		当初予算額	183,452,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 493		流用額	0
<事業の目的・内容> 消防車両及び消防用資機材について、複雑多様化する各種災害に備え迅速確実に対応できるように、常に良好な状態を保つため維持管理を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	183,452,000
<不用額の理由> 消防車両等に補給する燃料購入費の単価が予算積算額を下回ったため。		支出済額	173,925,442
		翌年度繰越額	0
<主な事業の成果> 1 消防車両及び消防用資機材の維持管理事業 173,925,442: [参考] <p>消防車両及び消防用資機材の車検、点検及び修理、はしご車のオーバーホール、リース契約車両等の維持管理を行いました。</p> <p>また、消防車両の燃料購入、消防用ホース及び消火薬剤の補填を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はしご車のオーバーホール(1台) ・リース契約車両(20台) ・消防用ホース(700本) ・消火薬剤(1,340ℓ) 		不用額	9,526,558
		前年度支出済額	167,975,676
		増減	5,949,766



はしご車のオーバーホール状況

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 消防装備等整備事業		当初予算額	568,736,000
局/部/課 消防局/警防部/警防課		補正予算額	0
款/項/目 9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 494		流用額	0
<事業の目的・内容> 市民生活の安心・安全を確保するため、老朽化した消防車両を計画的に更新し、消防力の充実を図ります。 また、震災時に消防団が行う活動を強化させるため、震災対策用資機材の増強を図ります。		予備費充用額	0
		予算現額	568,736,000
<主な事業の成果> 1 車両整備事業 543,461,227: [参考] <p>消防車両の老朽化に伴い、車両整備基準に基づき更新整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新車両(14台) 		支出済額	550,366,201
		翌年度繰越額	0
2 消防団充実強化事業 6,904,974: <p>消防団に震災対策用資機材として救助資機材、救急資器材及び投光器を配備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南ブロック(7消防分団) ・緑ブロック(8消防分団) 		不用額	18,369,799
		前年度支出済額	434,679,329
		増減	115,686,872



更新車両の整備状況



消防団震災対策用資機材

平成 2 8 年度 出納室決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 時代に見合った公金納付の推進
 - ① 公金納付における市民の利便性向上のため、新たな納付方法の導入方針の決定を行いました。
- (2) 会計事務の効率性の向上
 - ① 事務経費の更なるコストダウンを目的に、支出命令書等審査業務の一部を委託しました。
- (3) 会計事務の正確性、信頼性の向上
 - ① 職員のコンプライアンス意識や会計事務処理能力を向上させるため、研修会を開催しました。
 - ② 会計事務の正確性を確保するため、出納員等が行う会計事務について実地検査を実施しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
21款	3,929,000	0	0	3,929,000	3,383,598	3,383,598	0	0
局合計	3,929,000	0	0	3,929,000	3,383,598	3,383,598	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	136,986,000	0	0	0	136,986,000	124,840,714	0	12,145,286
局合計	136,986,000	0	0	0	136,986,000	124,840,714	0	12,145,286

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/2項 市預金利子/1目 市預金利子	当初予算額	1,333,000
歳入名称 預金利子	補正予算額	0
局/部/課 出納室/出納課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 歳計現金・歳入歳出外現金の運用利子として収納しました。 [参考] 大口定期預金等利子収入 408,544円 下水道事業会計資金貸付利子収入 441,022円	予算現額	1,333,000
	調定額	849,566
	収入済額	849,566
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	3,266,571
	増減	△ 2,417,005

(一般会計・歳出)

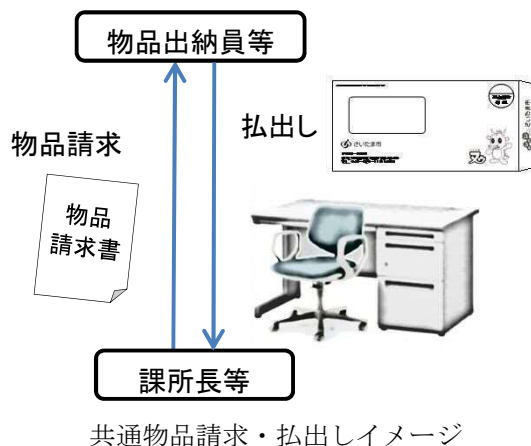
(単位：円)

事務事業名 会計管理事務事業		当初予算額	121,755,000
局/部/課	出納室/出納課	補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/4目 会計管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 現金、基金、有価証券の出納及び保管を適正に行うとともに、厳正なる支出審査を行います。また、日々の収入・支出を確実かつ迅速に処理するなど、適正で効率的な会計事務を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	121,755,000
		支出済額	116,272,297
		翌年度繰越額	0
		不用額	5,482,703
		前年度支出済額	104,026,134
<主な事業の成果>		増減	12,246,163
1 公金納付機会の拡大 37,849,969		4 その他会計管理事務事業 66,762,347	
コンビニエンスストアで取扱える納付書のうち、催告書の送付対象者を拡大することで、市民サービス向上を図り、公金納付の利便性を高めました(一般会計分649,005件、特別会計分244,985件)。		納付された公金の消込、分類、集計等の迅速化及び正確性の確保を図るため、収納データ処理業務を委託しました。また、支出命令書等審査、日々の収入・支出処理等の会計事務を行いました。	
2 支出命令書等審査業務の委託化 11,659,981			
会計事務の効率性を向上させるため、支出命令書等審査業務の一部を委託しました。			
3 人材育成と内部牽制機能の強化			
職員のコンプライアンス意識や会計事務処理能力を向上させるため、会計事務研修会を開催しました。(新任課長職対象1回75人、出前研修2回計81人)。また、出納員等への実地検査を実施しました(46課所)。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 物品管理事務事業		当初予算額	15,231,000
局/部/課	出納室/出納課	補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/4目 会計管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 各課所で使用する共通物品の出納及び保管を適正に行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	15,231,000
		支出済額	8,568,417
		翌年度繰越額	0
		不用額	6,662,583
		前年度支出済額	8,316,440
<不用額の理由> 共通備品の払出しを精査し、部品交換等により、既存備品の有効活用を図ることで、新規購入数を削減できたため。		増減	251,977
<主な事業の成果>			
1 共通物品の出納及び保管 8,568,417			
共通物品(事務用机や椅子等の共通備品及び封筒や賞状等の印刷物)の購入経費削減や規格品質の統一を図るため、一括購入、保管、払出し等を行いました。			
<ul style="list-style-type: none"> 共通備品(事務用机等) 4,075,261円 印刷物(封筒等) 2,926,454円 不用物品(共通備品)処分費 外 2,257,200円 			
2 共通消耗品の購入単価の抑制			
各課所で使用する共通消耗品(事務用品)の単価契約を行いました(16品目)。			



平成28年度 教育委員会事務局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 教育施設のリフレッシュ化を推進
 - ① 「学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、躯体の健全性調査等を実施しました。また、老朽化した校舎等を改修するための設計・工事を実施し、学校施設のリフレッシュ化を図りました。
 - ② 「公民館施設リフレッシュ計画」に基づき、老朽化した施設を改修するための設計・工事を実施し、公民館施設のリフレッシュ化を図りました。
 - ③ 「図書館施設リフレッシュ計画」に基づき、老朽化した施設を改修するための設計・工事を実施し、図書館施設のリフレッシュ化を図りました。
- (2) グローバル化に対応した教育の推進
 - ① 新しい英語教育「グローバル・スタディ」を全ての市立小・中学校で実施しました。「グローバル・スタディ」の充実を図るため、外国語指導助手(A L T)を市立幼稚園、小・中・特別支援学校に派遣しました。また、英語の専門性の高いグローバル・スタディ科非常勤講師を小・中学校に配置しました。研究開発モデル校での実践をもとに、カリキュラムの改善、研究を進めました。
- (3) 教育環境の一層の充実と、「確かな学力」の向上
 - ① スクールアシスタントを全ての市立小・中学校等に配置し、一人ひとりの子どもたちの教育的ニーズに応じて、授業の補助や生活支援などを実施しました。
 - ② 県費負担教職員の給与負担等の包括的な権限が平成29年度に道府県から指定都市へ移譲されることに伴い、必要となる教職員人事給与システムの構築を行いました。
 - ③ 児童生徒の理数に係る問題を主体的に解決する力を育成するための教員研修の実施や教材備品の整備、外部人材の配置を行いました。
 - ④ 「第2次さいたま市特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学級の新增設を進めました。また、特別支援教育相談センターの運営、特別支援教育就学奨励費の支給、教職員の専門性の向上、就学相談の充実など、特別支援教育を推進しました。
 - ⑤ 小学5年生から中学2年生までの約4,000名の児童生徒を対象に調査測定を実施し、「さいたま市小・中一貫教育」による学力の経年変化を把握しました。
 - ⑥ 市独自の学習状況調査を実施し、教育施策の検証と指導方法の工夫改善の提言を行いました。
 - ⑦ 教育用コンピュータシステムの更新を行いました。
 - ⑧ 教職員用情報システム(校務用コンピュータ)における校務支援システムの更新を行いました。
 - ⑨ 全ての子どもたちがより豊かな自然体験活動、集団宿泊活動等を等しく体験できるよう、館岩少年自然の家の新館増築工事を実施しました。
- (4) いじめ・不登校対策を総合的かつ効果的に推進
 - ① いじめ防止対策推進法の施行、いじめ防止対策推進条例、いじめ防止基本方針を受け、いじめ問題等の早期解決を図るとともに、裁判などに係る重要案件について継続的に相談活動を実施するため、学校支援チームの活動を推進しました。
 - ② いじめ防止対策推進法の施行に伴う取組を実施するとともに、いじめ問題や不登校等を解消するため、家庭・地域と連携しながら、予防・アセスメント・支援・ケアといった取組を段階的・総合的に展開しました。
 - ③ いじめ問題に限らず、子どものSOSを24時間いつでも受け止められるよう「さいたま市24時間子どもSOS窓口」を設置し、相談者が通話料を気にせず相談できるようフリーダイヤルによる電話相談を実施しました。
 - ④ ネットの匿名性を悪用した誹謗中傷を防ぐため、「学校非公式サイト」等の監視を行いました。
- (5) 市立各高等学校の特色を生かした魅力ある学校づくりを推進
 - ① 中高一貫教育の拡充、海外交流支援事業、校庭の人工芝改修工事など、市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を推進しました。
- (6) 市を代表する重要な文化財「真福寺貝塚」の環境整備と将来への継承
 - ① 史跡「真福寺貝塚」として22筆を追加指定するとともに、史跡内の1筆を公有地化しました。また、整備に向けて、史跡内の一部を発掘し、貝層の分布状況等を確認しました。

Ⅱ 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
13款	46,774,000	0	0	46,774,000	46,974,950	46,974,950	0	0
14款	562,440,000	0	0	562,440,000	553,137,117	552,838,317	0	298,800
15款	552,029,000	59,750,000	276,771,000	888,550,000	656,312,551	398,558,551	0	257,754,000
16款	9,107,000	88,294,000	0	97,401,000	93,602,000	93,602,000	0	0
17款	21,096,000	△ 3,649,000	0	17,447,000	15,989,837	15,989,837	0	0
18款	0	0	0	0	1	1	0	0
19款	3,000,000	0	0	3,000,000	990,000	990,000	0	0
21款	112,109,000	3,916,000	0	116,025,000	147,862,224	120,232,642	2,410,050	25,219,532
局合計	1,306,555,000	148,311,000	276,771,000	1,731,637,000	1,514,868,680	1,229,186,298	2,410,050	283,272,332

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
10款	25,543,780,000	4,327,329,000	1,089,093,800	0	30,960,202,800	26,724,669,865	2,954,742,000	1,280,790,935
局合計	25,543,780,000	4,327,329,000	1,089,093,800	0	30,960,202,800	26,724,669,865	2,954,742,000	1,280,790,935

2 用地先行取得事業特別会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
2款	339,042,000	0	0	339,042,000	339,041,691	339,041,691	0	0
局合計	339,042,000	0	0	339,042,000	339,041,691	339,041,691	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	339,042,000	0	0	0	339,042,000	339,041,691	0	309
局合計	339,042,000	0	0	0	339,042,000	339,041,691	0	309

※ P. 295を参照

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 14款 使用料及び手数料/1項 使用料/9目 教育使用料	当初予算額	486,680,000
歳入名称 高等学校授業料	補正予算額	0
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成26年4月1日以降に入学した生徒からは、新たな高等学校等就学支援金制度が適用されることになり、授業料を徴収または就学支援金を授業料として代理受領しました。	予算現額	486,680,000
	調定額	482,244,600
	収入済額	481,945,800
	不納欠損額	0
	収入未済額	298,800
	前年度収入済額	329,432,400
	増 減	152,513,400

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 15款 国庫支出金/2項 国庫補助金/6目 教育費国庫補助金	当初予算額	112,013,000
歳入名称 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金	補正予算額	0
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金交付要綱に基づき、市が実施した家庭地域連携事業に対し、以下のとおり交付されました。 ○ スクールサポートネットワーク推進事業 66,786,000円 ○ チャレンジスクール推進事業 45,003,000円	予算現額	112,013,000
	調定額	111,789,000
	収入済額	111,789,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	99,449,000
	増 減	12,340,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 県支出金/2項 県補助金/6目 教育費県補助金	当初予算額	2,209,000
歳入名称 自殺対策強化事業費補助金	補正予算額	88,294,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/総合教育相談室(指導2課)	繰越財源充当額	0
<主な成果> 埼玉県自殺対策強化事業補助金交付要綱に基づき、市の実施した若年層対策事業に対して自殺対策強化事業費補助金が交付されました。	予算現額	90,503,000
	調定額	88,353,000
	収入済額	88,353,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	2,208,000
	増 減	86,145,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/3項 貸付金元利収入/6目 教育費貸付金元利収入	当初予算額	75,583,000
歳入名称 入学準備金・奨学金貸付金元金収入	補正予算額	0
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 高校・大学等の入学準備金又は奨学金の貸付けに係る返還金として収納しました。 [参考] 現年度分 67,912,400円 過年度分 12,355,134円	予算現額	75,583,000
	調定額	106,820,016
	収入済額	80,267,534
	不納欠損額	2,410,050
	収入未済額	24,142,432
	前年度収入済額	88,107,507
	増 減	△ 7,839,973

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育委員会運営事業			当初予算額	12,580,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/1目 教育委員会費	概要(当初)P. 509	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会会議等教育委員の諸活動の円滑な運営を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	12,580,000
			支出済額	12,534,546
			翌年度繰越額	0
			不用額	45,454
			前年度支出済額	11,953,078
			増 減	581,468
<主な事業の成果> 1 教育委員活動の運営 12,534,546 教育委員の諸活動を円滑に行うため、教育委員に対する報酬、旅費等を支出しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業(教育総務課)			当初予算額	47,910,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	概要(当初)P. 509	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局及び教育総務課が所掌する事務事業の円滑な執行を図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	47,910,000
			支出済額	44,684,117
			翌年度繰越額	0
			不用額	3,225,883
			前年度支出済額	43,780,278
			増 減	903,839
<主な事業の成果> 1 教育委員会の点検・評価の実施 128,000 学識経験者等からなる委員会を設置し、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき実施しました。 2 教育要覧の発刊 230,040 教育委員会の仕組み、事業等についてまとめ、広く市民に公表しました。 3 障害者事務員の配置 9,787,770 障害のある方を非常勤の事務員として雇用し、障害者の雇用機会の拡大を図りました。 4 事務局の運営 34,538,307 産業医への報酬の支払や市立学校、社会教育施設などの書類の配送委託等を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (教育財務課)		当初予算額	197,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営のため、局内の予算、決算等の取りまとめや学校財務事務の管理及び指導・助言を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	197,000
		支出済額	177,496
		翌年度繰越額	0
		不用額	19,504
		前年度支出済額	169,030
		増 減	8,466
<主な事業の成果> 1 事務局の運営 177,496 課の運営に必要な消耗品等の調達を行ったほか、研修会等へ参加しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (学校施設課)		当初予算額	775,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 所管する事務事業を円滑に進めるため、必要な庶務事務、学校施設台帳の管理等を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	775,000
		支出済額	553,454
		翌年度繰越額	0
		不用額	221,546
		前年度支出済額	1,171,577
		増 減	△ 618,123
<主な事業の成果> 1 施設台帳の作成・管理 71,280 施設台帳管理システムを活用し、施設管理を適切に行いました。			
2 各種会議・研修への参加 139,053 施設管理などの各種会議に担当者が参加し、知識を深めました。			
3 消耗品の購入 194,621 事務用品や関係法令集等を購入しました。			
		4 講習会への参加 148,500	特別管理産業廃棄物を保管している、小・中学校の管理者が講習会に参加し、必要な専門知識を習得しました。

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業(学事課)		当初予算額	162,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行うとともに、各種会議等において情報交換及び連絡調整を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	162,000
		支出済額	160,591
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,409
		前年度支出済額	122,361
		増減	38,230
<主な事業の成果>			
1 学校教育部内を取りまとめ		117,957	
各種調査・照会への回答、議会開催時において学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行いました。			
2 会議・研修等への出席		42,634	
各種会議・研修等へ出席しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業(教職員課)		当初予算額	11,304,000		
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課(教職員課)	補正予算額	0		
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0		
<事業の目的・内容> 県費負担教職員に係る適正な人事・給与管理を実施します。		流用額	205,000		
		予備費充用額	0		
		予算現額	11,509,000		
		支出済額	9,843,902		
		翌年度繰越額	0		
		不用額	1,665,098		
		前年度支出済額	9,755,758		
		増減	88,144		
<主な事業の成果>					
1 教員採用試験の実施		3,070,833			
市立小・中・特別支援学校の新規採用教員の募集や広報活動を行うとともに、採用選考試験を実施しました。					
2 学校問題解決支援事業		950,000			
いじめや学校に対する要望など、学校だけでは解決が困難な課題に対応するために、外部専門家が相談を受けたり直接対応したりするなど、学校を支援する体制を整備しました。					
3 教職員の人事給与管理		5,823,069			
県費負担教職員の人事管理及び給与支給事務を行いました。					
平成29年度採用(平成28年度実施)教員採用選考試験実績 単位：人(倍率を除く)					
志願区分	受験者総数(A)	第1次合格者数	第2次合格者数(B)	倍率(A)/(B)	補欠
小学校教員	549	302	140	3.9	11
中学校教員	514	194	97	5.3	3
養護教員	42	12	2	21.0	2
栄養教員	31	12	6	5.2	2
※受験者総数及び第1次合格者数は、第1次試験免除者を含む。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (教職員企画室)			当初予算額	223,314,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課(教職員課教職員企画室)		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	概要(当初)P. 512	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 県費負担教職員の給与負担等の権限移譲に伴う制度を確立し、新たな教職員人事給与システムを構築します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	223,314,000	
			支出済額	217,126,008	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	6,187,992	
			前年度支出済額	26,348	
<主な事業の成果> 1 教職員人事給与システムの構築 217,037,716: 市立小・中・特別支援学校の教職員の人事管理及び給与支給を行うための人事給与システムを構築しました。			増	減	217,099,660
2 教職員に関する制度の確立 88,292: 県費負担教職員の給与負担等の権限移譲に伴い、必要となる条例・規則等を策定し、教職員に関する制度を確立しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 事務局運営事業 (高校教育課)			当初予算額	138,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	概要(当初)P. 512	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 所管する事務事業を円滑に進めるため、必要な庶務事務等を行います。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	138,000	
			支出済額	111,172	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	26,828	
			前年度支出済額	138,367	
<主な事業の成果> 1 事務局の運営 111,172: 所管する事務を円滑に進めるため、消耗品を購入しました。			増	減	△ 27,195

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 臨時職員等管理事業 (教育総務課)			当初予算額	258,112,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 513	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会内の緊急若しくは臨時の職又は育児休業等の職員の代替として、臨時職員を配置します。			流用額	0
			予備費充用額	0
<不用額の理由> 例年と比較し、出産に伴う育児休業を取得する職員数が減少したこと等に伴い、賃金の支払額が見込みを下回ったため。			予算現額	258,112,000
			支出済額	244,836,051
<主な事業の成果> 1 育児休業等の代替に係る配置 224,314,768 教育委員会事務局内の行政職及び学校技能職員等の産休・育児休業の代替又は欠員等を補充するため、臨時職員を配置しました。			翌年度繰越額	0
			不用額	13,275,949
2 臨時職員に係る共済費 20,521,283 臨時職員に係る社会保険料、雇用保険料等(事業主負担分)を支出しました。			前年度支出済額	236,974,423
			増減	7,861,628

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育団体等補助事業 (教育総務課)			当初予算額	315,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費		概要(当初)P. 513	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営に資するため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体へ負担金を支出します。			流用額	0
			予備費充用額	0
<主な事業の成果> 1 教育団体への負担金 295,000 教育委員会事務局の円滑な運営を図るため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体への負担金を支出しました。			予算現額	315,000
			支出済額	295,000
			翌年度繰越額	0
			不用額	20,000
			前年度支出済額	325,000
			増減	△ 30,000

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育団体等補助事業(教職員課)		当初予算額	44,597,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課(教職員課)	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 校長会等が加盟する政令指定都市で組織された団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図ります。また、市立学校教職員が加入する公立学校共済組合埼玉支部へ負担金を支出し、教職員の福利の向上を図ります。		流用額	167,000
		予備費充用額	0
		予算現額	44,764,000
		支出済額	44,763,600
		翌年度繰越額	0
		不用額	400
		前年度支出済額	38,686,500
		増減	6,077,100
<主な事業の成果>			
1 校長会等への負担金		105,000	
校長会等が加盟する政令指定都市で組織された団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図りました。			
2 公立学校共済組合埼玉支部への共済費		44,658,600	
公立学校共済組合埼玉支部へ市立小・中・特別支援学校等の負担金を支出し、教職員の福利の向上を図りました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 共通用物品購入管理事業		当初予算額	17,729,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局における円滑な事務の執行を図るため、必要な共通消耗品や共通備品等の購入及び払出しを行うほか、教育施設の損害保険に係る事務などを行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	17,729,000
		支出済額	16,971,746
		翌年度繰越額	0
		不用額	757,254
		前年度支出済額	15,756,257
		増減	1,215,489
<主な事業の成果>			
1 共通物品の購入等		4,655,359	
局内で必要な共通消耗品、共通備品の購入等を行いました。			
2 備品等の廃棄		52,002	
局内で不要となった備品等を廃棄しました。			
3 損害保険の加入		12,264,385	
教育施設について、火災等の損害に備えるため、損害保険に加入しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 通学区域検討事業		当初予算額	262,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用による地域の要望に応じた特定地域の設定などの対応を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	262,000
		支出済額	211,698
		翌年度繰越額	0
		不用額	50,302
		前年度支出済額	231,787
増減	△ 20,089		

特定地域一覧表（平成29年度追加分）

小学校

区名	町名	番地	指定校	許可校
1 見沼区	大字南中丸	442番地～460番地、931番地、	大谷小	海老沼小
		932番地2、5、9、11、14、15		
2 北区	奈良町	4番地	大宮別所小	日進北小

中学校

区名	町名	番地	指定校	許可校
3 緑区	大字大牧	1216番地～1272番地、	東浦和中	尾間木中
		1353番地～1425番地、		
		1427番地、		
		1430番地～1455番地		
4 見沼区	島町	1040番地～1090番地、	大砂土中	春里中
	島町2丁目	1112番地～1444番地		
		9番地、11番地～12番地		

<主な事業の成果>

1 市立小・中学校通学区域審議会の運営 211,698

適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用を図るため、審議会を2回開催しました。

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 就学事務事業		当初予算額	52,500,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 学齢簿を編成し、入学・転学事務、指定校変更・区域外就学事務等学籍の情報を、全ての市立小・中学校とシステムでつないで管理を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	52,500,000
		支出済額	51,697,512
		翌年度繰越額	0
		不用額	802,488
		前年度支出済額	50,796,561
増減	900,951		

<主な事業の成果>

1 学齢簿編成及び学籍管理 51,697,512

システムにより学齢簿の加除、訂正及び学籍の管理を行いました。また、新入学通知書を発送しました。

[参考]

平成28年度 入学通知書発送件数

- ・小学校 11,348件
- ・中学校 11,459件

事務事業名 外国人学校就学補助事業		当初予算額	3,120,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 外国人学校(学校教育法第134条の規定に基づく認可を受けた各種学校のうち、義務教育相当年齢の児童生徒を教育するもの)に在籍する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、当該学校に支払った授業料を対象として補助金を交付します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	3,120,000
		支出済額	2,560,000
		翌年度繰越額	0
		不用額	560,000
		前年度支出済額	2,960,000
増減		△ 400,000	
<主な事業の成果> 1 補助金の交付 2,560,000 外国人学校に在籍する児童生徒の保護者へ補助金を交付しました。 [参考] ・学齢児童(1人につき年額20,000円) 68人 1,360,000円 ・学齢生徒(1人につき年額40,000円) 30人 1,200,000円			

事務事業名 入学準備金・奨学金貸付等事業		当初予算額	82,114,000																	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	補正予算額	0																	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0																	
<事業の目的・内容> 経済的理由で修学困難な高校生、大学生等に対し、入学準備金又は奨学金を無利子で貸し付け、有用な人材の育成を図ります。 また、父母等が交通事故で死亡し、又は著しい障害がある状態となった場合に、その遺児等を養育する保護者の経済的負担を軽減するため、奨学金を支給します。		流用額	0																	
		予備費充用額	0																	
		予算現額	82,114,000																	
		支出済額	72,899,257																	
		翌年度繰越額	0																	
		不用額	9,214,743																	
		前年度支出済額	68,134,785																	
増減		4,764,472																		
<主な事業の成果> 1 入学準備金・奨学金の貸付け 63,080,000 平成28年度の貸付額及び実績は以下のとおりです。 ・入学準備金 高校等 200,000円以下 大学等 400,000円以下 ・奨学金 高校等 月額15,000円 大学等 月額25,000円																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>貸付者数</th> <th>貸付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">入学準備金</td> <td>高校等</td> <td>22人</td> <td>4,400,000円</td> </tr> <tr> <td>大学等</td> <td>38人</td> <td>14,950,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">奨学金</td> <td>高校等</td> <td>29人</td> <td>5,130,000円</td> </tr> <tr> <td>大学等</td> <td>133人</td> <td>38,600,000円</td> </tr> </tbody> </table>		区分	貸付者数	貸付額	入学準備金	高校等	22人	4,400,000円	大学等	38人	14,950,000円	奨学金	高校等	29人	5,130,000円	大学等	133人	38,600,000円	2 交通遺児等奨学金の支給 168,000 遺児等を養育する保護者へ奨学金を支給しました。 支給額(遺児等1人につき月額2,000円) ・7人×2,000円×12月=168,000円	
区分	貸付者数	貸付額																		
入学準備金	高校等	22人	4,400,000円																	
	大学等	38人	14,950,000円																	
奨学金	高校等	29人	5,130,000円																	
	大学等	133人	38,600,000円																	
3 システムの運用その他 9,651,257 入学準備金・奨学金貸付システムの運用や改修を行いました。また、システム機器賃借料を支払いました。																				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 遠距離通学費補助事業		当初予算額	698,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> さいたま市立小学校に公共交通機関を利用して遠距離通学する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、補助金を交付します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	698,000
		支出済額	356,122
		翌年度繰越額	0
		不用額	341,878
		前年度支出済額	402,676
		増減	△ 46,554
<主な事業の成果> 1 遠距離通学費の補助 356,122 公共交通機関を利用し、遠距離通学する児童の保護者へ補助金を交付しました。 [参考] ・就学援助対象世帯(定期乗車券相当額を交付) 3人 68,250円 ・その他世帯(定期乗車券相当額の半額を交付) 21人 238,875円 ・消耗品購入費 48,997円			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 スクールアシスタント配置事業		当初予算額	489,071,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課(教職員課)	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 学校現場からの要望や多様なニーズに対応するため、スクールアシスタントを市立小・中学校等に配置することにより、学校教育のさらなる充実を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	489,071,000
		支出済額	476,987,864
		翌年度繰越額	0
		不用額	12,083,136
		前年度支出済額	459,656,596
		増減	17,331,268
<主な事業の成果> 1 スクールアシスタントの配置 456,263,580 児童生徒の学習や生活の支援を行うため、全ての市立小・中学校等にスクールアシスタントを配置しました。 2 スクールアシスタントの保険料 6,790,810 市立小・中学校等に勤務するスクールアシスタントの労災保険料及び雇用保険料を支出しました。 3 スクールアシスタントの通勤手当・旅費 13,933,474 市立小・中学校等に勤務するスクールアシスタントに対して、通勤手当及び旅費を支給しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校教育推進事業		当初予算額	190,866,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	△ 8,192,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 518	
<事業の目的・内容> 教員の指導の改善、教育環境の整備等を図るために、さいたま市理数教育推進プログラム、学校図書館の充実、夢工房未来くる先生ふれ愛推進事業等の施策を推進します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	182,674,000
		支出済額	174,160,900
		翌年度繰越額	0
		不用額	8,513,100
		前年度支出済額	350,018,321
増減		△ 175,857,421	
<主な事業の成果>			
1 教科書改訂に伴う整備事業	16,832,136	4 夢工房 未来くる先生 ふれ愛推進事業	2,259,000
教科書改訂に伴い、教師用教科書、指導書等を配付し、必要な教育環境の整備を行うことにより、市立小・中学校において教育課程を適切に編成・実施することができました。		文化芸術及びスポーツ等の分野においてトップレベルの実績があり、本市にゆかりのある方を中心とした「未来(みら)くる先生」を、全ての市立幼稚園、小・中・特別支援学校に派遣し、好奇心や感動する心をはぐくみまし	
2 理数教育の充実事業	21,228,104	た。	
観察実験アシスタントを小学校103校に派遣しました。また、小学校10校、中学校6校に理科備品の配置等を実施し、小・中学校における理数教育の充実を図りました。			
3 学校図書館教育の充実事業	7,296,361	5 子どものための体力向上サポートプラン その他	126,545,299
学校図書館支援センターと各学校の図書館を結ぶネットワーク便を運行し、蔵書の共同利用を図ることにより、学校図書館を計画的・積極的に活用しました。		「新体力テスト」の結果を集計・分析し、体育指導に役立て、児童生徒の体力の向上を図りました。その他、学びの向上さいたまプラン等を実施し、確かな学力の向上を図りました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 研究奨励・研究委嘱事業		当初予算額	8,166,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 518	
<事業の目的・内容> 学校教育上必要な研究の委嘱、校内研修等を充実させるため、研究指定校、モデル校等の研究に対して助成を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	8,166,000
		支出済額	7,973,672
		翌年度繰越額	0
		不用額	192,328
		前年度支出済額	7,990,285
増減		△ 16,613	
<主な事業の成果>			
1 研究指定校等の研究の推進	6,046,894		
本市の特定の課題に関する研究を行う研究指定校等を委嘱し、委嘱校の教育力の向上を図るとともに、研究の成果を発表会等で広めることにより、本市の学校教育の充実を図りました(事業費配当校133校)。			
2 研究指定及び学校課題研究に係る講師謝礼	625,000		
研究委嘱校等が、大学教授等の外部講師を招へいし、各学校の研究の充実を図りました(外部講師招へい校数25校)。			
3 研究紀要等の作成	1,301,778		
研究紀要や要覧等を作成し、教育研究団体の研究成果の共有を図りました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生徒海外交流事業		当初予算額	9,158,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 国際的な視野で活動できる人材の育成を目指し、市立中学校に在籍する中学生を海外に派遣します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	9,158,000
		支出済額	8,653,285
		翌年度繰越額	0
		不用額	504,715
		前年度支出済額	8,620,321
		増減	32,964
<主な事業の成果>			
1 引率教員及び中学生の海外への派遣		8,626,535	
ニュージーランド・ハミルトン市に、市立中学校在籍生徒及び引率教員を派遣しました。 ・派遣期間 平成28年8月3日～8月12日(10日間) ・派遣人数 市立中学校在籍生徒57人 引率者4人			
2 生徒・教職員海外交流事業実施委員会その他		26,750	
市立中学校国際交流事業の推進のため、さいたま市生徒・教職員海外交流事業実施委員会を2回開催しました。 また、生徒の帰国報告会を実施し(8月24日)、帰国報告書を作成、57市立各中学校、25市立各図書館、10区役所の情報公開コーナーへ配付しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 国際理解教育推進事業		当初予算額	10,750,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 日本語の活用又は生活習慣において、困難を伴うおそれがある帰国・外国人児童生徒に対し、日本語指導員を派遣し、日本語指導・適応指導を実施します。 また、市立小・中・特別支援学校における国際教育・国際交流の充実を図ることを目的とし、国際教育主任研修会の開催、市立小・中・特別支援学校の姉妹校等交流の補助、本市と海外姉妹都市の教員の相互派遣等の事業を行います。		流用額	680,000
		予備費充用額	0
		予算現額	11,430,000
		支出済額	10,887,927
		翌年度繰越額	0
		不用額	542,073
		前年度支出済額	11,005,303
		増減	△117,376
<主な事業の成果>			
1 日本語指導員の派遣		10,746,026	
日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒が在籍する市立小・中学校に、日本語指導員を派遣し、日本語の聞く・書く・読むの技能の育成に努めました。			
2 国際教育主任研修会の実施		15,000	
国際教育主任研修会において、外部講師を招へいして講演会(演題「グローバル社会を生きる人材の育成」)を実施しました。			
3 姉妹校等の交流の支援その他		126,901	
さいたま市立小・中・特別支援学校7校の姉妹校等交流の支援や、姉妹都市(アメリカ・リッチモンド市)からの教員の受け入れ(1名、22日滞在、小学校6校・中学校1校訪問)を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 英語教育充実推進事業（指導1課）			当初予算額	376,826,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	△ 48,870,000	
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 520	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 新たな英語教育「グローバル・スタディ科」を全ての市立小・中学校で実施します。グローバル・スタディ科の推進を図るため、英語教育推進委員会を開催し、カリキュラムの検証を行うとともに、ALT及び各小・中学校の教員のための研修会を実施し、指導力の向上を図ります。また、児童生徒が使用するテキストを作成・配付するなど、各学校での実施に当たり環境整備を進めます。			流用額	△ 680,000	
			予備費充用額	0	
			予算現額	327,276,000	
			支出済額	319,035,867	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	8,240,133	
			前年度支出済額	181,063,378	
<主な事業の成果>			増	減	137,972,489
1 ALT等の派遣 312,260,451 グローバル社会で主体的に行動し、たくましく生きる児童生徒を育成するため、ALTを市立幼稚園、小・中・特別支援学校に、グローバル・スタディ科非常勤講師を市立小・中学校に派遣しました。		4 テキスト等の作成・配付 5,250,420 児童生徒が使用するテキストを作成し、配付するとともに、指導者が使用する指導資料等を市立小・中・特別支援学校に配付しました。			
2 英語教育推進委員会の実施 1,124,546 「グローバル・スタディ」の推進を図るために、年2回英語教育推進委員会を開催し、カリキュラムの検証等を行いました。		5 さいたま市国際ジュニア大使の認証 373,700 「グローバル・スタディ」で学んだ知識を活用し、グローバルな人材を育成するために、国際ジュニア大使を認証し、国際的なイベントへの参加に向けて研修会を実施しました。			
3 教員研修の実施 26,750 市立小・中学校教員を対象に、各学校で1名以上参加の研修を開催し、各校の中核教員(小学校)、グローバル・スタディ科教員(中学校)の資質向上を図り、ALT研修も実施し、指導力の向上を図りました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 英語教育充実推進事業（高校教育課）			当初予算額	19,571,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課			補正予算額	0	
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 520	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 英語教育を充実し、グローバル人材の育成を図るため、JETプログラムによるALTを雇用し、市立高等学校に派遣します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	19,571,000	
			支出済額	16,497,935	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	3,073,065	
			前年度支出済額	16,130,651	
<不用額の理由> ALTの帰国費用を計上していたが、当初の予定より帰国者が少なかったため。			増	減	367,284
<主な事業の成果>					
1 JET派遣事業 16,497,935 ALTへ報酬、旅費、渡航負担金等を支払いました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育振興基金積立金			当初予算額	80,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 521	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> さいたま市教育振興基金を金融機関に預け、その運用益金の積立てを行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	80,000
			支出済額	32,110
			翌年度繰越額	0
			不用額	47,890
			前年度支出済額	73,104
			増減	△ 40,994
<主な事業の成果>				
1 さいたま市教育振興基金への積立て 32,110				
教育振興基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた預金利子について、同基金に積立てを行いました。				
[参考]				
基金残高の推移				
・平成24年度末残高	36,087,329円			
・平成25年度末残高	36,146,030円			
・平成26年度末残高	36,218,021円			
・平成27年度末残高	36,291,125円			
・平成28年度末残高	36,323,235円			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 環境教育推進事業			当初予算額	3,523,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 521	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 環境学習のための事業、資料の作成を行い、児童生徒がよりよい環境の創造に主体的に参加し、環境への責任ある行動がとれるようにします。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	3,523,000
			支出済額	3,338,686
			翌年度繰越額	0
			不用額	184,314
			前年度支出済額	1,861,298
			増減	1,477,388
<主な事業の成果>				
1 ホタル飼育研究 145,126				
小学校4校において、環境保全の意識向上を目的としてホタルの飼育活動を継続して行い、その取組の内容や飼育の様子を保護者や地域住民に公開や広報など行いました。				
2 環境学習資料作成 2,386,800				
小学校用環境学習資料を作成し、市立小学校及び関係課等に配付することにより、身近な自然環境に対する意識の向上を図りました。				
3 図書運搬用ボックスの整備 806,760				
リサイクル用品である図書運搬ボックスを2,020個作成し、市立各小・中・特別支援学校等に配付することにより、図書運搬に活用しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 少年自然の教室推進事業			当初予算額	5,793,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 522	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 自然体験活動や集団宿泊活動を通して、自然を愛する心、豊かでたくましい心と体を育成するとともに、協力して生活する態度を養うために、自然の教室の円滑な実施を支援します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	5,793,000
			支出済額	5,309,025
			翌年度繰越額	0
			不用品額	483,975
			前年度支出済額	4,686,991
			増減	622,034
<主な事業の成果>				
1 自然体験活動補助事業			5,309,025	
自然体験活動や集団宿泊活動に対して補助を行うことにより、児童生徒の自然体験活動の円滑な実施を支援し、活動の充実を図りました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生徒指導総合計画事業			当初予算額	4,827,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 522	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 都市化や少子化、情報化などが進展する中で、社会全体で様々な課題が生じており、また、児童生徒の問題行動等の背景には、規範意識や倫理観の低下が関係しているとも指摘されています。このような状況において、児童生徒の健全育成を目指す総合的な事業計画を策定し、教育委員会を中心に、学校・家庭・地域・関係機関等との連携・協力のネットワークを強化し、児童生徒の健全育成に取り組みます。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	4,827,000
			支出済額	4,209,529
			翌年度繰越額	0
			不用品額	617,471
			前年度支出済額	2,162,772
			増減	2,046,757
<主な事業の成果>				
1 人間関係プログラムの推進			947,488	
子どもたちの人間関係を構築する能力を育成するため、人とかかわる際のスキル(技術)を身に付け、学級に合ったかな雰囲気醸成するためのプログラムを実施しました。				
2 生徒指導総合計画事業の推進			3,262,041	
市立小・中・高等・特別支援学校、関係機関、関係団体が連携協力することにより、児童生徒に係る暴力行為、いじめ等、様々な課題を克服し、児童生徒の健全育成を目指すための施策を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 いじめ防止等対策推進事業			当初予算額	9,427,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 523	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 「いじめ防止対策推進法」の趣旨を踏まえ、市を挙げて、いじめの防止等の取組を総合的かつ効果的に推進します。			流用額	0
			予備費充用額	0
<不用額の理由> 報酬及び会場使用料において不用額が生じたため。			予算現額	9,427,000
			支出済額	6,306,206
<主な事業の成果> 1 いじめ防止等の取組の推進 6,306,206 いじめ防止対策推進法や条例・方針に基づき、いじめの防止等の取組を推進しました。また、悪質ないじめ、問題行動等に適切・迅速に対応するため、専門的な知識や経験を有する非常勤職員の配置を実施しました。			翌年度繰越額	0
			不用額	3,120,794
			前年度支出済額	6,244,837
			増減	61,369

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援教育推進事業			当初予算額	115,341,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/特別支援教育室(指導2課)		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 523	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 「第2次さいたま市特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学級の新増設を進めます。また、特別支援教育相談センターの運営、特別支援教育就学奨励費の負担、教職員の専門性の向上、就学相談の充実など、特別支援教育の推進に努めます。			流用額	0
			予備費充用額	0
<主な事業の成果> 1 特別支援学級の新増設 66,551,768 障害のある児童生徒が住み慣れた地域で学べるように、必要のある学校19校に特別支援学級を設置しました。			予算現額	115,341,000
			支出済額	113,147,287
2 特別支援教育相談センターの運営 14,807,314 障害のある児童生徒が適切な支援を受けられるように、特別支援教育相談センターにおいて相談・支援を行いました。			翌年度繰越額	0
			不用額	2,193,713
3 特別支援教育就学奨励費 25,354,855 小・中学校に就学する障害のある児童生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学に必要な経費の一部を補助しました。			前年度支出済額	111,019,129
			増減	2,128,158
4 特別支援教育の推進 6,433,350 特別支援教育を推進するために、教員の専門性向上に係る研修会や就学支援委員会等を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育相談推進事業		当初予算額	474,826,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/総合教育相談室(指導2課)		補正予算額	△ 2,897,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 524	
<事業の目的・内容> 市立小・中学校のさわやか相談室、市立教育相談室等において、スクールカウンセラーやさわやか相談員、スクールソーシャルワーカーをはじめとする専門の相談員等が、児童生徒、保護者及び教職員に対し、教育相談を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	471,929,000
		支出済額	466,474,269
		翌年度繰越額	0
		不用額	5,454,731
		前年度支出済額	430,646,631
<主な事業の成果>		増減	35,827,638
1 いじめ・自殺防止等の取組の推進	72,041,873	4 スクールカウンセラー等活用事業	152,832,479
いじめ、不登校等の課題に適切に対応するため、スクールソーシャルワーカーの配置やゲートキーパー研修を実施しました。		スクールカウンセラーを市立小・中・高等・特別支援学校に配置し、教員や保護者への指導助言、児童生徒へのカウンセリング等を行いました。スーパーバイザーを教育相談室に配置し、緊急事案等に対応しました。	
2 教育相談・教育相談室運営事業	78,526,413	5 さわやか相談員配置事業	132,859,290
教育相談室等において、幼児から高校生及びその保護者を対象に、学校生活等にかかわる様々な相談を受け、悩みや不安の軽減を図りました。		さわやか相談員を市立全中学校に配置し、教職員と連携を図りながら、児童生徒及び保護者からの相談に応じました。	
3 適応指導教室運営事業	30,214,214		
教育相談室に併設の適応指導教室において、不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を目指し、学習支援や体験的指導を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校教育・中高一貫教育校推進事業		当初予算額	4,381,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費		概要(当初)P. 524	
<事業の目的・内容> 市立高等学校及び市立浦和中学校の中長期的な将来構想を踏まえ、各校の教育活動の充実を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	4,381,000
		支出済額	3,052,885
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,328,115
		前年度支出済額	3,302,208
<主な事業の成果>		増減	△ 249,323
1 浦和中学校入学者選抜事務	633,063	4 高校入学者選抜事務	435,988
浦和中学校の入学者選抜を行うため、募集要項及び適性検査問題を作成するとともに、検査会場周辺の交通整理を行いました。		市立高等学校入学者選抜のための学力検査業務を行いました。	
2 高校教育研修事業	141,697	5 ICT教育推進会議その他	363,387
市立高等学校の教頭4年次経験者が研修に参加し、高等学校における諸課題の解決策について理解を深めました。		ICT教育推進会議を開催し、ICT教育機器の使用方法について検討しました。	
3 海外フィールドワークの実施	1,478,750		
浦和中学校第3学年の生徒を対象に、オーストラリア・ブリスベン地域を中心にフィールドワークを実施し、教員5名が引率しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特色ある学校づくり事業		当初予算額	345,451,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	補正予算額	△ 21,843,000	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	概要(当初)P. 525	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を実施し、中高一貫教育の拡充など、市民の期待に応える魅力ある学校づくりを推進します。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	323,608,000	
		支出済額	312,730,593	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	10,877,407	
		前年度支出済額	34,965,765	
		増減	277,764,828	
<主な事業の成果>				
1 特色ある学校づくり計画の推進 285,017,629				
人工芝工事、海外交流支援事業、土曜授業推進事業、システムの賃借などを行い、市立高等学校の特色ある学校づくりを進めました。		さいたま市立中等教育学校(仮称)完成イメージ図 ※無断転載禁止		
2 中高一貫教育の拡充 27,658,800				
さいたま市立中等教育学校(仮称)整備事業に係るアドバイザー業務委託等を行いました。				
3 国際バカロレアに係る取組 54,164				
国際バカロレア導入に係る協議会を3回開催しました。また、国際バカロレアワークショップに職員3名が参加し、国際バカロレアについての見識を深めました。				


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育研究所管理運営事業		当初予算額	66,939,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所	補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/4目 教育研究所費	概要(当初)P. 525	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 社会を生き抜く力と希望をはぐくむさいたま市の学校教育の一層の推進のため、全国及び市の学習状況調査等を基にした調査研究を充実させるとともに、キャリアステージに応じ、児童生徒が主体的・協働的に生き生きと学ぶ授業づくりなどを重視した教職員研修を実施してまいります。		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	66,939,000	
		支出済額	59,511,526	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	7,427,474	
		前年度支出済額	49,930,403	
		増減	9,581,123	
<不用額の理由> 委託料について、契約差額が生じたため。				
<主な事業の成果>				
1 教育研究所管理運営事業 28,794,106		3 カリキュラムサポートセンター事業 3,261,863		
教育上必要な問題の研究及び教職員の研修を効果的・効率的に行うことができるよう、施設の運営及び適切な維持管理を行いました。また、教育研究所の中規模修繕工事にに向けた設計を実施しました。		教職員を対象に、学習指導案・研究紀要、教育関係図書及び映像資料等の提供、授業の教材づくりの支援を行いました。		
2 学力・学習状況調査事業 20,257,938		4 教職員研修事業 7,197,619		
学習状況調査等の結果から、学力の経年変化を把握・分析し教育施策の検証と改善を図りました。また、市学習状況調査から生活習慣等の状況、学力と生活習慣等の相関を多面的に分析し児童生徒の学習課題の解決や意欲向上に役立てました。		教員のキャリアステージに応じ、実践的指導力を効果的・効率的に育成するため育成指標に基づき、児童生徒が主体的・協働的に学ぶ授業づくりを重視するなど、実践的指導力をはぐくむ研修を実施しました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教育情報ネットワーク推進事業		当初予算額	1,006,423,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所		補正予算額	△ 2,008,000
款/項/目 10款 教育費/1項 教育総務費/4目 教育研究所費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 526		流用額	△ 372,000
<事業の目的・内容> 市立小・中・特別支援学校において、ICT(情報通信技術)を効果的に活用した「分かる授業・魅力ある授業」の推進と校務の効率化のためにICT環境の整備を行います。また、ICTに関する研修会を実施し、教員のICT活用指導力の向上及び児童生徒の情報活用能力(情報モラルを含む。)の育成を図ります。		予備費充用額	0
		予算現額	1,004,043,000
		支出済額	1,003,800,887
		翌年度繰越額	0
		不用額	242,113
		前年度支出済額	882,931,810
		増減	120,869,077
<主な事業の成果>			
1 教育の情報化推進事業 764,475,705		2 校務の情報化推進事業 237,916,344	
ICTを効果的に活用した授業を推進し、タブレット型コンピュータや無線LANをはじめ最新の機器等の研究と整備を行いました。また、特別支援学級のICT環境の整備を段階的に行いました。 [参考]タブレット型コンピュータを活用した授業風景		校務の効率化を図り、教職員が児童生徒に向き合う時間と情報セキュリティを確保するため、機器や校務支援システムの運用、管理及び更新を行いました。	
		3 メディアリテラシー教育推進事業 1,408,838	
		「携帯・インターネット安全教室」の実施や情報モラル学習サイト「スマホナビゲーター」(通称「ス学(マナ)ビ」)の活用の推進など児童生徒の情報モラルの育成を図りました。併せて学校非公式サイト等を監視し、ネットトラブルの早期対応に努めました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業(教育総務課)		当初予算額	10,159,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 526		流用額	0
<事業の目的・内容> 小学校の用務、調理業務等を円滑に運営するため、旅費の支給、被服等の貸与及び調理業務を専門に行う非常勤職員の配置を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	10,159,000
		支出済額	7,924,542
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,234,458
		前年度支出済額	9,946,796
		増減	△ 2,022,254
<主な事業の成果>			
1 非常勤給食調理員の配置 6,408,000		小学校に非常勤給食調理員を配置しました。	
2 小学校市費職員への旅費の支給 355,928		小学校市費職員の連絡業務や研修・出張等の旅費を支給しました。	
3 学校技能職員への被服等の貸与 1,160,614		学校技能職員(用務・校務担当)へ被服等を貸与しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業 (教育財務課)		当初予算額	2,408,430,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 527		流用額	0
<事業の目的・内容> 市立全小学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持するため、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、機械警備の業務委託等を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	2,408,430,000
<不用額の理由> 電気料金にかかる燃料費調整単価の引き下げ等により、光熱水費が見込みを下回ったため。		支出済額	2,055,275,374
		翌年度繰越額	0
<主な事業の成果> 1 消耗品及び備品の購入 275,028,930: 小学校の運営に必要な消耗品及び備品を購入しました。		不用額	353,154,626
		前年度支出済額	2,190,476,173
2 光熱水費の支払 1,344,254,644: 小学校で使用する光熱水費を支払いました。		増	減 △ 135,200,799
		3 維持管理業務委託等 435,991,800: 小学校施設の機械警備業務委託等を行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校管理運営事業 (教職員課)		当初予算額	129,874,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課(教職員課)		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 527		流用額	0
<事業の目的・内容> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに、学校図書館運営の充実を図ります。		予備費充用額	0
		予算現額	129,874,000
<不用額の理由> 小学校に配置する非常勤講師について、任用した人数が見込を下回ったため。		支出済額	122,697,205
		翌年度繰越額	0
<主な事業の成果> 1 学校図書館司書の配置 115,881,068: 図書館教育の充実を図るため、市立全小学校に、専任の司書を配置しました。		不用額	7,176,795
		前年度支出済額	128,324,546
2 非常勤講師の配置 6,816,137: 適正な学校運営を確保するため、初任者指導や妊娠した教員の体育授業の代替として、非常勤講師を配置しました。		増	減 △ 5,627,341

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校施設等維持管理事業（教育総務課）		当初予算額	194,838,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 小学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	194,838,000
		支出済額	193,468,668
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,369,332
		前年度支出済額	187,829,400
		増減	5,639,268
<主な事業の成果> 1 小学校用務業務 193,468,668 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校施設等維持管理事業（学校施設課）		当初予算額	609,621,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 小学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。		流用額	25,895,000
		予備費充用額	0
		予算現額	635,516,000
		支出済額	626,298,540
		翌年度繰越額	0
		不用額	9,217,460
		前年度支出済額	670,267,817
		増減	△ 43,969,277
<主な事業の成果> 1 トイレ洋式化特別修繕 49,386,240 和式便器を洋式便器に交換し、必要に応じ排水管の一部更新等を実施しました。			
2 施設修繕 357,680,271 給水管からの漏水、排水管の詰り、校舎等の雨漏り、学級の増加に伴う教室改修等、学校施設修繕を実施しました。			
3 施設の保守管理 209,611,954 学校施設の維持管理上必要な点検、管理等を実施しました。			
		4 緑のカーテン設置等	9,620,075
緑のカーテンを実施するための苗や肥料、校庭補修のための土等を購入しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校教科教材等整備事業		当初予算額	230,727,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 教育振興費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立全小学校における教育効果を高めるため、学校教育に必要な教材等を購入します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	230,727,000
		支出済額	229,781,648
		翌年度繰越額	0
		不用額	945,352
		前年度支出済額	230,391,779
		増 減	△ 610,131
<主な事業の成果> 1 教材等の購入 229,781,648 小学校で必要とする教材等の消耗品及び備品を購入しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校教育扶助事業		当初予算額	119,121,000																																									
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	補正予算額	0																																									
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 教育振興費	前年度繰越額	0																																									
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。		流用額	0																																									
		予備費充用額	0																																									
		予算現額	119,121,000																																									
		支出済額	117,438,495																																									
		翌年度繰越額	0																																									
		不用額	1,682,505																																									
		前年度支出済額	118,417,247																																									
		増 減	△ 978,752																																									
<主な事業の成果> 1 就学援助費の支給 115,316,436																																												
平成28年度の支給単価は以下のとおりです。		平成28年度の支給人数及び支給額は以下のとおりです。																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象</th> <th>支給額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">学用品費等</td> <td>1年生</td> <td>12,990</td> </tr> <tr> <td>2～6年生</td> <td>15,220</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td>1年生</td> <td>20,470</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>実施学年</td> <td>実費</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td>特別支援学級通学者</td> <td>実費</td> </tr> </tbody> </table>	区分	対象	支給額 (円)	学用品費等	1年生	12,990	2～6年生	15,220	新入学用品費	1年生	20,470	修学旅行費	実施学年	実費	通学費	特別支援学級通学者	実費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>要保護 (人)</th> <th>準要保護 (人)</th> <th>支給額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品費等</td> <td></td> <td>5,457</td> <td>77,510,394</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td></td> <td>705</td> <td>14,431,350</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>138</td> <td>962</td> <td>23,374,692</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>115,316,436</td> </tr> </tbody> </table>			区分	要保護 (人)	準要保護 (人)	支給額 (円)	学用品費等		5,457	77,510,394	新入学用品費		705	14,431,350	修学旅行費	138	962	23,374,692	通学費		0	0	合計			115,316,436
区分	対象	支給額 (円)																																										
学用品費等	1年生	12,990																																										
	2～6年生	15,220																																										
新入学用品費	1年生	20,470																																										
修学旅行費	実施学年	実費																																										
通学費	特別支援学級通学者	実費																																										
区分	要保護 (人)	準要保護 (人)	支給額 (円)																																									
学用品費等		5,457	77,510,394																																									
新入学用品費		705	14,431,350																																									
修学旅行費	138	962	23,374,692																																									
通学費		0	0																																									
合計			115,316,436																																									
		2 システムの運用その他 2,122,059 就学援助システム運用に係る業務委託のほか、制度案内の印刷、消耗品の購入等を行いました。																																										
※学校給食費と医療費については、健康教育課が所管する事業において援助しました。																																												

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校営繕事業			当初予算額	1,178,189,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	280,803,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/3目 学校建設費		概要(当初)P. 530	前年度繰越額	421,841,000
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、小学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、校舎の躯体の健全性調査等を実施します。		概要(12補)P. 26	流用額	△ 25,895,000
			予備費充用額	0
<不用額の理由> 工事請負費について、契約差額が生じたため。			予算現額	1,854,938,000
			支出済額	1,214,356,744
			翌年度繰越額	499,675,000
			不用額	140,906,256
			前年度支出済額	1,696,214,228
			増減	△ 481,857,484
<主な事業の成果>				
1 学校施設の大規模改修		1,177,537,276		
校舎や体育館等、学校施設の改修に係る設計・工事等を実施しました。				
2 美園小学校仮設校舎整備		13,714,920		
美園小学校の仮設校舎をリースにより整備しました。				
3 校舎の躯体の健全性調査等の実施		23,104,548		
「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、校舎の躯体の健全性調査等を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校校舎増改築事業			当初予算額	44,429,000	
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	178,925,000	
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/3目 学校建設費		概要(当初)P. 530	前年度繰越額	30,277,800	
<事業の目的・内容> 仲町小学校において児童数の増加による教室不足が見込まれるため、校舎の増築を行います。		概要(6補)P. 25	概要(2補)P. 27	流用額	0
				予備費充用額	0
			予算現額	253,631,800	
			支出済額	76,317,120	
			翌年度繰越額	175,963,000	
			不用額	1,351,680	
			前年度支出済額	15,961,789	
			増減	60,355,331	
<主な事業の成果>					
1 給食室解体・仮受室設置工事等		76,317,120			
仲町小学校の校舎を増築するにあたり、給食の仮受室設置工事を行い、既存給食室の解体工事に着手しました。また、近隣家屋の事前調査を行いました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校空調整備事業			当初予算額	500,521,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/3目 学校建設費		概要(当初)P. 531	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置し、より良い学習環境の確保に努めます。			流用額	△ 1,058,000
			予備費充用額	0
			予算現額	499,463,000
			支出済額	490,736,624
			翌年度繰越額	0
			不用額	8,726,376
			前年度支出済額	496,454,843
			増減	△ 5,718,219
<主な事業の成果>				
1 空調機のリース		476,319,060		
普通教室及び特別教室に設置した空調機リース料を支払いました。				
2 空調機の保守管理		14,417,564		
空調機のフィルター清掃及び保守・点検を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 小学校新設校建設事業			当初予算額	138,470,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	3,760,634,000
款/項/目 10款 教育費/2項 小学校費/3目 学校建設費		概要(当初)P. 531	前年度繰越額	28,021,000
<事業の目的・内容> 浦和東部地区のまちづくりに伴う人口増に対応するため、平成31年4月開校予定の新設小学校の建設を行います。			概要(12補)P. 26	
			流用額	1,058,000
			予備費充用額	0
			予算現額	3,928,183,000
			支出済額	3,770,754,504
			翌年度繰越額	151,215,000
			不用額	6,213,496
前年度支出済額	10,968,000			
			増減	3,759,786,504
<主な事業の成果>				
1 新設校の基本・実施設計			4 新設校建設用地の取得 3,760,633,020	
新設校の建設に向け、基本設計・実施設計に着手しました。				
2 土壌調査等の実施		3,928,284		
新設校の建設予定地の土壌調査、土地履歴調査、不動産鑑定を実施しました。				
3 新設校地質調査業務		6,193,200		
新設校の基本設計・実施設計に伴い建設予定地のボーリング調査を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業 (教育総務課)		当初予算額	1,033,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 532		流用額	0
<事業の目的・内容> 中学校の用務業務等を円滑に運営するため、旅費の支給及び被服等の貸与を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	1,033,000
		支出済額	979,570
		翌年度繰越額	0
		不用額	53,430
		前年度支出済額	967,713
		増減	11,857
<主な事業の成果>			
1 中学校市費職員への旅費の支給 217,550 中学校市費職員の連絡業務や研修・出張等の旅費を支給しました。			
2 学校技能職員への被服等の貸与 762,020 学校技能職員(用務・校務担当)へ被服等を貸与しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業 (教育財務課)		当初予算額	1,519,822,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 532		流用額	0
<事業の目的・内容> 市立全中学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持するため、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、機械警備の業務委託等を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	1,519,822,000
		支出済額	1,298,277,663
		翌年度繰越額	0
		不用額	221,544,337
		前年度支出済額	1,371,203,546
		増減	△ 72,925,883
<不用額の理由> 電気料金にかかる燃料費調整単価の引き下げ等により、光熱水費が見込みを下回ったため。			
<主な事業の成果>			
1 消耗品及び備品の購入 180,563,252 中学校の運営に必要な消耗品及び備品を購入しました。			
2 光熱水費の支払 866,736,142 中学校で使用する光熱水費を支払いました。			
3 維持管理業務委託等 250,978,269 中学校施設の機械警備業務委託等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校管理運営事業 (教職員課)		当初予算額	91,397,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課(教職員課)	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに、学校図書館運営の充実を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	91,397,000
		支出済額	89,695,228
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,701,772
		前年度支出済額	88,762,631
		増減	932,597
<主な事業の成果> 1 学校図書館司書の配置 64,873,343 図書館教育の充実を図るため、市立全中学校に、専任の司書を配置しました。			
2 非常勤講師の配置 24,821,885 適正な学校運営を確保するため、初任者指導や妊娠した教員の体育授業の代替、免許教科外担任解消を目的として、非常勤講師を配置しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校施設等維持管理事業 (教育総務課)		当初予算額	90,794,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 中学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	90,794,000
		支出済額	90,573,981
		翌年度繰越額	0
		不用額	220,019
		前年度支出済額	83,678,740
		増減	6,895,241
<主な事業の成果> 1 中学校用務業務 90,573,981 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校施設等維持管理事業 (学校施設課)			当初予算額	268,191,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	概要(当初)P. 534	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 中学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。			流用額	36,196,000
			予備費充用額	0
			予算現額	304,387,000
			支出済額	302,120,908
			翌年度繰越額	0
			不用額	2,266,092
			前年度支出済額	342,256,853
<主な事業の成果>			増減	△ 40,135,945
1 施設修繕 182,942,631 給水管からの漏水、排水管の詰り、校舎等の雨漏り、学級の増加に伴う教室改修等、学校施設修繕を実施しました。				
2 施設の保守管理 114,739,753 学校施設の維持管理上必要な点検、管理等を実施しました。				
3 緑のカーテン設置等 4,438,524 緑のカーテンを実施するための苗や肥料、校庭補修のための土等を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校教科教材等整備事業			当初予算額	143,147,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 教育振興費	概要(当初)P. 534	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立全中学校における教育効果を高めるため、学校教育に必要な教材等を購入します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	143,147,000
			支出済額	142,621,106
			翌年度繰越額	0
			不用額	525,894
			前年度支出済額	142,638,643
<主な事業の成果>			増減	△ 17,537
1 教材等の購入 142,621,106 中学校で必要とする教材等の消耗品及び備品を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校教育扶助事業		当初予算額	191,503,000																																															
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課		補正予算額	0																																															
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/2目 教育振興費		前年度繰越額	0																																															
概要(当初)P. 535		流用額	0																																															
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる年齢生徒の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。		予備費充用額	0																																															
		予算現額	191,503,000																																															
<不用額の理由> 支給対象者数が見込みを下回ったため。		支出済額	178,560,578																																															
		翌年度繰越額	0																																															
<主な事業の成果>		不用額	12,942,422																																															
		前年度支出済額	183,096,475																																															
1 就学援助費の支給 178,560,578		増	減 Δ 4,535,897																																															
平成28年度の支給単価は以下のとおりです。		平成28年度の支給人数及び支給額は以下のとおりです。																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象</th> <th>支給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">学用品費等</td> <td>1年生</td> <td>24,590</td> </tr> <tr> <td>2・3年生</td> <td>26,820</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td>1年生</td> <td>23,550</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>実施学年</td> <td>実費</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td>特別支援学級通学者</td> <td>実費</td> </tr> </tbody> </table>		区分	対象	支給額(円)	学用品費等	1年生	24,590	2・3年生	26,820	新入学用品費	1年生	23,550	修学旅行費	実施学年	実費	通学費	特別支援学級通学者	実費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>費目</th> <th>区分</th> <th>要保護(人)</th> <th>準要保護(人)</th> <th>支給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品費等</td> <td></td> <td></td> <td>3,369</td> <td>84,786,996</td> </tr> <tr> <td>新入学用品費</td> <td></td> <td></td> <td>995</td> <td>23,432,250</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td></td> <td>131</td> <td>1,013</td> <td>70,215,668</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td></td> <td></td> <td>3</td> <td>125,664</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>178,560,578</td> </tr> </tbody> </table>		費目	区分	要保護(人)	準要保護(人)	支給額(円)	学用品費等			3,369	84,786,996	新入学用品費			995	23,432,250	修学旅行費		131	1,013	70,215,668	通学費			3	125,664	合計				178,560,578
区分	対象	支給額(円)																																																
学用品費等	1年生	24,590																																																
	2・3年生	26,820																																																
新入学用品費	1年生	23,550																																																
修学旅行費	実施学年	実費																																																
通学費	特別支援学級通学者	実費																																																
費目	区分	要保護(人)	準要保護(人)	支給額(円)																																														
学用品費等			3,369	84,786,996																																														
新入学用品費			995	23,432,250																																														
修学旅行費		131	1,013	70,215,668																																														
通学費			3	125,664																																														
合計				178,560,578																																														
※学校給食費と医療費については、健康教育課が所管する事業において援助しました。																																																		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校営繕事業		当初予算額	576,682,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	629,871,000
款/項/目 10款 教育費/3項 中学校費/3目 学校建設費		前年度繰越額	550,490,000
概要(当初)P. 535		流用額	Δ 36,196,000
<事業の目的・内容> 概要(12補)P. 27 良好な学習環境を確保するために、中学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、校舎の躯体の健全性調査等を実施します。		予備費充用額	0
<不用額の理由> 工事請負費について、契約差額が生じたため。		予算現額	1,720,847,000
		支出済額	853,052,149
<主な事業の成果>		翌年度繰越額	746,183,000
		不用額	121,611,851
1 学校施設の大規模改修 843,387,121		前年度支出済額	2,410,284,550
校舎や体育館等、学校施設の改修に係る設計や工事を実施しました。		増	減 Δ 1,557,232,401
2 校舎の躯体の健全性調査の実施 9,665,028			
「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、校舎の躯体の健全性調査を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校空調整備事業			当初予算額	209,097,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/3目 学校建設費	概要(当初)P. 536	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置し、より良い学習環境の確保に努めます。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	209,097,000
			支出済額	204,241,045
			翌年度繰越額	0
			不用額	4,855,955
			前年度支出済額	244,982,368
			増 減	△ 40,741,323
<主な事業の成果> 1 空調機のリース 199,578,960 普通教室及び特別教室に設置した空調機リース料を支払いました。				
2 空調機の保守管理 4,662,085 空調機のフィルター清掃及び保守・点検を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 中学校新設校建設事業			当初予算額	148,232,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	△ 8,661,000
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/3目 学校建設費	概要(当初)P. 536	前年度繰越額	28,255,000
<事業の目的・内容> 浦和東部地区のまちづくりに伴う人口増に対応するため、平成31年4月開校予定の新設中学校の建設を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	167,826,000
			支出済額	44,253,724
			翌年度繰越額	116,416,000
			不用額	7,156,276
			前年度支出済額	3,250,000
			増 減	41,003,724
<主な事業の成果> 1 新設校の基本・実施設計 34,106,800 新設校の建設に向け、基本計画を策定し、基本設計・実施設計に着手しました。				
2 土壌調査等の実施 949,644 新設校の建設予定地の土地履歴調査を実施しました。				
3 新設校地質調査業務 9,197,280 新設校の基本設計・実施設計に伴い建設予定地のボーリング調査を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 用地先行取得事業特別会計繰出金 (学校施設課)		当初予算額	339,042,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/3目 学校建設費 概要(当初)P. 537	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	339,042,000
		支出済額	339,041,691
		翌年度繰越額	0
		不用額	309
		前年度支出済額	340,217,658
		増 減	△ 1,175,967
<主な事業の成果> 1 用地先行取得事業特別会計への繰出し 339,041,691: 新設中学校建設予定地取得に係る市債の元金償還及び利子の支払をするため、一般会計から用地先行取得事業特別会計への繰出しを行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校管理運営事業 (教育総務課)		当初予算額	124,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費 概要(当初)P. 537	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 高等学校の用務業務を円滑に運営するため、被服等を貸与します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	124,000
		支出済額	105,141
		翌年度繰越額	0
		不用額	18,859
		前年度支出済額	113,855
		増 減	△ 8,714
<主な事業の成果> 1 学校技能職員への被服等の貸与 105,141: 学校技能職員(用務担当)へ被服等を貸与しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校管理運営事業 (高校教育課)			当初予算額	331,143,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課			補正予算額	△ 2,563,000
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 538	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校の管理運営に要する経費で、消耗品費、光熱水費、通信運搬費、非常勤講師に係る報酬等を支払います。			流用額	△ 1,060,000
			予備費充用額	0
<不用額の理由> 電気使用量の節約等により、光熱水費の支払が見込みを下回ったため。			予算現額	327,520,000
			支出済額	282,358,115
<主な事業の成果>			翌年度繰越額	0
			不用額	45,161,885
1 学校の管理運営 159,859,000 消耗品の購入、光熱水費、通信運搬費等の支出を行い、市立高等学校の適正な管理運営を行いました。			前年度支出済額	251,313,274
			増減	31,044,841
4 市費負担教員の共済組合への共済費 2,116,800 市費負担教員の共済組合負担金を支払いました。				
2 パソコン等の賃借 84,553,589 教職員、生徒が使用するパソコンシステム等の賃借・保守を行いました。				
3 非常勤講師の配置 35,828,726 少人数授業により、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、希望制の習熟度別授業、生徒一人ひとりの興味・関心に応じた選択科目の幅の拡大など、きめ細かな指導を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業 (教育総務課)			当初予算額	9,912,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育総務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費		概要(当初)P. 538	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 高等学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
<主な事業の成果>			予算現額	9,912,000
			支出済額	9,901,440
1 高等学校用務業務 9,901,440 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行いました。			翌年度繰越額	0
			不用額	10,560
			前年度支出済額	9,694,080
			増減	207,360

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業（学校施設課）			当初予算額	108,000
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 539	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 高等学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、維持管理業務を実施します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	108,000
			支出済額	50,166
			翌年度繰越額	0
			不用額	57,834
			前年度支出済額	51,267
			増 減	△ 1,101
<主な事業の成果> 1 緑のカーテンの設置 50,166 緑のカーテンを実施するための苗や肥料等を購入しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校施設等維持管理事業（高校教育課）			当初予算額	83,433,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 539	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校の維持管理及び改善のため、各種営繕と改修及び警備業務を始めとした保守管理委託等の事務を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	83,433,000
			支出済額	74,756,146
			翌年度繰越額	0
			不用額	8,676,854
			前年度支出済額	48,894,342
			増 減	25,861,804
<主な事業の成果> 1 学校用地賃借 10,353,645 浦和高校及び大宮西高校用地として、国有地及び民有地を賃借しました。				
2 学校施設の維持管理 64,402,501 市立高等学校施設の維持管理に必要な修繕、委託を行い、良好な学校施設の維持に努めました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校等就学支援金事業			当初予算額	4,084,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	概要(当初)P. 540	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 市立高等学校における教育に係る経済的負担の軽減を適正に行うため、就学支援金支給のための事務を行います。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	4,084,000	
			支出済額	3,280,014	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	803,986	
			前年度支出済額	3,011,282	
<主な事業の成果> 1 臨時職員賃金等 2,815,824 就学支援金支給のための事務補助として臨時職員を任用し、適切な事務を行いました。			増	減	268,732
2 就学支援金支給のための事務 464,190 消耗品の購入、その他就学支援金支給のための事務を適切に行いました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 クラブ活動等推進事業			当初予算額	3,864,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/3目 教育振興費	概要(当初)P. 540	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 市立高等学校におけるクラブ活動の推進を図るために必要な消耗品や備品を購入します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	3,864,000	
			支出済額	3,431,411	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	432,589	
			前年度支出済額	3,442,912	
<主な事業の成果> 1 クラブ活動で使用する物品等の整備 3,431,411 クラブ活動で使用する物品等を購入し、クラブ活動の充実を図りました。			増	減	△ 11,501

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校教科教材整備事業			当初予算額	11,755,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/3目 教育振興費	概要(当初)P. 541	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立高等学校において各教科及び図書館の充実を図るために必要な消耗品や備品を購入します。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	11,755,000
			支出済額	11,123,966
			翌年度繰越額	0
			不用額	631,034
			前年度支出済額	11,049,554
			増 減	74,412
<主な事業の成果> 1 各教科の教材、図書館図書の整備 11,123,966 各教科及び図書館に必要な消耗品、備品を購入し、授業や図書館の充実を図りました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 高等学校営繕事業			当初予算額	4,538,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		補正予算額	31,023,000	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/4目 学校建設費	概要(当初)P. 541	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、高等学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、校舎の躯体の健全性調査等を実施します。			概要(2補)P. 27	流用額	1,060,000
			予備費充用額	0	
			予算現額	36,621,000	
			支出済額	5,445,360	
			翌年度繰越額	31,023,000	
			不用額	152,640	
			前年度支出済額	287,095,320	
			増 減	△ 281,649,960	
<主な事業の成果> 1 校舎の躯体の健全性調査の実施 5,445,360 「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」に基づき、校舎の躯体の健全性調査を行いました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 幼稚園管理運営事業(教職員課)		当初予算額	45,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課(教職員課)	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/5項 幼稚園費/1目 幼稚園費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市立幼稚園における教育活動の停滞を防ぎ、適正な園運営を確保します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	45,000
		支出済額	30,558
		翌年度繰越額	0
		不用額	14,442
		前年度支出済額	36,497
		増減	△ 5,939
<主な事業の成果> 1 幼稚園教職員の出張旅費 30,558 市立幼稚園の教職員に対して、出張旅費を支給しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 幼稚園管理運営事業(指導1課)		当初予算額	681,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/5項 幼稚園費/1目 幼稚園費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 幼児教育センターの研究実践園としての附属幼稚園において、幼稚園教育要領に基づき、幼児の健やかな成長のための幼稚園教育を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	681,000
		支出済額	598,642
		翌年度繰越額	0
		不用額	82,358
		前年度支出済額	799,371
		増減	△ 200,729
<主な事業の成果> 1 研究実践園としての運営 144,884 幼児教育センターの研究実践園として、附属幼稚園を運営し、幼児の健やかな成長を支援しました。 ※H29.3.31現在の在園児数55名(男子23名、女子32名)			
2 4・5歳児を対象とした保育 453,758 4・5歳児を対象にした幼稚園における保育の充実を図るため、施設や設備等教育環境の整備に努めました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 幼稚園振興事業			当初予算額	3,703,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/5項 幼稚園費/2目 幼稚園振興費	概要(当初)P. 543	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 保・幼・小の連携を図りながら、市内幼児教育の充実を図るための研修を実施するとともに、家庭における幼児教育の啓発を進めます。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	3,703,000	
			支出済額	3,604,828	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	98,172	
			前年度支出済額	3,761,658	
			増減	△ 156,830	
<主な事業の成果>					
1	さいたま市私立幼稚園教育研究補助金	3,088,000	4	幼児教育研究調査	72,500
さいたま市私立幼稚園協会に補助金を交付し、教職員の研修を開催することにより、さいたま市における幼児教育の充実に努めました。			家庭教育・幼児教育の総合的視点からの調査研究を実施することにより、幼児期の生活について研究の成果をまとめました。		
2	幼児教育相談の実施	208,750	5	保幼小連携に係る研修会の開催	60,000
子育てに関する電話相談を実施しました。また、育児上の悩みや疑問について、面談による個別相談を実施しました。			保幼小連携に係る研修会を開催し、発達段階に即応した指導や保幼小連携の在り方について協議し、幼児教育の充実を図りました。		
3	幼児教育学級の開催	175,578			
3～5歳児とその保護者を対象にした幼児教育学級を行い、幼児教育の充実に努めました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生涯学習推進事業			当初予算額	12,494,000	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	概要(当初)P. 543	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 多様化・高度化する市民の学習ニーズに応えるため、誰もが「学べる・活かせる・つながる」生涯学習環境の整備を進め、市民一人ひとりが生きがいと潤いを感じられる生涯学習社会の実現を目指します。このため、生涯学習の振興に関する基盤整備を進めるとともに、市民のニーズに対応した学習機会の提供、生涯学習情報の収集・提供などを行います。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	12,494,000	
			支出済額	11,233,889	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	1,260,111	
			前年度支出済額	11,949,423	
			増減	△ 715,534	
<主な事業の成果>					
1	生涯学習情報の収集・提供	4,160,160	4	AEDの配置	3,971,964
講座等の情報を掲載した生涯学習情報誌「まなべル」の発行や生涯学習情報システムの運用などにより、市民へ学習情報を提供しました。			AEDを生涯学習部所管施設へ配置しました。		
2	生涯学習人材バンク事業	253,800	5	社会教育委員会議その他	1,255,865
生涯学習に関する専門的な知識や技能、経験等を有している方々の情報を登録・公開し、学習したい方の希望に合わせて人材の紹介を行うことにより、学習成果を活かせる場の充実を図りました。			社会教育法に基づく社会教育委員会議の運営、社会教育関係団体への補助金交付事業等を行いました。		
3	生涯学習講座	1,592,100			
市民を対象として市内の大学で開催する大学公開講座、聴覚障害者を対象とした社会教養講座等を実施し、多様な学習機会の提供を図りました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 文学活動推進事業		当初予算額	5,633,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費		概要(当初)P. 544	
<事業の目的・内容> 市民の文学活動の充実に資するため、さいたま市にゆかりのある短歌文学の振興を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	5,633,000
		支出済額	5,076,260
		翌年度繰越額	0
		不用額	556,740
		前年度支出済額	5,172,524
		増減	△ 96,264
<主な事業の成果>			
1 現代短歌新人賞 3,157,500 全国の著名歌人にアンケートを行い、推薦のあった歌集をもって選考会を実施し、広坂早苗氏の歌集「未明の窓」に贈賞を決定しました。また、平成29年3月12日に表彰式及び選考委員長中村稔氏による特別講演「三ヶ島葎子の短歌について」を実施しました。		3 さいたま短歌フォーラム 20,000 埼玉県歌人会の協力を得るとともに、現代短歌新人賞受賞者を招き、平成28年6月25日に、「さいたま短歌フォーラム2016」を実施しました。	
2 子ども短歌賞 1,112,710 小・中学生14,592人から29,462首の作品の応募があり、優秀作品20首と入選80首からなる「第4回さいたま子ども短歌賞作品集」を作成しました。また、平成29年1月14日に表彰式を実施しました。		4 文学活動に関する用地等の管理 786,050 さいたま市にゆかりのある文学活動に関連する用地等の管理を行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 与野郷土資料館整備基金積立金		当初予算額	730,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費		概要(当初)P. 544	
<事業の目的・内容> (仮称)与野郷土資料館の整備費用に充当するために設置した「与野郷土資料館整備基金」へ、同基金の預金利子及び土地貸付収入の積立てを行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	730,000
		支出済額	471,350
		翌年度繰越額	0
		不用額	258,650
		前年度支出済額	578,625
		増減	△ 107,275
<主な事業の成果>			
1 与野郷土資料館整備基金への積立て 471,350 与野郷土資料館整備基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた預金利子及び土地貸付料収入について、同基金に積立てを行いました。		[参考] 基金残高の推移 ・平成24年度末 148,247,785円 ・平成25年度末 148,783,704円 ・平成26年度末 149,334,373円 ・平成27年度末 149,912,998円 ・平成28年度末 150,384,348円	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 家庭地域連携事業		当初予算額	354,107,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 未来を担う子どもたちを健やかにはぐくむために、地域全体で教育に取り組む体制づくりを目指します。このため、スクールサポートネットワークやチャレンジスクール、「すくすくのびのび子どもの生活習慣向上」キャンペーン等、学校・家庭・地域の連携・協力による取組を推進します。		概要(当初)P. 545	
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	354,107,000
		支出済額	351,641,839
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,465,161
		前年度支出済額	312,230,034
増減	39,411,805		
<主な事業の成果>			
1 スクールサポートネットワーク	207,294,003	4 その他	4,687,545
教育活動の一層の充実を図るため、家庭・地域・行政との連携・協力の下、地域ぐるみで子どもを育てる体制を推進しました。		中学生職場体験事業「未来(みら)くるワーク体験」、「自分発見！」チャレンジさいたま、PTA関係業務及び子育て講座事業を実施しました。	
2 チャレンジスクール	139,333,311		
子どもたちにとって、より豊かで有意義な放課後や土曜日等の実現を図るため、地域の方々の参画を得て、多様な学習、文化やスポーツ、体験活動等の機会を提供しました。			
3 「すくすくのびのび子どもの生活習慣向上」キャンペーン	326,980		
学校・家庭・地域・行政が連携・協力し、児童生徒の生活習慣向上を目指すキャンペーンを実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 人権教育推進事業		当初予算額	27,793,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課人権教育推進室	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 人権・同和問題の早期解決のため、市民の人権意識の高揚と同和問題の正しい理解を図るとともに、学校における人権教育の一層の推進を図るため、各種の人権教育推進事業を推進します。		概要(当初)P. 545	
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	27,793,000
		支出済額	25,803,901
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,989,099
		前年度支出済額	33,914,353
増減	△ 8,110,452		
<主な事業の成果>			
1 学校人権教育推進事業	5,610,289	2 社会人権教育推進事業	20,193,612
各種事業を実施することにより、児童生徒・教職員の人権教育を推進しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・人権標語・作文の募集(標語87,285点、作文63,307点) ・人権教育啓発の資料、冊子を作成(5点138,250部) ・啓発ビデオの貸出(100校～239本の貸出) ・教職員研修(管理職研修1回、人権教育主任研修3回、デートDV研修1回、人権教育研究指定校3校) ・思いやりの心を体得する人権の花運動を実施(35校) 		人権教育集会所の施設維持管理と各種主催事業等の実施、また、公民館における人権講座開催の支援により、人権が尊重され差別のない明るい地域社会づくりを推進しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育集会所で主催事業を実施(2館283回) ・全ての地区公民館で人権講座を実施(59館) 	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 地区公民館管理運営事業		当初予算額	488,338,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	補正予算額	△ 22,936,000
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 拠点公民館(10館)及び地区公民館(49館)の施設の維持管理及び運営を行うとともに、拠点公民館・地区公民館事業方策に基づき、市民のニーズ等に対応した事業を推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
<不用額の理由> 電気料金にかかる燃料費調整単価の引き下げ等により、光熱水費が見込みを下回ったため。		予算現額	465,402,000
		支出済額	434,922,448
<主な事業の成果>		翌年度繰越額	0
		不用額	30,479,552
1 親の学習事業 3,201,900 「親の学習プログラム」を使用し、様々な考えや学びを通して、親としての成長を応援し、親同士の交流を図るため、親の学習事業を各公民館で年3回実施しました。		前年度支出済額	446,646,205
		増減	△ 11,723,757
2 生涯学習事業の推進 18,228,900 市民のニーズに対応した学習機会を提供するため、子育て支援、高齢者支援等の現代的課題をテーマとした事業を実施しました。			
3 公民館施設の管理運営 413,491,648 施設を適切に維持管理するため、公民館施設の清掃業務や各種保守点検業務等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 生涯学習総合センター管理運営事業		当初予算額	405,486,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	補正予算額	△ 10,953,000
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> シーノ大宮センタープラザ内にある生涯学習総合センターの維持管理及び運営を行うとともに、生涯学習総合センター事業方策に基づき、市民のニーズ等に対応した事業を推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
<主な事業の成果>		予算現額	394,533,000
		支出済額	388,253,955
1 親の学習事業 142,993 「親の学習プログラム」を使用し、様々な考えや学びを通して、親としての成長を応援し、親同士の交流を図るため、親の学習事業を年3回実施しました。		翌年度繰越額	0
		不用額	6,279,045
2 さいたま市民大学事業 2,357,700 市民の高度で専門的かつ多様な学習要求にこたえるため、魅力的な講座づくりを進め、多様な学習機会の場を提供するさいたま市民大学を実施しました。		前年度支出済額	400,934,764
3 生涯学習事業の推進 981,377 より多くの市民に生涯学習の機会を提供するため、生涯学習相談事業や子育て支援等の現代的課題をテーマとした事業を実施しました。		増減	△ 12,680,809
4 公民館運営審議会 580,000 生涯学習総合センター及び公民館における事業の企画実施について調査審議をするため、公民館運営審議会を年6回開催しました。			
5 シーノ大宮センタープラザ管理費負担金 102,290,348 シーノ大宮センタープラザ内の公共施設の維持管理に係る管理組合負担金を支払いました。			
6 生涯学習総合センターの管理運営 281,901,537 生涯学習総合センターの維持管理及び運営を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 公民館安心安全整備事業		当初予算額	1,273,013,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	補正予算額	△ 292,958,000
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	前年度繰越額	22,500,000
<事業の目的・内容> バリアフリー化や屋上防水等の改修を行うことで、施設の長寿命化を図るとともに来館者にとって安全・安心な施設環境を整備します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,002,555,000
		支出済額	977,925,443
		翌年度繰越額	0
		不用額	24,629,557
		前年度支出済額	685,259,503
		増減	292,665,940
<主な事業の成果>			
1 公民館施設リフレッシュ事業	951,904,237	公民館施設リフレッシュ計画に基づき、施設の改修工事等を実施しました。	
2 維持改修	26,021,206	消防設備修繕等、必要な改修を行いました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 文化財保護事業		当初予算額	305,419,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課	補正予算額	△ 4,662,000
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/3目 文化財保護費	前年度繰越額	270,000
<事業の目的・内容> さいたま市の貴重な文化・歴史・教育・観光資源である各種の文化財の保存・継承と活用を進め、市民文化の向上と市の個性・魅力の発信を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	301,027,000
		支出済額	154,916,399
		翌年度繰越額	138,218,000
		不用額	7,892,601
		前年度支出済額	91,548,578
		増減	63,367,821
<主な事業の成果>			
1 国指定史跡見沼通船堀の整備	51,285,574	4 県指定史跡馬場小室山遺跡の整備	1,868,400
史跡の維持管理等を行うとともに、東縁の再整備工事を実施しました。		樹木剪定や草刈等を実施し、史跡の現状を維持しました。	
2 国指定特別天然記念物田島ヶ原サクラソウ自生地の保存管理	6,900,629	5 文化財の保存と活用	29,758,492
外来植物の除去や草焼き等保全のための取組を実施しました。その結果、サクラソウのほか、絶滅危惧種であるノウルシ等の種の保存を行うことができました。		指定文化財や埋蔵文化財の調査・保全管理を行うとともに、最新出土品の展示や文化財講座等を開催し、文化財を身近に感じてもらうことができました。	
3 国指定史跡真福寺貝塚の整備	48,567,385	6 文化財施設の維持管理と整備	16,535,919
保存活用計画書に基づいた維持管理と、整備に向け、史跡内の発掘調査と1筆分の公有地化を実施しました。公有地化率は、拡大すべき範囲の38.9%(前年度37.4%)となりました。		文化財の収蔵・活用施設の清掃や修繕を実施し、施設を維持しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 図書館管理運営事業		当初予算額	1,039,218,000	
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		補正予算額	△ 20,800,000	
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		概要(当初)P. 548		
<事業の目的・内容> 全図書館(25館)の施設維持管理、運営を行い、多様な市民ニーズに応える図書館機能の充実を図ります。		前年度繰越額	0	
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	1,018,418,000	
		支出済額	971,930,477	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	46,487,523	
		前年度支出済額	827,357,363	
<主な事業の成果>		増	減	144,573,114
1 図書館協議会の開催 296,000 市民や識者の意見を聴くため、図書館協議会を年3回開催し、図書館運営の充実を図りました。	4 子ども読書活動推進事業 1,298,940 子どもたちが本に接する機会を増やし、読書の楽しさを知ることができるよう、催し物の開催、学校への本の貸出、読書手帳やブックリストなどを作成し、配布するなど、「さいたま市子ども読書推進計画(第三次)」に基づく取組を行いました。			
2 図書館施設維持管理及び運営 742,404,931 建物の管理、窓口業務等、図書館施設の維持管理及び運営を行うことにより、利用しやすい図書館サービスの提供を行いました。				
3 施設保全 67,981,202 図書館施設の各種保守点検、改修及び修繕を行うことにより、安全・安心で快適な環境を確保しました。	5 図書館施設リフレッシュ事業 159,949,404 既存施設を長期にわたって有効に活用するため、図書館施設リフレッシュ計画に基づき、春野図書館の中規模修繕工事並びに北浦和図書館中規模修繕及び岩槻図書館大規模改修のための設計を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)


事務事業名 図書館資料整備事業		当初予算額	233,121,000	
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		補正予算額	0	
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		概要(当初)P. 548		
<事業の目的・内容> 地域の知の拠点として、市民からの多様化、高度化する幅広い要望に対応するため、資料や情報を計画的、積極的に収集し、提供します。また、電子書籍を市民に提供します。		前年度繰越額	0	
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	233,121,000	
		支出済額	232,201,943	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	919,057	
		前年度支出済額	270,804,737	
<主な事業の成果>		増	減	△ 38,602,794
1 図書・新聞雑誌・CD等の資料購入 211,905,158 各図書館の特色を生かした効果的、計画的な資料収集を行い、市民の多様な要求に応えられる幅広い蔵書の構築に取り組みました。	[参考]			
2 データベース・インターネットによる情報提供 8,919,960 法律、経済等の各種データベースによる情報提供を行いました。地域資料をデジタル化したことにより、長期保存を可能とするとともに、さいたま市固有の地域資料がホームページで閲覧できるようにしました。				
3 電子書籍の購入 11,376,825 電子書籍を選定・購入し、市民に提供することで、多忙な生活形態であっても、来館せずに書籍の閲覧が可能となるようにしました。				



著作権者等の許諾を得てデジタル化した地域資料

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 図書館コンピュータシステム運用事業		当初予算額	252,037,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		補正予算額	△ 2,300,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 549		流用額	0
<事業の目的・内容> 図書館コンピュータシステムによって全図書館(25館)を結ぶことにより、市内のどの図書館においても均質なサービスを提供します。		予備費充用額	0
		予算現額	249,737,000
		支出済額	248,312,766
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,424,234
		前年度支出済額	240,381,035
		増減	7,931,731
<主な事業の成果> 1 図書館コンピュータシステムの運用 245,509,259: 全図書館の資料情報や利用状況を一元管理し、どの図書館の窓口においても貸出・返却・資料検索等のサービスを提供しました。また、図書館のホームページを利用して、自宅から資料検索、予約や電子書籍の貸出等ができるサービスを提供しました。			
2 市民向けインターネットの運用 2,803,507: 館内のインターネット端末により情報にアクセスできる環境を整備することで、市民の課題解決に向けたサービスの充実を図りました。		[参考] 	
		自動貸出機	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 視聴覚ライブラリー管理運営事業		当初予算額	1,190,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 549		流用額	0
<事業の目的・内容> 視聴覚教材等を収集し、貸し出すとともに、視聴覚機器の操作講習会等を開催します。		予備費充用額	0
		予算現額	1,190,000
		支出済額	1,117,381
		翌年度繰越額	0
		不用額	72,619
		前年度支出済額	1,129,831
		増減	△ 12,450
<主な事業の成果> 1 視聴覚ライブラリー運営委員会の開催 220,000: 視聴覚ライブラリー運営委員会を年3回開催し、視聴覚ライブラリーの運営の充実を図りました。			
2 16ミリフィルム映写機操作技術講習会の開催 40,000: 16ミリフィルム映写機操作技術講習会を年2回開催し、参加者の技術の修得を図りました。		4 視聴覚教材の収集及び機材の購入 847,381 DVDソフト等視聴覚教材の収集及び機材の購入を行い、市民の要望に応える魅力的な教材の提供を行いました。	
3 視聴覚機器講習会の開催 10,000: 液晶プロジェクターなど視聴覚機器の取扱いの講習会を年1回開催し、参加者に操作方法の周知を図りました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市立博物館管理運営事業		当初予算額	44,613,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容>		流用額	0
		予備費充用額	0
<不用額の理由>		予算現額	44,613,000
		支出済額	38,712,198
<主な事業の成果>		翌年度繰越額	0
		不用額	5,900,802
1 市立博物館の維持管理 24,975,511		前年度支出済額	69,372,673
		増減	△ 30,660,475
<p>市民の文化的要求に応えるため、本市の歴史を概観する常設展示のほか、企画展・特別展等を開催します。さらに、展示関連の講座及び郷土の歴史を知る講座等を開催します。また、分館である岩槻郷土資料館の建物を保存し、歴史資料を展示するなどして活用するとともに、県指定史跡岩槻藩遷喬館の適切な保存に努め、公開活用します。</p> <p>委託料について、契約差額が生じたため。</p>			
<p>施設を適切に維持管理するため、施設の保守点検、修繕、警備等を実施しました。</p>		4 分館の維持管理	3,892,725
<p>市民の文化的要求に応え、郷土の歴史文化に関する理解を深めるため、常設展とは異なる視点から企画展・特別展等を開催しました。</p>		<p>分館である岩槻郷土資料館及び岩槻藩遷喬館を後世に伝えていくため、適切な保守・維持管理を実施しました。</p>	
<p>本市の歴史文化に親しむため、「初級古文書講座」等の各種講座や、市内の文化財を巡る見学会「さいたま市内の歴史をあるく」を開催しました。</p>			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 浦和博物館管理運営事業		当初予算額	9,005,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容>		流用額	0
		予備費充用額	0
<不用額の理由>		予算現額	9,005,000
		支出済額	7,472,461
<主な事業の成果>		翌年度繰越額	0
		不用額	1,532,539
1 浦和博物館の維持管理 6,442,264		前年度支出済額	8,255,755
		増減	△ 783,294
<p>地区の総合博物館として、地域の歴史と文化について市民の理解を深めるため、常設展・特別展・企画展などの展示や教育普及活動、資料の収集・保存・調査等を行います。</p>			
<p>施設を適切に維持管理するため、施設の保守点検、修繕、警備等を実施しました。</p>			
<p>地域の歴史や文化の理解を深めることを目的に、地域の歴史に特化した特別展や、小学生を対象とした夏季・冬季の企画展を実施しました。また、各展示に関連した講座等を実施しました。</p>			
<p>地域に関係の深い歴史的資料の収集を積極的に進め、写真資料や古地図を購入しました。</p>			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 民家園管理運営事業		当初予算額	12,383,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市内に残る伝統的な古建築と民俗資料を収集・保存・展示し、市民文化の向上発展と郷土意識の高揚を図ります。また、市民と協働し伝統文化の保存継承に努め、くらしの工夫について考える体験学習等を実施します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	12,383,000
		支出済額	11,539,758
		翌年度繰越額	0
		不用額	843,242
		前年度支出済額	14,760,830
		増減	△ 3,221,072
<主な事業の成果>			
1 民家園の維持管理		11,191,180	
浦和くらしの博物館民家園、鴻沼資料館、旧高野家離座敷及び所管する指定文化財建造物を適切に保存・維持管理するため、施設の保守点検、修繕、清掃、警備等を行いました。			
2 指定文化財建造物の活用		72,090	
指定文化財建造物を公開するとともに、体験学習の場として活用し、くらしの工夫等を考える学習を推進しました。小学校79校が体験学習を行い、社会科の学習に生かしました。			
3 展示・講座等の開催		276,488	
収蔵資料の紹介や地域文化の理解を深める展示を行うとともに、民家園及び周辺の環境を生かした「もの作り講座」、「体験講座」等を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 見沼くらしっく館管理運営事業		当初予算額	6,401,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市指定文化財「旧坂東家住宅」を活用して伝統文化の保存継承を図るため、“生きている民家”をテーマに年中行事の再現を行い、各種講座・企画展等を開催します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	6,401,000
		支出済額	6,002,446
		翌年度繰越額	0
		不用額	398,554
		前年度支出済額	5,995,412
		増減	7,034
<主な事業の成果>			
1 見沼くらしっく館の維持管理		5,253,590	
施設を適切に維持管理するため、施設の保守点検、清掃及び警備等を実施しました。			
2 指定文化財建造物の活用		154,307	
指定文化財建造物を市民の体験学習や年中行事再現の場として活用するとともに、貴重な文化遺産の継承に努めました。			
3 企画展示・講座等の開催その他		594,549	
古民家や生活文化に根ざした展示を実施するとともに、地域にゆかりのある各種講座等を開催しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 少年自然の家管理運営事業		当初予算額	1,733,973,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/6目 少年自然の家費 概要(当初)P. 552		前年度繰越額	7,439,000
<事業の目的・内容> 豊かな自然環境の中で児童生徒の健全育成を図るため、館岩少年自然の家の維持管理業務を実施します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	1,741,412,000
		支出済額	630,948,149
		翌年度繰越額	1,096,049,000
		不用額	14,414,851
		前年度支出済額	751,482,538
		増減	△ 120,534,389
<主な事業の成果>			
1 施設の維持管理	79,817,968	4 自然の家館岩一本化事業	519,161,292
館岩少年自然の家の維持管理及び設備運転を実施しました。		自然の家館岩一本化に向けた館岩少年自然の家の新館増築工事を実施しました。また、赤城少年自然の家の解体事業に着手しました。	
2 自然の家運営事業	15,154,369	5 館岩少年自然の家予防保全事業	2,580,120
全ての子どもたちが質の高い自然体験活動・集団宿泊活動を体験できるように、「自然の教室」実施に係る体制を整備しました。		公共施設マネジメント計画・第1次アクションプランに基づき、館岩少年自然の家の大規模改修工事を実施するための調査を実施しました。	
3 施設設備の改修	14,234,400		
館岩少年自然の家の野外炊飯場送電設備、ピロティ照明、中央監視装置ローカル機器の修繕を実施しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 少年自然の家野外活動事業		当初予算額	103,454,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/6目 少年自然の家費 概要(当初)P. 552		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 自然体験活動や集団宿泊体験活動を通して、自然への畏敬の念、集団の一員として他者を思いやる心、規律ある態度等、豊かでたくましい心と体を育成するために、「自然の教室」の円滑な実施の補助を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	103,454,000
		支出済額	100,709,855
		翌年度繰越額	0
		不用額	2,744,145
		前年度支出済額	76,940,348
		増減	23,769,507
<主な事業の成果>			
1 活動プログラム及び用具の充実	1,898,553	4 自然の教室現地研修会の開催	1,181,270
「自然の教室」で行う様々な野外プログラム及びそれに必要な活動用具の充実に取り組みました。		「自然の教室」の引率を行う小・中学校の教員を対象とした現地での研修会を、年5回開催しました。	
2 自然の教室バス輸送補助金	62,639,432	5 少年自然の家運営委員会の開催その他	125,600
「自然の教室」に係る児童生徒のバス輸送費に対し、一部補助をしました。		少年自然の家の適正な運営を図るため、少年自然の家運営委員会を開催しました。また、少年自然の家で行われる様々なプログラムの効果を広報するため、「所報 たていわ」及び「たていわ通信」等を通じて様々な情報を発信しました。	
3 自然の教室宿泊費補助金	34,865,000		
「自然の教室」に係る児童生徒の民間宿泊施設等の宿泊費に対し、補助をしました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 青少年宇宙科学館管理運営事業			当初予算額	203,631,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/7目 宇宙科学館費	概要(当初)P. 553	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 青少年の科学に対する関心を深め、科学教育の振興に寄与するとともに、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図るため、投影事業、展示事業、普及事業、青少年育成事業を行います。			流用額	3,792,000
			予備費充用額	0
			予算現額	207,423,000
			支出済額	199,215,582
			翌年度繰越額	0
			不用額	8,207,418
			前年度支出済額	196,713,796
<主な事業の成果>			増減	2,501,786
1 プラネタリウム投影事業 71,402,881 市内小学4年生(82校)、中学3年生(45校)計17,421人を対象とした学習投影、市内幼稚園(9園)、保育園(14園)計1,111人を対象とした幼児投影を実施しました。また、一般利用者計37,581人を対象に投影を実施しました。		4 科学館の運営及び維持管理 114,230,243 青少年宇宙科学館の維持管理に必要な管理業務委託費、光熱水費等を支出しました。		
2 展示事業 9,615,702 常設展示、企画展示などを実施しました。 ・企画展…夏休みワクワクものづくり教室、空と宇宙のりのもの展、宙(そら)と天気のみしぎ展等				
3 普及事業 3,966,756 サイエンスショー113回、天体観望会12回、公開天文台67回、公開顕微鏡47回、スクール・サポート・サイエンス事業27校、若田名誉館長杯ロボット大会2回、科学講演会3回、各種教室53回を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 宇宙劇場管理運営事業			当初予算額	311,089,000
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館		補正予算額	0
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/7目 宇宙科学館費	概要(当初)P. 553	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 市民の科学知識の普及と文化活動の推進を図り、地域文化の向上に寄与するため、プラネタリウム投影及び大型映像の上映、会議室・研修室・ホールの貸出し等の事業を行います。			流用額	△ 3,792,000
			予備費充用額	0
			予算現額	307,297,000
			支出済額	302,922,437
			翌年度繰越額	0
			不用額	4,374,563
			前年度支出済額	351,114,712
<主な事業の成果>			増減	△ 48,192,275
1 宇宙劇場管理運営事業 149,734,495 利用者が良好で安全に宇宙劇場を利用できるように施設を運営、維持管理するとともに、各種事業(プラネタリウム投影、各種教室、会議室等貸出し)を実施し、文化活動の推進を図りました。 (1)プラネタリウム投影・大型映像上映事業 一般番組投影、学習番組投影(幼児投影を含む)、特別番組投影、ホール内イベントを実施しました。 ・入場者 31,850人 (2)会議室・研修室・ホール貸出し事業 一般利用者を対象に、会議室・研修室・ホール等の貸出し事業を実施し、前年度の95.4%を上回る利用率となりました。 ・利用者 64,626人 ・会議室等の利用率 96.3%		(3)普及事業 天体観望会や親子望遠鏡教室等、8事業を実施し、前年度の826人を上回る参加者となりました。 ・参加者 1,502人 (4)支援事業 「日本宇宙少年団さいたま支部」の活動支援事業として、水ロケットづくり、天体観望会など25事業を実施しました。		
		2 大宮情報文化センタービル計画修繕事業 153,187,942 宇宙劇場が入居している大宮情報文化センタービルの大規模修繕に要する経費について、区分所有者として負担金を支出しました。		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 美術館管理運営事業			当初予算額	108,402,000
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/うらわ美術館			補正予算額	△ 8,500,000
款/項/目 10款 教育費/6項 社会教育費/8目 美術館費		概要(当初)P. 554	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、さいたま市ゆかりの美術家やその美術作品、本をめぐるアートに関する美術作品などの収集保管、美術に関する調査研究などを実施します。また、その成果を、企画展及びコレクション展として公開します。			流用額	0
			予備費充用額	0
<不用額の理由> 電気料金に係る燃料費調整単価の引き下げ等により、光熱水費が見込みを下回ったため。また、入居する複合施設に係る管理運営負担金の支払いが見込みを下回ったため。			予算現額	99,902,000
			支出済額	92,076,882
<主な事業の成果>			翌年度繰越額	0
			不用額	7,825,118
			前年度支出済額	81,924,995
			増減	10,151,887
1 若林奮 飛葉と振動展の開催 8,641,680			4 コレクション展の開催 1,205,042 コレクションの中から、さいたまトリエンナーレのテーマに沿って作品を構成する展示と、新収蔵品などを紹介する展示を行いました。	
日本を代表する彫刻家の一人であり、当館の収蔵作家である若林奮の思索的な作品世界を紹介する、「若林奮 飛葉と振動展」を開催しました。				
2 ブラティスラヴァ世界絵本原画展の開催 7,107,404			5 美術品等収集保存等及び普及事業 10,132,458 収集方針に基づき、美術品等の収集保存、調査研究等を行いました。また、学校連携事業やワークショップなどの普及活動を実施しました。	
スロヴァキア首都ブラティスラヴァで2年に1度開かれる絵本原画展から最新の2015年受賞作品を中心に紹介する「ブラティスラヴァ世界絵本原画展」を開催しました。				
3 江戸の遊び絵づくし おもしろ浮世絵版画展の開催 8,638,596			6 美術館の運営及び維持管理 56,351,702 展覧会等の受付監視業務のほか、施設修繕やその他美術館の管理運営に必要な業務を行いました。	
江戸庶民が親しんだ浮世絵版画から、現代人にも通じるしゃれとユーモアの世界を紹介する「江戸の遊び絵づくし おもしろ浮世絵版画展」を開催しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 教職員健康診断事業			当初予算額	38,390,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教職員人事課(教職員課)			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 554	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 教職員の健康の維持と疾病の早期発見を図るため、教職員の健康診断を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
<主な事業の成果>			予算現額	38,390,000
			支出済額	38,207,129
			翌年度繰越額	0
			不用額	182,871
			前年度支出済額	36,858,074
			増減	1,349,055
1 教職員健康診断事業 37,376,650			2 B型肝炎予防接種事業 830,479 市立小・中・高等学校の養護教諭及び特別支援学校の教職員を対象にB型肝炎を予防するため、予防接種を実施しました。	
教職員の心身の健康の維持と疾病の早期発見を図るため、以下の定期健康診断等を実施しました。				
(1) 定期健康診断 (2) 胃検診 (3) 雇入時健康診断 (4) 学校医結核検診 (5) VDT業務特殊健康診断 (6) 重症心身障害者等介護従事者特殊健康診断 (7) 有機溶剤・特定化学物質等取扱者健康診断 (8) 長時間在校者への医師による面接指導 (9) ストレスチェック				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校給食管理運営事業		当初予算額	3,608,656,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	△ 54,214,000
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 555	
<事業の目的・内容> 安全で衛生的な学校給食が提供できるよう、学校給食室の施設・設備の維持管理を適正に行うとともに、各学校における運営面の充実を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	3,554,442,000
		支出済額	3,553,283,705
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,158,295
		前年度支出済額	3,381,481,883
増減	171,801,822		
<主な事業の成果> 1 施設・設備の維持管理 142,356,171 [参考] 学校の給食 学校給食室の消毒・清掃や、調理機器の保守点検などを実施するとともに、それら施設・設備に不具合が生じた際は、給食の提供に支障の出ないように速やかに修繕を行いました。			
2 学校給食の運営 3,410,927,534 給食調理員等の細菌検査や、日々の給食の提供に必要なとなる消耗品・備品の購入及び調理業務の委託を実施し、給食室の円滑な運営に努めました。			
			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 準要保護児童生徒給食援助事業		当初予算額	404,850,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 555	
<事業の目的・内容> 義務教育を円滑に実施するため、経済的理由で就学困難と認められる学齢児童生徒や被災した学齢児童生徒の保護者に対し、学校給食費を援助します。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	404,850,000
		支出済額	394,228,643
		翌年度繰越額	0
		不用額	10,621,357
		前年度支出済額	399,967,103
増減	△ 5,738,460		
<主な事業の成果> 1 給食扶助費の支給 394,228,643 就学援助制度の認定を受けた世帯の児童生徒8,826人分の学校給食費を、小・中学校の校長に対して支給しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校保健事業		当初予算額	82,987,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	△ 2,054,000	
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 556		
<事業の目的・内容> 児童生徒が健康で有意義な学校生活を送ることができるように、学校保健安全法に基づき、水質検査等の環境検査の実施や保健室の円滑な管理・運営を行います。		前年度繰越額	0	
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	80,933,000	
		支出済額	77,718,656	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	3,214,344	
		前年度支出済額	65,977,090	
<主な事業の成果>		増	減	11,741,566
1 学校環境衛生検査の実施 17,590,320 学校薬剤師等と連携を図り、学校保健安全法に基づく飲料水水質検査、プール水水質検査、ホルムアルデヒド等揮発性有機化合物検査、ダニ又はダニアレルゲン検査、ネズミ・衛生害虫等の生息調査を実施しました。				
2 学校保健室の管理運営 58,379,802 保健室の円滑な運営のため、インターネット利用環境の整備、医薬材料・備品の購入等を行いました。また、AEDを各学校の保健室等に配備し、緊急時の対応に努めました。				
3 学校保健会の運営 1,748,534 医師会等関係機関と連携を図り、学校教育における保健衛生の研究や普及活動を進めました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 健康教育指導事業		当初予算額	137,828,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	△ 4,816,000	
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 556		
<事業の目的・内容> 学校健康教育の普及、充実及び学校保健・学校安全・学校給食関係教職員への研修と指導を行います。		前年度繰越額	0	
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	133,012,000	
		支出済額	130,913,647	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	2,098,353	
		前年度支出済額	123,606,756	
<主な事業の成果>		増	減	7,306,891
1 健康教育関係教職員への研修の実施 2,134,605 養護教諭や栄養教諭・学校栄養職員をはじめとした関係職員への研修の企画・運営や啓発事業を実施しました。				
2 学校歯科保健の推進 2,479,504 8020歯の健康教室や歯科巡回指導、各種コンクールを実施しました。				
3 学校における食育の推進 4,609,296 学校給食における県内地場産物の活用を推進するとともに、地元シェフによる学校給食や学校教育ファームを実施しました。				
4 学校安全ネットワークの推進 111,159,795 学校警備員の半日配置を継続しながら、多くの人の目で子どもを見守る学校安全ネットワーク体制を推進しました。				
5 学校安全の推進 5,811,177 学校における防災教育、交通安全教育の推進、ASUKAモデルの普及・発信や、学校給食における食物アレルギー対応の充実などにより、児童生徒の安全確保に努めました。				
6 インターナショナルセーフスクール認証取得事業 4,719,270 WHOの推進するインターナショナルセーフスクールについて、モデル校である慈恩寺小学校が認証を取得しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 児童生徒健康診断事業			当初予算額	471,606,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			補正予算額	△ 3,507,000	
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 557	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 学校に学校医等を配置し、各種健康診断等を実施することにより児童生徒の健康状況を的確に把握し、保護者との連携を深めながら健康相談や早期治療の指示等を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活が送れるように努めます。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	468,099,000	
			支出済額	464,095,460	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	4,003,540	
			前年度支出済額	472,769,354	
<主な事業の成果> 1 学校医等の委嘱 313,937,756 学校保健安全法に基づき医師会、歯科医師会、薬剤師会等の関係機関と連携を図り、各学校に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置しました。			増	減	△ 8,673,894
2 各種健康診断等の実施 150,157,704 児童生徒の健康状況を把握し、心身共に健康的な学校生活が送れるよう、市立学校の児童生徒を対象に、学校保健安全法に基づく各種健康診断等を実施しました。また、翌年に小学校に入学する児童の就学時健康診断を実施しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 要保護準要保護児童生徒医療援助事業			当初予算額	5,017,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			補正予算額	0	
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費		概要(当初)P. 557	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 経済的理由で、政令に定められた疾病治療に対する医療費を支出することが困難な要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し、学校教育法及び学校保健安全法に基づき医療費を援助します。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	5,017,000	
			支出済額	3,220,805	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	1,796,195	
			前年度支出済額	3,834,269	
<主な事業の成果> 1 医療費の援助 3,220,805 就学援助制度の認定を受けた家庭の児童生徒において、政令で規定されている特定の疾病の治療の際に医療券を発行し、医療費を援助しました。			増	減	△ 613,464
・要保護 48件 1,129,852円 ・準要保護 298件 2,076,697円			[参考] 学校保健安全法施行令で定める疾病 ・トラコーマ及び結膜炎 ・白癬、疥癬及び膿痂疹 ・中耳炎 ・慢性副鼻腔炎及びアデノイド ・齲歯 ・寄生虫病(虫卵保有を含む。)		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校災害救済制度事業			当初予算額	105,675,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	概要(当初)P. 558	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 学校の管理下で災害が発生した場合に、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による医療費等の請求手続を行います。 また、さいたま市独自の学校災害救済給付金制度により被災者の救済を図ります。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	105,675,000	
			支出済額	101,708,798	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	3,966,202	
			前年度支出済額	101,644,676	
<主な事業の成果> 1 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度 99,288,215 学校管理下における事故により児童生徒が負傷等をした場合に、保護者の負担を軽減するため、医療費、障害見舞金等の給付金の手続を行いました。			増	減	64,122
2 学校災害救済制度 2,420,583 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度を補完するため、本制度により歯牙特別見舞金(29件)を給付しました。					


(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校災害救済基金積立金			当初予算額	139,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	概要(当初)P. 558	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> さいたま市学校災害救済基金に対して、積立てを行います。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	139,000	
			支出済額	11,652	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	127,348	
			前年度支出済額	63,793	
<主な事業の成果> 1 さいたま市学校災害救済基金への積立て 11,652 さいたま市学校災害救済基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた預金利子について、同基金に積立てを行いました。			増	減	△ 52,141
			[参考] 基金残高の推移 ・平成24年度末残高 74,736,207円 ・平成25年度末残高 73,877,601円 ・平成26年度末残高 72,099,435円 ・平成27年度末残高 70,803,228円 ・平成28年度末残高 69,824,880円		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 学校給食センター管理運営事業		当初予算額	37,066,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		補正予算額	△ 7,903,000
款/項/目 10款 教育費/7項 保健体育費/3目 学校給食センター費 概要(当初)P. 559		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 施設の維持管理及び改修修繕を行い、いつでも再稼働できる体制を整えます。再稼働した際は、安全、安心な学校給食を提供します。		流用額	0
		予備費充用額	0
<不用額の理由> 電気料金にかかる燃料費調整単価の引き下げ等により、光熱水費が当初の見込みより下回ったため。		予算現額	29,163,000
		支出済額	26,786,549
<主な事業の成果> 1 献立委員会等の各委員会の開催 40,000: [参考] 学校給食センター運営委員会を開催し、センターの運営状況等について報告・協議しました。		翌年度繰越額	0
		不用額	2,376,451
2 学校給食の提供と衛生管理の徹底 2,602,671: 平成29年1月から、校舎増築工事が開始された仲町小学校に給食の提供を実施しました。また、安全、安心な学校給食を提供するため、調理場内の衛生管理及び衛生的な給食調理を徹底しました。		前年度支出済額	38,765,296
		増減	△ 11,978,747
3 施設・設備の維持管理 24,143,878: 施設・設備の維持管理、不具合箇所の改修修繕を行い、仲町小学校へ給食を提供できる体制を整えました。			

学校給食センター調理場内

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業(教育財務課)		当初予算額	59,612,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課		補正予算額	△ 4,030,000
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/1目 学校管理費 概要(当初)P. 559		前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 特別支援学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持するため、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品の購入を始め、光熱水費の支払、機械警備の業務委託等を行います。		流用額	0
		予備費充用額	0
<不用額の理由> 電気料金にかかる燃料費調整単価の引き下げ等により、光熱水費が見込みを下回ったため。		予算現額	55,582,000
		支出済額	42,950,027
<主な事業の成果> 1 消耗品及び備品の購入 4,916,478: 特別支援学校の運営に必要な消耗品及び備品を購入しました。		翌年度繰越額	0
		不用額	12,631,973
2 光熱水費の支払 20,460,429: 特別支援学校で使用する光熱水費を支払いました。		前年度支出済額	48,260,046
		増減	△ 5,310,019
3 維持管理業務委託等 17,573,120: 特別支援学校施設の機械警備業務委託等を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業 (指導 2 課)			当初予算額	78,397,000	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/特別支援教育室(指導 2 課)		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/1目 学校管理費	概要(当初)P. 560	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 市立特別支援学校における支援及び教育環境の充実を図るため、児童生徒の通学バスの運行と給食調理の委託を行います。			流用額	5,739,000	
			予備費充用額	0	
			予算現額	84,136,000	
			支出済額	83,164,951	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	971,049	
			前年度支出済額	75,380,210	
<主な事業の成果>			増	減	7,784,741
1 バス・給食委託業務 76,669,200 市立特別支援学校に通学する児童生徒の通学バスの運行及び給食調理の委託を行いました。			4 ひまわり特別支援学校増築工事関連業務 5,599,401 ひまわり特別支援学校増築に伴う業務及び近隣家屋への損害補償を行いました。		
2 医療的ケア・研修の実施 480,000 市立特別支援学校における医療的ケアの安全な実施と教員の専門性の向上を図るために、教員の研修会等を実施しました。					
3 校外学習車両借り上げ料補助 416,350 市立特別支援学校において校外行事を実施するため、車両借り上げ料の一部を負担しました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校施設等維持管理事業 (教育総務課)			当初予算額	2,504,000	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		補正予算額	0	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/1目 学校管理費	概要(当初)P. 560	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 特別支援学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	2,504,000	
			支出済額	2,475,360	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	28,640	
			前年度支出済額	2,423,520	
<主な事業の成果>			増	減	51,840
1 特別支援学校用務業務 2,475,360 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行いました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校施設等維持管理事業 (学校施設課)			当初予算額	82,761,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課			補正予算額	△ 19,260,000
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/1目 学校管理費		概要(当初)P. 561	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 特別支援学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。また、老朽化した校舎等の改修を実施します。			流用額	△ 5,739,000
			予備費充用額	0
<不用額の理由> 工事請負費について、契約差額が生じたため。			予算現額	57,762,000
			支出済額	54,647,971
<主な事業の成果>			翌年度繰越額	0
			不用額	3,114,029
1 学校施設の大規模改修 38,642,400 ひまわり特別支援学校の屋上・外壁改修に係る設計及びさくら草特別支援学校の事務室・給食室等改修工事を行いました。			前年度支出済額	48,211,102
			増減	6,436,869
2 施設修繕 3,595,860 手すりの設置や給排水設備等の学校施設修繕を実施しました。			4 緑のカーテン設置 74,682 緑のカーテンを実施するための苗や肥料等を購入しました。	
3 施設の保守管理 12,335,029 学校施設の維持管理上必要な点検、管理等を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 特別支援学校教科教材整備事業			当初予算額	2,807,000
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/教育財務課			補正予算額	0
款/項/目 10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 教育振興費		概要(当初)P. 561	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 特別支援学校における教育効果を高めるため、学校教育に必要な教材等を購入します。			流用額	0
			予備費充用額	0
<主な事業の成果>			予算現額	2,807,000
			支出済額	2,803,074
1 教材等の購入 2,803,074 特別支援学校で必要とする教材等の消耗品及び備品を購入しました。			翌年度繰越額	0
			不用額	3,926
			前年度支出済額	2,804,599
			増減	△ 1,525

平成 28 年度 議会局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 政務活動費交付に係る的確な事務処理及び議会棟の適正な管理
 - ① 議員の調査研究等に資するため必要な経費の一部として、議会における会派及び議員に対し政務活動費を交付し、また、政務活動費の用途について、第三者機関による調査を実施しました。
 - ② 議会運営に支障を来さないよう議場や委員会室等の環境維持に努めるとともに、会派及び議員が議会活動を行う上で必要な議員控室を適正に管理しました。
- (2) 正副議長の活動支援
 - ① 指定都市の正副議長としての広範な活動と、その職務が円滑に進められるよう活動の支援を行いました。
- (3) 適切で円滑、能率的な議会運営の支援
 - ① 本会議の会議録及び委員会記録を作成し、ホームページに掲載することにより、広く市民に情報提供を行うことで、適切で円滑、能率的な議会運営の支援を行いました。
- (4) 情報・資料の収集・提供及び議案等の立案補助
 - ① 議員の議会活動と円滑な議会運営に資する情報・資料の収集及び提供並びに議員又は委員会が提出する条例、意見書等の立案補助などを行いました。
- (5) 議会広報活動の多岐にわたる展開
 - ① 議会広報紙の発行、議会テレビ広報の放映、本会議及び委員会のインターネット中継など、多岐にわたり広報活動を行いました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 款	1,358,713,000	△ 3,811,000	0	△ 500,000	1,354,402,000	1,314,600,818	0	39,801,182
局合計	1,358,713,000	△ 3,811,000	0	△ 500,000	1,354,402,000	1,314,600,818	0	39,801,182

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 議員報酬		当初予算額	990,894,000	
局/部/課 議会局/総務部/総務課		補正予算額	7,056,000	
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費	概要(当初)P. 566	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 議員報酬、期末手当、市議会議員年金の公費負担金等を支払います。また、議員の健康増進・健康維持管理を目的として健康診断を実施します。		概要(12補)P. 16	流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	997,950,000
			支出済額	997,747,098
			翌年度繰越額	0
			不用額	202,902
			前年度支出済額	1,058,469,959
<主な事業の成果>			増減	△ 60,722,861
1 議員報酬等の支払い 996,969,498 議員報酬、期末手当、市議会議員共済会給付費負担金及び事務負担金を支払いました。				
2 議員健康診断の実施 777,600 議員が自己の健康状態を絶えず把握し、もって議会活動に精励できるよう、議員の健康増進・健康維持管理を目的として健康診断を実施しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市政調査研究事業(議会局秘書課)		当初予算額	5,570,000	
局/部/課 議会局/総務部/秘書課		補正予算額	0	
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費	概要(当初)P. 566	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 議長・副議長の日程の調整を中心とした秘書業務を行うとともに、地方議会の現状把握や課題解決に向けての対策等について、各市議会議長会をはじめとする会議等で調査研究を行います。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	5,570,000
			支出済額	4,931,688
			翌年度繰越額	0
			不用額	638,312
			前年度支出済額	4,776,240
<主な事業の成果>			増減	155,448
1 秘書事務事業 345,188 議長・副議長のマネジメントをサポートし、日程管理を効率的に行うとともに、意思決定の最適化に必要な情報を適切に管理しました。				
2 議長交際費 732,500 議長が議会を代表して行う外部との交際に要する経費として支出しました。				
3 各市議会議長会負担金 3,854,000 地方議会の現状把握や課題解決に向けての対策等について、情報収集や意見交換などが円滑に行うことができるよう支援しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市政調査研究事業（議会局総務課）		当初予算額	273,410,000
局/部/課 議会局/総務部/総務課		補正予算額	△ 9,359,000
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費		概要(当初)P. 567	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 議員の海外・国内派遣を行い、また、議員の調査研究等に資するため必要な経費の一部として政務活動費を交付します。		流用額	△ 2,984,000
		予備費充用額	0
<不用額の理由> 会派及び議員に対して交付した政務活動費に残金が生じたため。議員の海外・国内派遣がなかったため。		予算現額	261,067,000
		支出済額	226,791,902
<主な事業の成果>		翌年度繰越額	0
		不用額	34,275,098
1 政務活動費補助金の交付 211,105,399: 議員の調査研究等に資するため、必要な経費の一部として、議会における会派及び議員に対し政務活動費を交付しました。また、政務活動費の用途について、第三者機関による調査を行いました。		前年度支出済額	226,100,463
		増減	691,439
2 議会公用車の運行管理 15,194,023: 委員会視察等に使用するマイクロバスの借り上げや、正副議長車等の運転業務委託及びリース契約を行いました。			
3 議会ICT化事業 492,480: 議会のICT化を推進するため、本会議及び委員会の会議資料等をデータ化し、検索可能なシステムを構築しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市政調査研究事業（議事課）		当初予算額	13,106,000
局/部/課 議会局/議事調査部/議事課		補正予算額	0
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/1目 議会費		概要(当初)P. 567	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 本会議及び委員会での議案審議、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、視察その他の調査研究を行います。		流用額	△ 672,000
		予備費充用額	0
<主な事業の成果>		予算現額	12,434,000
		支出済額	10,604,220
1 本会議・委員会協議会調査研究講師謝礼 5,000: 本会議及び委員会での議案審議、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、有識者を招き意見交換を行いました。		翌年度繰越額	0
		不用額	1,829,780
2 委員会県外行政視察 10,566,240: 委員会での議案審査、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、先進自治体等への視察を行いました。		前年度支出済額	6,438,800
3 参考人費用弁償 32,980: 本会議及び委員会での議案審議、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、関係者等を参考人として招き、意見等を聴取しました。		増減	4,165,420

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（議会局秘書課）		当初予算額	47,325,000	
局/部/課 議会局/総務部/秘書課		補正予算額	△ 1,508,000	
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費		概要(当初)P. 568		
<事業の目的・内容> 議会の円滑な運営及び議会活動をサポートするとともに、議会活動に関する情報を市民に分かりやすく提供します。		前年度繰越額	0	
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	45,817,000	
		支出済額	44,839,221	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	977,779	
		前年度支出済額	51,428,015	
<主な事業の成果>		増	減	△ 6,588,794
1 市議会運営の補助 959,830 議会の円滑な運営及び議会活動をサポートしました。				
2 市議会広報 43,879,391 議会広報紙の発行、議会テレビ広報の放映、本会議及び委員会のインターネット中継などの広報活動を行いました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（議会局総務課）		当初予算額	2,866,000	
局/部/課 議会局/総務部/総務課		補正予算額	0	
款/項/目 1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費		概要(当初)P. 568		
<事業の目的・内容> 議員派遣に伴う随行や議会棟の修繕・保守管理等を行います。		前年度繰越額	0	
		流用額	2,484,000	
		予備費充用額	0	
		予算現額	5,350,000	
		支出済額	4,047,605	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	1,302,395	
		前年度支出済額	3,030,396	
<主な事業の成果>		増	減	1,017,209
1 議会棟の管理 3,164,292 議会運営に支障を来さないよう議会棟の設備や備品を適正に管理するとともに、会派及び議員が議会活動を行う上で必要な環境を整備しました。				
2 庶務事務 849,213 他市議会との連絡調整や局、部、課内の事務遂行に当たり、必要な消耗品の購入等を行いました。				
3 その他 34,100 若年層の市政に対する関心を深めるとともに、参政権に対する意識の向上を目的として、高校生を対象に「高校生議会」を開催しました。				

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（議事課）		当初予算額	20,588,000
局/部/課	議会局/議事調査部/議事課	補正予算額	0
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 本会議及び委員会の適正かつ円滑な運営に資するため、本会議及び委員会における議員の議案審議、所管事務調査等の活動を支援します。また、本会議録、委員会記録を作成するとともに、議会図書室、情報公開コーナー等へ配架、ホームページへ掲載することにより、広く市民に情報提供を行います。		流用額	672,000
		予備費充用額	0
		予算現額	21,260,000
		支出済額	21,099,920
		翌年度繰越額	0
		不用額	160,080
		前年度支出済額	16,453,348
		増減	4,646,572
<主な事業の成果>			
1 市議会の運営支援		2,802,300	
本会議及び委員会の適正かつ円滑な運営に資するため、本会議及び委員会における議員の議案審議、所管事務調査等の活動を支援しました。			
2 本会議録、委員会記録の作成		15,082,399	
本会議録、委員会記録を作成するとともに、議会図書室、情報公開コーナー等へ配架、ホームページへ掲載することにより、広く市民に情報提供を行いました。			
3 さいたま市議会会議録検索システムの管理		3,215,221	
さいたま市議会会議録検索システムの安定した運営を行いました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市議会事務局運営事業（調査法制課）		当初予算額	4,954,000
局/部/課	議会局/議事調査部/調査法制課	補正予算額	0
款/項/目	1款 議会費/1項 議会費/2目 議会事務局費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 議員又は委員会により提出される条例等の立案補助を行うとともに、議員の議会活動や円滑な議会運営に資するため、国や他の地方公共団体及び関連団体の動向等に関する情報を広く調査収集します。また、地方自治法第100条第19項に基づき、議員の調査研究に資するため、議会図書室を管理するとともに、図書の充実を図ります。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	4,954,000
		支出済額	4,539,164
		翌年度繰越額	0
		不用額	414,836
		前年度支出済額	4,350,462
		増減	188,702
<主な事業の成果>			
1 議員・委員会による提出議案の立案補助		62,640	
議員又は委員会が提出する条例、意見書等の議案について、法制面からの検討や事実確認、用字用語の整理等を行い、議員の立案を補助しました。			
2 議会活動等に資する情報の調査・収集		2,306,932	
議員の議会活動や円滑な議会運営に資するため、国や他の地方公共団体、関連団体の動向等に関する情報・資料について、広く調査収集を行いました。			
3 議会図書室の管理及び図書の充実		2,169,592	
地方自治法第100条第19項に基づき、議員の調査研究に資する図書資料を収集・保管するために、議会図書室を管理するとともに、図書の充実を図りました。			

平成28年度 選挙管理委員会事務局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 各選挙の適正な執行
- ① 平成28年7月10日執行の参議院議員通常選挙を適正かつ円滑に執行しました。
- (2) 若い有権者の政治意識の向上や将来の有権者の育成
- ① 公職選挙法改正に伴う18歳選挙権の広報や啓発活動を実施しました。
- ② 選挙啓発ポスター・標語コンクールの開催、中学校3年生向け社会科副読本「選挙BOOK」を発行し市立中学校へ配布しました。
- ③ 各区において区民まつり等のイベントにおける啓発活動、成人式において新成人に対する啓発活動、青年選挙サポーターを中心とした選挙啓発出前講座を行いました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
16款	427,240,000	△ 74,016,000	0	353,224,000	344,122,702	344,122,702	0	0
21款	509,000	0	0	509,000	200,355	200,355	0	0
局合計	427,749,000	△ 74,016,000	0	353,733,000	344,323,057	344,323,057	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	473,135,000	△ 74,016,000	0	0	399,119,000	397,291,606	0	1,827,394
局合計	473,135,000	△ 74,016,000	0	0	399,119,000	397,291,606	0	1,827,394

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目	16款 県支出金/3項 委託金/1目 総務費委託金	当初予算額	370,000
歳入名称	在外選挙人名簿登録事務委託金	補正予算額	0
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 在外選挙人名簿の登録事務に要する経費として交付されました。		予算現額	370,000
		調定額	231,389
		収入済額	231,389
		不納欠損額	0
		収入未済額	0
		前年度収入済額	207,245
		増減	24,144

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目	16款 県支出金/3項 委託金/1目 総務費委託金	当初予算額	426,870,000
歳入名称	参議院議員通常選挙委託金	補正予算額	△ 74,016,000
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成28年7月10日執行の参議院議員通常選挙の執行経費として交付されました。		予算現額	352,854,000
		調定額	343,891,313
		収入済額	343,891,313
		不納欠損額	0
		収入未済額	0
		前年度収入済額	0
		増減	343,891,313

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目	21款 諸収入/4項 受託事業収入/1目 総務受託事業収入	当初予算額	144,000
歳入名称	新方領用悪水路土地改良区総代総選挙受託事業収入	補正予算額	0
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成28年12月15日執行の新方領用悪水路土地改良区総代総選挙の執行経費として交付されました。		予算現額	144,000
		調定額	63,965
		収入済額	63,965
		不納欠損額	0
		収入未済額	0
		前年度収入済額	0
		増減	63,965

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目	21款 諸収入/4項 受託事業収入/1目 総務受託事業収入	当初予算額	242,000
歳入名称	見沼代用水土地改良区総代総選挙受託事業収入	補正予算額	0
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 平成28年12月26日執行の見沼代用水土地改良区総代総選挙の執行経費として交付されました。		予算現額	242,000
		調定額	73,941
		収入済額	73,941
		不納欠損額	0
		収入未済額	0
		前年度収入済額	0
		増減	73,941



(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 選挙管理委員会運営事業		当初予算額	40,332,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/6項 選挙費/1目 選挙管理委員会費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 573		流用額	0
<事業の目的・内容> 市及び10区の選挙管理委員会の運営、選挙人名簿の調製その他各選挙に共通する選挙管理を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	40,332,000
		支出済額	39,487,232
		翌年度繰越額	0
		不用額	844,768
		前年度支出済額	58,544,367
		増減	△ 19,057,135
<主な事業の成果>			
1 市・区選挙管理委員会の運営 36,727,099		3 指定都市選挙管理委員会連合会事業 432,126	
市・区選挙管理委員会を開催しました。 市 14回 西区 16回 北区 15回 大宮区 16回 見沼区 15回 中央区 16回 桜区 16回 浦和区 17回 南区 16回 緑区 16回 岩槻区 15回		指定都市選挙管理委員会連合会の会議に参加し、選挙制度及び選挙事務の調査研究等を行いました。	
2 選挙人名簿の調製等 2,328,007			
公職選挙法の規定による選挙人名簿及び在外選挙人名簿を調製しました。			

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 常時啓発事業		当初予算額	3,630,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課		補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/6項 選挙費/2目 常時啓発費		前年度繰越額	0
概要(当初)P. 573		流用額	0
<事業の目的・内容> 公職選挙法第6条の規定に基づき、選挙に関する啓発、周知等を行います。		予備費充用額	0
		予算現額	3,630,000
		支出済額	3,291,924
		翌年度繰越額	0
		不用額	338,076
		前年度支出済額	3,288,286
		増減	3,638
<主な事業の成果>			
1 18歳選挙権の広報、啓発 307,344		(3) 中学校3年生向け社会科副読本の配布(11,600部) (4) 出前講座の開催(小学校5回)	
公職選挙法改正に伴う18歳選挙権の広報や啓発活動を実施しました。また、新しい有権者の投票参加を促すために、大学生と共同で選挙啓発動画を作成し、動画サイトで公開しました。			
 市立高校に横断幕を掲出		3 啓発活動の開催 818,750	
 選挙啓発動画		区民まつり等のイベントで啓発活動を実施しました。 (1) 区民まつり等のイベントにおける啓発活動(10区) (2) 新成人に対する啓発活動(1回) (3) 政治講演会の開催(各区1回)	
2 選挙啓発コンクールの実施、副読本の配布等 910,220		4 明るい選挙推進協議会の活動促進 1,255,610	
選挙啓発コンクール等を実施しました。 (1) 明るい選挙啓発ポスター(応募931点) (2) 標語コンクール(応募3,939点)		さいたま市及び10区の明るい選挙推進協議会の活動を支援しました。	

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 土地改良区総代総選挙費		当初予算額	509,000	
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課	補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/6項 選挙費/3目 土地改良区総代総選挙費	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 土地改良法及び土地改良法施行令の規定に基づき選挙管理委員会が管理又は協力することとされている土地改良区総代総選挙を執行します。		概要(当初)P. 574		
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	509,000	
		支出済額	198,715	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	310,285	
		前年度支出済額	0	
<主な事業の成果>		増	減	198,715
1 新堀土地改良区総代総選挙 60,809 (選挙の時期)		立候補届出受付、選挙会、当選証書の付与等の事務を行いました。 届出のあった候補者数が選挙すべき総代の数を超えないため、無投票となりました。		
2 新方領用悪水路土地改良区総代総選挙 63,965		立候補届出受付、選挙会、当選証書の付与等の事務を行いました。 届出のあった候補者数が選挙すべき総代の数を超えないため、無投票となりました。		
3 見沼代用水土地改良区総代総選挙 73,941		立候補届出受付、選挙会、当選証書の付与等の事務を行いました。 届出のあった候補者数が選挙すべき総代の数を超えないため、無投票となりました。		
		(1) 新堀土地改良区総代総選挙 任期満了日 平成28年5月7日 告示日 平成28年4月13日 執行年月日 平成28年4月20日		
		(2) 新方領用悪水路土地改良区総代総選挙 任期満了日 平成28年12月26日 告示日 平成28年12月8日 執行年月日 平成28年12月15日		
		(3) 見沼代用水土地改良区総代総選挙 任期満了日 平成29年1月24日 告示日 平成28年12月19日 執行年月日 平成28年12月26日		

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 市長選挙費		当初予算額	1,794,000	
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課	補正予算額	0	
款/項/目	2款 総務費/6項 選挙費/4目 市長選挙費	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 任期満了によるさいたま市長選挙を執行するため、その準備事務を行います。 任期満了日 平成29年5月26日 選挙期日 平成29年5月21日		概要(当初)P. 574		
		流用額	0	
		予備費充用額	0	
		予算現額	1,794,000	
		支出済額	1,573,428	
		翌年度繰越額	0	
		不用額	220,572	
		前年度支出済額	0	
<主な事業の成果>		増	減	1,573,428
1 候補者関係事務 201,954		平成29年3月25日に立候補予定者説明会及び確認団体説明会を開催しました。		
2 投・開票の準備事務 1,371,474		投・開票の準備事務を実施しました。		

事務事業名 参議院議員通常選挙費		当初予算額	426,870,000
局/部/課 選挙管理委員会事務局/選挙課		補正予算額	△ 74,016,000
款/項/目 2款 総務費/6項 選挙費/5目 参議院議員通常選挙費		概要(当初)P. 575	前年度繰越額 0
<事業の目的・内容> 任期満了による参議院議員通常選挙の適正な執行を図ります。 任期満了日 平成28年7月25日 選挙期日 平成28年7月10日		概要(6補)P. 9	流用額 0
			予備費充用額 0
			予算現額 352,854,000
			支出済額 352,740,307
			翌年度繰越額 0
			不用額 113,693
			前年度支出済額 0
			増減 352,740,307
<主な事業の成果>			
1 投・開票等事務	316,132,049	(選挙の結果)	
投票、期日前投票、不在者投票、開票等の事務を行いました。		(1) 投票者総数及び投票率(本市分)	埼玉県選出 561,232人(53.55%) 比例代表 561,184人(53.55%)
2 ポスター掲示場その他の選挙公営	35,602,758	(2) 期日前投票者総数(本市分)	埼玉県選出 148,857人 (投票者総数の割合26.52%) 比例代表 148,846人 (投票者総数の割合26.52%)
ポスター掲示場の設置、その他の選挙公営を行いました。		(3) 開票終了時刻	埼玉県選出 0時47分 比例代表 3時07分
3 選挙啓発事業	1,005,500		
選挙期日、投票方法等を周知し、投票率の向上を図りました。			

平成28年度 人事委員会事務局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 本市の将来を担う優秀な人材の確保
- ① 職員採用説明会の開催や大学等主催の就職説明会への参加、SNSを活用した情報提供等、学生を中心に本市の魅力や業務内容を積極的にPRしました。また、技術職及び免許資格職の受験意欲を高めるため、7職種(技術職(土木、建築、電気、機械、化学)、免許資格職(保健師、保育士))を対象とした業務内容説明会を開催するとともに、本市のまちづくり事業や土木職に興味を持つ方を対象とした現場見学会を開催しました。
さらに、近年の保育士の需要増加等に対応し、幅広く人材を確保するため、保育士職員採用試験の受験資格である年齢要件の上限を、昨年度までの28歳未満から35歳未満まで拡大しました。
 - ② 職員全体のモチベーション向上と組織の活性化による行政サービスの質の向上を図るとともに、市民満足度の向上を達成するため、能力実証主義に基づく透明性、公平性の高い係長級昇任試験を実施しました。
- (2) 専門的人事行政機関としての任務の遂行
- ① 給与、勤務時間等の勤務条件を社会一般の情勢に適応させる「情勢適応の原則」に基づく職員の適正な勤務条件を確保するため、職員の給与・勤務条件等に関し、市議会と市長に報告及び勧告を行うとともに、その内容について分かりやすく公表しました。
 - ② 職員の勤務条件に関する措置要求や不利益処分に関する審査請求について、中立的に審査・判定を行う立場として、これに類する他団体事例等の情報収集及び調査研究を行いました。
 - ③ 職員の勤務条件に関する労働基準監督機関の職権として、法令に基づく報告・届出の受理、是正勧告等の職権を行使しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
21款	10,000	0	0	10,000	21,600	21,600	0	0
局合計	10,000	0	0	10,000	21,600	21,600	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
2款	23,754,000	0	0	0	23,754,000	22,323,585	0	1,430,415
局合計	23,754,000	0	0	0	23,754,000	22,323,585	0	1,430,415

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/6項 雑入/4目 雑入	当初予算額	10,000
歳入名称 職員募集案内広告掲載料	補正予算額	0
局/部/課 人事委員会事務局/任用調査課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 職員採用案内パンフレットへの広告掲載料として収入しました。 [参考] 職員採用案内パンフレット 作成部数 14,000部 配布場所 区役所、支所、市民の窓口、図書館等の公共施設及び就職説明会等の開催会場	予算現額	10,000
	調定額	21,600
	収入済額	21,600
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	32,400
	増減	△ 10,800

事務事業名 人事委員会運営事業		当初予算額	23,754,000
局/部/課	人事委員会事務局/任用調査課	補正予算額	0
款/項/目	2款 総務費/10項 人事委員会費/1目 人事委員会費	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 政令指定都市として発展を続ける本市の将来を担う優秀な人材の採用、社会情勢に対応した職員の勤務条件の適切な執行が行われるよう、中立的かつ専門的人事行政機関として、公正、公平な人事行政を推進します。		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	23,754,000
		支出済額	22,323,585
		翌年度繰越額	0
		不用額	1,430,415
		前年度支出済額	22,086,818
		増減	236,767
<主な事業の成果>			
1 人事委員会運営事業	8,423,155	4 人事委員会勧告事業	211,024
人事行政に関する中立的かつ専門的な機関として人事委員会を運営し、公正、公平な人事行政を推進しました(定例会24回、臨時会9回、審議数125件)。		職員の給与と民間従業員の給与を比較するため、市内民間事業所を対象に、職種別民間給与実態調査を行うとともに、職員の給与・勤務条件等の調査研究を行い、市議会と市長に対して報告及び勧告を行いました(引上げ勧告:給与月額1,362円(0.35%)/勤勉手当0.1月)。	
2 職員採用試験事業	11,296,862	5 公平審査事業	293,304
本市の将来を担う優秀な人材の確保を図るため、職員の採用に関する競争試験・選考を実施しました。採用説明会の開催や各大学への出張説明等により、昨年度に比べ受験者数が増加しました(受験者数 3,201人(+32人))。		公平審査に関する他都市の事例研究を行うとともに、職員からの苦情相談に係る事務を行いました(相談実施回数17回)。	
3 昇任試験事業	2,039,806	6 労働基準監督事業	59,434
職員のモチベーションの向上及び組織の活性化による行政サービスの質の向上を図るため、係長級昇任試験を実施しました。事業の浸透により、昨年度に比べ受験者数が増加しました(受験者数 403人(+18人))。		職員の勤務条件に関する労働基準監督機関として、法令に基づく報告・届出の受理、是正勧告等の職権を行使しました(衛生管理者の選任報告49件、長時間勤務に係る是正勧告1件など)。	

平成28年度 監査事務局決算概要

I 主要事業の取組

(1) 適正かつ効果的な監査の実施

- ① 公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営を確保するため、適正かつ効果的な監査を実施しました。

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2款	9,793,000	0	0	0	9,793,000	8,762,138	0	1,030,862
局合計	9,793,000	0	0	0	9,793,000	8,762,138	0	1,030,862

事務事業名 監査事務局運営事業			当初予算額	9,793,000
局/部/課 監査事務局/監査課			補正予算額	0
款/項/目 2款 総務費/8項 監査委員費/1目 監査委員費		概要(当初)P. 584	前年度繰越額	0
<事業の目的・内容> 公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営を確保するため、適正かつ効果的な監査を実施します。また、監査委員及び事務局職員の監査技術のスキルアップを図ります。			流用額	0
			予備費充用額	0
			予算現額	9,793,000
			支出済額	8,762,138
			翌年度繰越額	0
			不用額	1,030,862
			前年度支出済額	8,476,136
<主な事業の成果> 1 監査事務 8,762,138 市の財務に関する事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼に、監査等を実施しました。また、監査の専門性を向上させるために、外部機関が主催する研修等に積極的に参加し、監査技術のスキルアップに努めました。あわせて、国及び各都市間での情報交換を積極的に行い、全国統一的な監査基準の見直しを行いました。			増	286,002
			減	

平成28年度 農業委員会事務局決算概要

I 主要事業の取組

- (1) 農地法等の法令業務の適正な執行と農地情報の適正管理
- ① 農業委員が延べ298回農地パトロールを行いました。
 - ② 遊休農地所有者に対し、適正管理通知の送付及び意向調査を行いました。
(農地の利用意向調査 49名、遊休農地解消面積 約4.0ha)
- (2) 農地貸借の推進と効率的利用
- ① 農地貸借情報の提供を行い、農地の効率的な利用を図りました。
(利用権設定面積 約115.5ha、新規利用権設定面積 約14.8ha)

II 歳入・歳出の状況

1 一般会計

<歳入>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	繰越財源 充当額	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
14款	209,000	0	0	209,000	231,300	231,300	0	0
16款	6,053,000	0	0	6,053,000	6,192,000	6,192,000	0	0
21款	512,000	0	0	512,000	484,825	484,825	0	0
局合計	6,774,000	0	0	6,774,000	6,908,125	6,908,125	0	0

<歳出>

(単位：円)

	当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額
6款	46,211,000	0	0	0	46,211,000	44,968,938	0	1,242,062
局合計	46,211,000	0	0	0	46,211,000	44,968,938	0	1,242,062

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 14款 使用料及び手数料/2項 手数料/4目 農林水産業手数料	当初予算額	189,000
歳入名称 証明手数料	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農地調整課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 各種諸証明の発行手数料として収納しました。 許可・受理済証明 350件 105,000円 農地台帳登載証明 91件 27,300円 申請・提出済証明 78件 23,400円 相続税の納税猶予に関する証明 191件 57,300円 貸付・借受地証明その他 10件 3,000円 合計 720件 216,000円	予算現額	189,000
	調定額	216,000
	収入済額	216,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	215,100
	増減	900

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 県支出金/1項 県負担金/4目 農林水産業費県負担金	当初予算額	5,541,000
歳入名称 農業委員会交付金	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 農業委員会等に関する法律第6条第1項及び第2項に規定する所掌事務の適正な執行により、事業経費として交付されました。	予算現額	5,541,000
	調定額	5,682,000
	収入済額	5,682,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	5,274,000
	増減	408,000

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 16款 県支出金/1項 県負担金/4目 農林水産業費県負担金	当初予算額	512,000
歳入名称 農業経営基盤強化事業事務取扱費交付金	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農地調整課 (農業振興課)	繰越財源充当額	0
<主な成果> 国有農地の管理に関する事務経費として交付されました。	予算現額	512,000
	調定額	510,000
	収入済額	510,000
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	510,000
	増減	0

(一般会計・歳入)

(単位：円)

款/項/目 21款 諸収入/4項 受託事業収入/3目 農林水産業受託事業収入	当初予算額	511,000
歳入名称 農業者年金受託事業収入	補正予算額	0
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課	繰越財源充当額	0
<主な成果> 農業者年金業務委託手数料として交付されました。	予算現額	511,000
	調定額	482,100
	収入済額	482,100
	不納欠損額	0
	収入未済額	0
	前年度収入済額	448,100
	増減	34,000

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 農業委員会運営事業		当初予算額	43,107,000
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課		補正予算額	0
款/項/目 6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費		概要(当初)P. 588	
<事業の目的・内容> 農業委員会等に関する法律及び農地法等の法令に基づき、農地等の利用関係調整、その他農地に関する事務及び農業委員会の運営に関する事務を行います。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	43,107,000
		支出済額	42,393,700
		翌年度繰越額	0
		不用額	713,300
		前年度支出済額	41,241,258
増減			1,152,442
<主な事業の成果>			
1 農業委員会の会議の開催		228,140	4 その他 35,090,588
農業委員会の事業計画及び農地法等の法令業務等を審議するため、会議を開催しました。 ・総会4回、協議会2回、運営委員会7回、農地利用最適化推進委員選考準備会・選考委員会6回、農政部会3回		農業委員、農業委員補助員に係る委員報酬の支払等、委員会の運営に関する事務を行いました。	
2 農地情報管理業務		6,458,400	
農地の活用を促進するために、農地・農家台帳システムを効率的に運用し、農地情報の適正管理を行いました。			
3 情報誌の発行		616,572	
農業経営の安定と農業者の生活向上に資するため、農業に関する情報を掲載した「農業委員会だより」を発行しました。 ・11,000部×年3回=33,000部			

(一般会計・歳出)

(単位：円)


事務事業名 農地利用集積実践事業		当初予算額	273,000
局/部/課 農業委員会事務局/農業振興課		補正予算額	0
款/項/目 6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費		概要(当初)P. 588	
<事業の目的・内容> 農地の利用状況調査を実施し、遊休農地の発生防止と解消を図ります。また、農地の出し手、受け手の意向に基づく計画的かつ効率的な利用調整活動を行い、意欲ある農業経営体への農地の利用集積を推進し、優良農地の確保と効率的利用を図ります。		前年度繰越額	0
		流用額	0
		予備費充用額	0
		予算現額	273,000
		支出済額	46,203
		翌年度繰越額	0
		不用額	226,797
		前年度支出済額	270,983
増減			△ 224,780
<主な事業の成果>			
1 優良農地の確保と遊休農地の解消		46,203	
(1) 遊休農地所有者に対し、適正管理通知の送付及び意向調査を行いました。 ・農地の利用意向調査 49名 ・遊休農地解消面積 約4.0ha			
(2) 利用権設定事業を推進するため、出し手、受け手に農地情報の提供に努めました。 ・利用権設定面積 約115.5ha ・新規利用権設定面積 約14.8ha			



農業委員による遊休農地調査

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 農業者年金業務事業			当初予算額	516,000	
局/部/課	農業委員会事務局/農業振興課		補正予算額	0	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費	概要(当初)P. 589	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 農業者の老後の生活の安定に資するため、農業者年金基金法に基づき受託事務を行います。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	516,000	
			支出済額	489,018	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	26,982	
			前年度支出済額	482,341	
<主な事業の成果> 1 農業者年金加入促進事業 489,018			増	減	6,677
(1) 独立行政法人農業者年金基金からの委託により各種届出を処理しました。 ・各種届出事務処理状況 46件			 <p>農業者年金加入推進のためのパンフレット</p>		
(2) 農業者年金制度の周知と加入促進を図るため、パンフレット等の配布を行うとともに、情報誌「農業委員会だより」に制度内容を掲載し周知を図りました。					

(一般会計・歳出)

(単位：円)

事務事業名 農地利用調整事業			当初予算額	2,315,000	
局/部/課	農業委員会事務局/農地調整課		補正予算額	0	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/1目 農業委員会費	概要(当初)P. 589	前年度繰越額	0	
<事業の目的・内容> 農業委員会等に関する法律及び農地法その他の法令に基づき、農地等の利用関係調整、相続税及び贈与税の納税猶予に係る証明事務、その他農地に関する事務を行います。			流用額	0	
			予備費充用額	0	
			予算現額	2,315,000	
			支出済額	2,040,017	
			翌年度繰越額	0	
			不用額	274,983	
			前年度支出済額	1,737,774	
<主な事業の成果> 1 農地法による農地転用等に係る事務 1,469,481			増	減	302,243
農地法に基づく農地の権利移動及び転用に係る審査事務等を行いました。 ・農地の権利移動の件数・面積 61件：10.3ha ・農地転用の件数・面積 2,013件：113.6ha ・農地部会12回、地区審議会3地区各12回			3 国有農地管理 510,000 未貸付農地の除草を行うなど、国有農地の適正管理に努めました。		
2 相続税及び贈与税の納税猶予の証明事務 60,536 相続税及び贈与税の納税猶予に係る証明の審査事務等を行いました。 ・相続税(贈与税)の納税猶予に関する証明等 222件					

職員人件費（一般職）

会計		当初予算額	補正予算額	前年度繰越額
一般会計	議 会 費	325,722,000	2,000,000	0
	総 務 費	17,865,861,000	395,342,000	0
	民 生 費	13,716,484,000	△ 20,000,000	0
	衛 生 費	7,527,779,000	△ 157,000,000	0
	労 働 費	56,114,000	5,500,000	0
	農 林 水 産 業 費	575,969,000	△ 20,000,000	0
	商 工 費	586,787,000	0	0
	土 木 費	5,590,512,000	△ 132,000,000	0
	消 防 費	12,374,860,000	170,000,000	0
	教 育 費	13,063,711,000	88,000,000	0
	計	71,683,799,000	331,842,000	0
特別会計	国 民 健 康 保 険 事 業	813,174,000	0	0
	介 護 保 険 事 業	830,411,000	△ 30,000,000	0
	食肉中央卸売市場及びと畜場事業	60,607,000	1,500,000	0
	大宮駅西口都市改造事業	111,882,000	△ 7,000,000	0
	東浦和第二土地区画整理事業	20,639,000	0	0
	浦和東部第一特定土地区画整理事業	30,999,000	500,000	0
	南与野駅西口土地区画整理事業	44,797,000	0	0
	指扇土地区画整理事業	38,974,000	3,500,000	0
	江川土地区画整理事業	27,981,000	1,500,000	0
	南平野土地区画整理事業	11,341,000	1,300,000	0
	大門下野田特定土地区画整理事業	12,096,000	0	0
	計	2,002,901,000	△ 28,700,000	0
歳 出 合 計		73,686,700,000	303,142,000	0

(単位：円)

流・充用額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
500,000	328,222,000	327,833,757	0	388,243
△ 1,200,000	18,260,003,000	18,029,661,260	0	230,341,740
0	13,696,484,000	13,570,072,082	0	126,411,918
0	7,370,779,000	7,318,212,573	0	52,566,427
0	61,614,000	59,291,743	0	2,322,257
0	555,969,000	549,598,063	0	6,370,937
0	586,787,000	582,118,144	0	4,668,856
0	5,458,512,000	5,381,562,704	0	76,949,296
0	12,544,860,000	12,438,777,967	0	106,082,033
0	13,151,711,000	13,042,974,711	0	108,736,289
△ 700,000	72,014,941,000	71,300,103,004	0	714,837,996
0	813,174,000	797,298,379	0	15,875,621
0	800,411,000	782,061,939	0	18,349,061
0	62,107,000	59,926,329	0	2,180,671
0	104,882,000	101,218,704	0	3,663,296
0	20,639,000	17,829,997	0	2,809,003
0	31,499,000	30,988,735	0	510,265
0	44,797,000	42,038,926	0	2,758,074
0	42,474,000	41,511,210	0	962,790
0	29,481,000	27,953,864	0	1,527,136
0	12,641,000	11,522,318	0	1,118,682
0	12,096,000	11,697,581	0	398,419
0	1,974,201,000	1,924,047,982	0	50,153,018
△ 700,000	73,989,142,000	73,224,150,986	0	764,991,014

地方消費税交付金（社会保障財源分）の使途

消費税率引上げによる増収分は、全て社会保障の充実・安定化に向けることとしていることを踏まえ、その充当の状況について明示するためのものです。

〔事業費総額〕 1,246.5億円(うち一般財源 638.8億円)

〔社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費に充てる引上げ分の地方消費税交付金額〕 74.8億円

(単位:千円)

項目	予算科目			平成28年度 決算額	財源内訳					
	款	項	目		特定財源			一般財源		
					国県支出金	市債	その他	引上げ分地方 消費税交付金	その他	
社会福祉	民生費	障害者福祉費	障害者福祉費	10,331,830	4,160,085	0	766,196	452,576	4,952,973	
		老人福祉費	老人福祉費	1,242,799	10,251	0	429,491	67,236	735,821	
		児童福祉費	児童福祉総務費	児童福祉総務費	47,565	15,283	0	87	2,695	29,500
			児童福祉費	児童福祉費	27,263,540	19,276,203	0	322,105	982,958	6,682,274
			児童福祉施設費	児童福祉施設費	31,527,004	12,276,572	2,106,700	3,811,369	2,755,764	10,576,599
			障害児総合療育施設費	障害児総合療育施設費	484,987	0	0	368,465	9,755	106,767
		生活保護費	扶助費	14,760,049	11,115,375	0	0	305,147	3,339,527	
	介護保険費	介護保険費	1,630	0	0	0	136	1,494		
	教育費	幼稚園費	幼稚園費	630	0	0	599	12	19	
			幼稚園振興費	3,605	0	0	3,121	180	304	
小計①				85,663,639	46,853,769	2,106,700	5,701,433	4,576,459	26,425,278	
社会保険	民生費	老人福祉費	老人福祉費	9,192,197	1,223,184	0	0	667,199	7,301,814	
		介護保険費	介護保険費	9,173,966	114,529	0	0	772,393	8,287,044	
		国民健康保険費	国民健康保険費	7,350,840	3,129,827	0	330	417,771	3,802,912	
	小計②				25,717,003	4,467,540	0	330	1,857,363	19,391,770
保健衛生	衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費	保健衛生総務費	843,509	117,349	0	13,573	59,661	652,926
			予防費	予防費	9,670,530	614,653	0	2,300	827,183	8,226,394
			保健所費	保健所費	44,800	0	0	5,013	3,331	36,456
			健康科学研究センター費	健康科学研究センター費	95,057	12,570	0	0	6,906	75,581
			環境衛生費	環境衛生費	35,226	5,346	0	531	2,458	26,891
			高等看護学院費	高等看護学院費	971,972	0	846,400	29,137	8,075	88,360
	病院費	病院費	1,610,869	0	0	0	134,869	1,476,000		
小計③				13,271,963	749,918	846,400	50,554	1,042,483	10,582,608	
合計 ①+②+③				124,652,605	52,071,227	2,953,100	5,752,317	7,476,305	56,399,656	

※引上げ分の地方消費税交付金については、各経費にあん分して充当している。

この冊子は1,200部作成し、1部当たりの印刷経費は、890円です。